

四日市市新総合計画 2020～2029（素案）への 追加・修正について

<目 次>

1. 基本構想	1
2. 基本計画	
重点的横断戦略プラン	4
分野別基本政策	
(1) 子育て・教育	(※追加・修正箇所なし)
(2) 文化・スポーツ・観光	(※追加・修正箇所なし)
(3) 産業・港湾	5
(4) 交通・にぎわい	7
(5) 環境・景観	9
(6) 防災・消防	11
(7) 生活・居住	13
(8) 健康・福祉・医療	15
(9) 都市経営の土台・共通課題	16
<参考>	
パブリックコメント手続の実施状況	21
四日市市新総合計画（素案）に対する意見	23

令和元年10月29日

四日市市 政策推進部 政策推進課

1. 四日市市新総合計画 2020～2029（素案）への追加・修正について

基本構想









ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
<p>素案 P 5</p> <p>(意見) No. 8 P 25</p>	<p>(3) 総合計画の構成と計画期間</p> <p>○基本計画：将来都市像を実現するため、施策の方向性を示すものです。</p> <p>＜重点的横断戦略プラン＞ (略)</p> <p>※2025 年度～2029 年度（後半 5 年間）については、<u>これまでの取組や進捗状況を十分検証し、社会情勢の変化等に応じた新たな重点的横断戦略プランを策定します。</u></p> <p>＜分野別基本政策＞ (略)</p> <p>※5 年後（2024 年度）に、<u>これまでの取組や進捗状況を十分検証し、社会情勢の変化等に応じた見直しを行います。</u></p>	<p>(3) 総合計画の構成と計画期間</p> <p>○基本計画：将来都市像を実現するため、施策の方向性を示すものです。</p> <p>＜重点的横断戦略プラン＞ (略)</p> <p>※2025 年度～2029 年度（後半 5 年間）については、社会情勢の変化等に応じた新たな重点的横断戦略プランを策定します。</p> <p>＜分野別基本政策＞ (略)</p> <p>※5 年後（2024 年度）に、社会情勢の変化等に応じた見直しを行います。</p>
<p>素案 P 16</p> <p>(意見) No. 5 P 25</p> <p>No. 6 P 25</p> <p>No.190 P 71</p> <p>No.230 P 81</p>	<p>(2) SDGs17 の目標と本市の取組</p> <p>本文 (略)</p> <p>○SDGs17 の目標</p>  <p>※関連して、 P 8 7、9 7、1 0 9、1 2 1、1 2 9、 1 4 1、1 4 9、1 6 7、1 7 7 分野別基本政策各ページに記載のアイコンの下に、「SDGs17 の目標」と表記</p>	<p>(2) SDGs17 の目標と本市の取組</p> <p>本文 (略)</p>

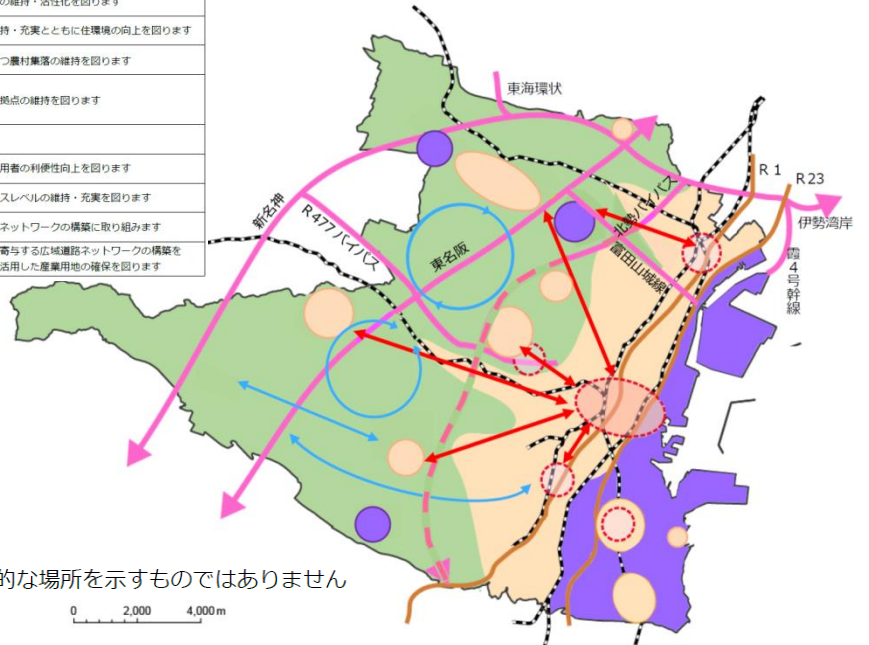
追加・修正案

素案
P 15

(2) 土地利用の方針

※土地利用概念図を追加

凡 例	
	臨海部の港湾・工業地帯や内陸部の既存工業団地では、産業の維持・活性化を図ります
	既成市街地や郊外住宅団地などでは、交通ネットワークの維持・充実とともに住環境の向上を図ります
	郊外部の市街化調整区域においては、森林や農地を保全しつつ農村集落の維持を図ります
	中心市街地における高次都市機能の集積とともに地域の生活拠点の維持を図ります
<ネットワーク>	
	鉄道 公共交通の基幹ネットワークとして維持し、利用者の利便性向上を図ります
	基幹バス 郊外の住宅団地を結ぶ路線などを中心にサービスレベルの維持・充実を図ります
	支線交通 郊外部から幹線公共交通や生活拠点を結ぶ交通ネットワークの構築に取り組みます
	広域道路網 産業活性化や南海トラフ地震の際の防災機能に寄与する広域道路ネットワークの構築を進めるとともに、思われた道路ネットワークを活用した産業用地の確保を図ります



※上記はイメージ図であり、具体的な場所を示すものではありません

素案【パブリックコメント】

素案
P 15

(2) 土地利用の方針

※土地利用概念図 なし

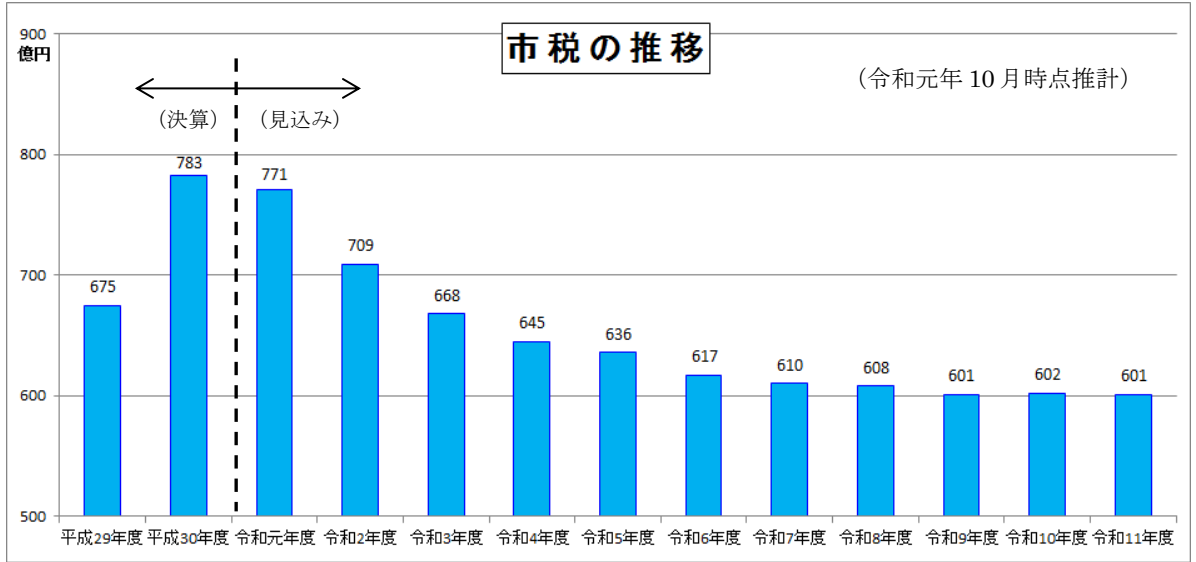
追加・修正案

素案
P17

(4) 行財政運営

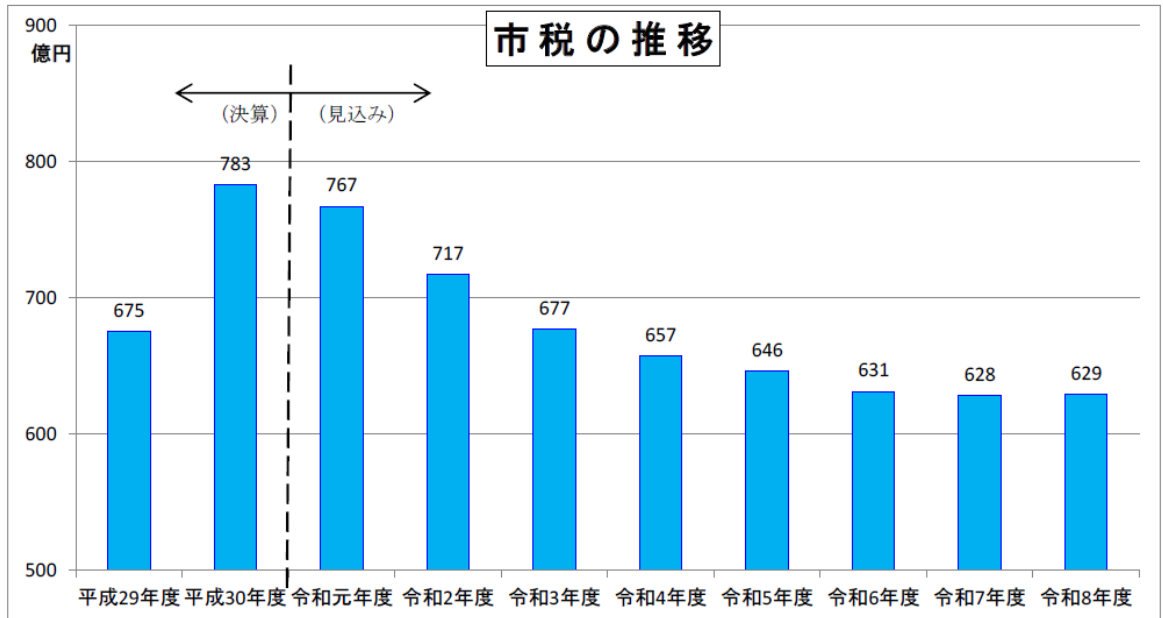
①財政運営

※グラフ 市税の推移



素案【パブリックコメント】

素案
P17



ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
素案 P18	<div data-bbox="280 376 762 421" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(4) 行財政運営 ②行政改革</div> <p>(前略)</p> <p>そのために、これまでの費用の抑制(量の改革)を目的とした業務の効率化にとどまらない、AIやICT等先端技術を活用した業務の省力化や職員が最大限に能力を発揮できる働きやすい職場環境づくりに取り組みます。これらの取り組みによって<u>生み出された行政資源を新たな課題に対応できるよう再配分し、効果的で効率的な行政運営を行います。</u></p> <p>(後略)</p>	<div data-bbox="898 376 1380 421" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(4) 行財政運営 ②行政改革</div> <p>(前略)</p> <p>そのためには、これまでの費用の抑制(量の改革)を目的とした業務の効率化にとどまらない、AIやICT等先端技術を活用した業務の省力化や職員が最大限に能力を発揮できる働きやすい職場環境づくりを<u>目指し、業務効率の向上を図ること</u>で効果的で効率的な行政運営を行います。</p> <p>(後略)</p>

基本計画

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	<p>重点的横断戦略プランについて</p>	<p>重点的横断戦略プランについて</p>
素案 P21	<p>(前略)</p> <p>そのため、分野別基本政策に位置付ける各分野単独の「政策・施策」の推進だけでは解決することが難しい課題の解決や目指すまちづくりの姿に向け、個々の「具体的な施策」を政策や施策の分野にとらわれずに抽出し、それぞれの施策を連携させながら、全庁を挙げて分野横断的に取り組んでいくことにより、相乗的な効果の創出を図っていかうとするものです。<u>なお、案件によっては、プロジェクトチームの設置や組織再編など、必要に応じて適切な実施体制を構築していきます。</u></p> <p>(後略)</p>	<p>(前略)</p> <p>そのため、分野別基本政策に位置付ける各分野単独の「政策・施策」の推進だけでは解決することが難しい課題の解決や目指すまちづくりの姿に向け、個々の「具体的な施策」を政策や施策の分野にとらわれずに抽出し、それぞれの施策を連携させながら、全庁を挙げて分野横断的に取り組んでいくことにより、相乗的な効果の創出を図っていかうとするものです。</p> <p>(後略)</p>



政策3 産業・港湾

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	<p>基本的政策 No.7 農林水産業の活性化</p>	<p>基本的政策 No.7 農林水産業の活性化</p>
<p>素案 P115</p>	<p>3. 展開する施策 (2) 生産基盤・生産環境の整備 ③ <u>農地の環境保全や防災機能などの多面的機能を発揮させるため、地域全体で取り組む農地の維持活動を促すとともに、森林や里山の維持活動を支援し、異常気象や野生鳥獣に対応できる強い集落づくりを進めていきます。</u></p>	<p>3. 展開する施策 (2) 生産基盤・生産環境の整備 ③ <u>地域全体で取り組む有害鳥獣対策を進めていきます。</u></p>
	<p>基本的政策No.8 産業と市民生活を支える港づくり</p>	<p>基本的政策No.8 産業と市民生活を支える港づくり</p>
<p>素案 P46</p>	<p>重点的横断戦略プラン 01 【仕事生まれる】第4次産業革命に備える産業活性化プロジェクト No. 04 国際競争力を高める四日市港の物流機能強化</p> <p>具体的説明（左画像下） コンテナ取扱機能を移転・集約化することで一層の効率化を図るとともに、<u>大規模地震発生時においても国際海上コンテナ物流機能を維持するため、新たな耐震強化岸壁を備えた施設整備を促進します。</u></p>	<p>重点的横断戦略プラン 01 【仕事生まれる】第4次産業革命に備える産業活性化プロジェクト No. 04 国際競争力を高める四日市港の物流機能強化</p> <p>具体的説明（左画像下） コンテナ取扱機能を移転・集約化することで一層の効率化を図るとともに、<u>大規模地震時における物資の緊急輸送等に対応するため、新たな耐震強化岸壁を備えた施設整備を促進します。</u></p>

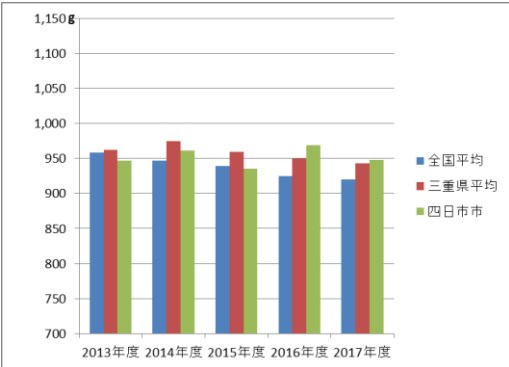
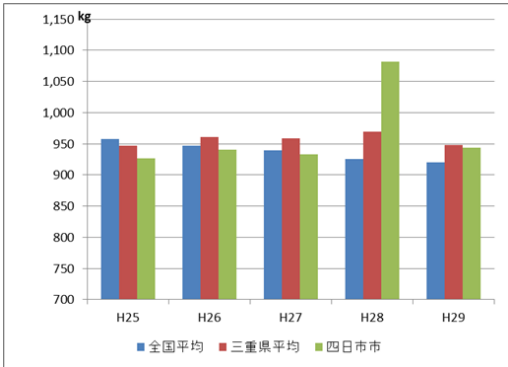
ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
素案 P119	<p>3 展開する施策</p> <p>(1) 四日市港の総合的な機能再編と機能強化</p> <p>① 霞ヶ浦地区において、コンテナ取扱機能を移転・集約化することで一層の効率化を図るとともに、<u>大規模地震発生時においても国際海上コンテナ物流機能を維持するため、国・県・四日市港管理組合と連携して、新たな耐震強化岸壁を備えた施設整備を促進します。</u></p>	<p>3 展開する施策</p> <p>(1) 四日市港の総合的な機能再編と機能強化</p> <p>① 霞ヶ浦地区において、コンテナ取扱機能を移転・集約化することで一層の効率化を図るとともに、<u>大規模地震時における物資の緊急輸送等に対応するため、国・県・四日市港管理組合と連携して、新たな耐震強化岸壁を備えた施設整備を促進します。</u></p>


政策4 交通・にぎわい

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	<p>基本的政策No.9 次世代モビリティ・システムの構築を通じた新たなネットワークづくり</p>	<p>基本的政策No.9 次世代モビリティ・システムの構築を通じた新たなネットワークづくり</p>
<p>素案 P123</p>	<p>3. 展開する施策 (1) 公共交通ネットワークの維持・再編と公共交通分担率を高める取組 ④ 公共交通不便地域における交通手段の確保に向けて、地区の特性に合わせ、駅から自宅など、端末交通としてのラストワンマイルの合理的な移動手段として従来からの徒歩、自転車に加え、<u>デマンド交通</u>や自動運転技術などの活用について検討を進めます。</p>	<p>3. 展開する施策 (1) 公共交通ネットワークの維持・再編と公共交通分担率を高める取組 ④ 公共交通不便地域における交通手段の確保に向けて、地区の特性に合わせ、駅から自宅など、端末交通としてのラストワンマイルの合理的な移動手段として従来からの徒歩、自転車に加え、自動運転技術などの活用について検討を進めます。</p>
<p>素案 P124 (意見) No.184 P69</p>	<p>3. 展開する施策 (3) 円滑な市民生活と産業を支える道づくり ⑥ 広域交通の利便性が高い区域において、周辺の自然環境や道路等の既存の都市基盤の整備状況を踏まえながら、産業政策と連携した新たな企業立地や再編に必要な土地利用誘導、<u>道の駅設置</u>についても検討を進めます。</p>	<p>3. 展開する施策 (3) 円滑な市民生活と産業を支える道づくり ⑥ 広域交通の利便性が高い区域において、周辺の自然環境や道路等の既存の都市基盤の整備状況を踏まえながら、産業政策と連携した新たな企業立地や再編に必要な土地利用誘導についても検討を進めます。</p>

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
素案 P124	<p><u>4. 進捗状況を測る主な指標</u></p> <p>指標：基幹的公共交通の徒歩圏人口カバー率</p> <p>説明：歩いて暮らせる環境を形成するため、基幹的公共交通の徒歩圏人口カバー率[※]を高める。</p> <p><u>※鉄道駅から800m圏域もしくはバス停（30本/日以上）から300m圏域</u></p> <p><u>参考：三大都市圏カバー率 6.6%</u></p> <p>現状の値：62.8%（平成27年中）</p> <p>目標値・方向性：64.7% </p>	<p><u>4. 進捗状況を測る主な指標</u></p> <p>指標：基幹的公共交通の徒歩圏人口カバー率</p> <p>説明：歩いて暮らせる環境を形成するため、基幹的公共交通の徒歩圏人口カバー率を高める。</p> <p>現状の値：62.8%（平成27年中）</p> <p>目標値・方向性：64.7% </p>

政策5 環境・景観

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】																																																
	<p>基本的政策No.11 豊かな環境の保全と継承</p>	<p>基本的政策No.11 豊かな環境の保全と継承</p>																																																
<p>素案 P131 (意見) No.188 P70</p>	<p>2. 現状と課題 (4) 資源循環型社会への変革 本文(略)</p> <p><u>1人1日あたりのごみ排出量の推移</u> 【全国平均との比較】</p>  <table border="1"> <caption>1人1日あたりのごみ排出量の推移【全国平均との比較】</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>全国平均 (kg)</th> <th>三重県平均 (kg)</th> <th>四日市市 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013年度</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>2014年度</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>2015年度</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>2016年度</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 2016.4 四日市市クリーンセンター稼働(ごみ分別区分の変更)</p>	年度	全国平均 (kg)	三重県平均 (kg)	四日市市 (kg)	2013年度	950	950	950	2014年度	950	950	950	2015年度	950	950	950	2016年度	950	950	950	2017年度	950	950	950	<p>2. 現状と課題 (4) 資源循環型社会への変革 本文(略)</p> <p><u>1人1日あたりのごみ排出量の推移</u></p>  <table border="1"> <caption>1人1日あたりのごみ排出量の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>全国平均 (kg)</th> <th>三重県平均 (kg)</th> <th>四日市市 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>1080</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>950</td> <td>950</td> <td>950</td> </tr> </tbody> </table>	年度	全国平均 (kg)	三重県平均 (kg)	四日市市 (kg)	H25	950	950	950	H26	950	950	950	H27	950	950	950	H28	950	950	1080	H29	950	950	950
年度	全国平均 (kg)	三重県平均 (kg)	四日市市 (kg)																																															
2013年度	950	950	950																																															
2014年度	950	950	950																																															
2015年度	950	950	950																																															
2016年度	950	950	950																																															
2017年度	950	950	950																																															
年度	全国平均 (kg)	三重県平均 (kg)	四日市市 (kg)																																															
H25	950	950	950																																															
H26	950	950	950																																															
H27	950	950	950																																															
H28	950	950	1080																																															
H29	950	950	950																																															
<p>素案 P131 (意見) No.186 P70</p>	<p>2. 現状と課題 (5) 環境教育の推進と情報発信の強化 <u>四日市公害の歴史を忘れることなく、その教訓を次世代に伝えるとともに、未来に向けた本市の環境改善への取組を広く国内外へ発信するため、平成27年に開館した四日市公害と環境未来館の機能を強化し、多様な主体が連携して活動する必要があります。</u></p>	<p>2. 現状と課題 (5) 環境教育の推進と情報発信の強化 <u>過去の公害の歴史と教訓を次世代に伝えるとともに、未来に向けた本市の環境改善への取組を広く国内外へ発信するため、平成27年に開館した四日市公害と環境未来館の機能を強化し、多様な主体が連携して活動する必要があります。</u></p>																																																

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
素案 P132 (意見) No.192 P71	<u>3. 展開する施策</u> (4) ごみの減量化と再資源化の推進 市民、事業者、行政が連携し、生産、流通、消費のそれぞれの段階において、 <u>食品ロス</u> の削減や <u>生ごみ等の減量</u> 、レジ袋などの廃プラスチック類によるごみの発生抑制に取り組むとともに、引き続きごみの再資源化を進めます。	<u>3. 展開する施策</u> (4) ごみの減量化と再資源化の推進 市民、事業者、行政が連携し、生産、流通、消費のそれぞれの段階において、 <u>食品ロス</u> やレジ袋などの廃プラスチック類によるごみの発生抑制に取り組むとともに、引き続きごみの再資源化を進めます。
素案 P133	<u>4. 進捗状況を測る主な指標</u> <追加> 指標： <u>市の施設から排出される温室効果ガス排出量</u> 説明： <u>本市が行う全ての事務及び事業に伴う温室効果ガスの総排出量</u> 現状の値： <u>66,441t (平成25年度)</u> 目標値・方向性： <u>53,090t</u>  <u>(平成25年度比20%削減)</u>	<u>4. 進捗状況を測る主な指標</u>


政策6 消防・防災

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	<p>基本的政策No.14 地域の防災力を高めるまちづくり</p>	<p>基本的政策No.14 地域の防災力を高めるまちづくり</p>
<p>素案 P 66</p>	<p>重点的横断戦略プラン 06 みんなで備える地域防災連携プロジェクト No. 02 <u>地域防災</u>の取組の推進 目的 <u>地域防災</u>の取組を支援し、(以下、略) 具体的説明 (左画像下) 防災・減災の取組と在宅介護支援センターや要配慮者利用施設の取組を連携し、<u>地域防災</u>にかかる取組を支援します。</p>	<p>重点的横断戦略プラン 06 みんなで備える地域防災連携プロジェクト No. 02 <u>自助・共助</u>の取組の推進 目的 地域毎に取り組む<u>自助・共助</u>の取組を支援し、(以下、略) 具体的説明 (左画像下) 防災・減災の取組と在宅介護支援センターや要配慮者利用施設の取組を連携し、<u>自助・共助</u>にかかる<u>地域</u>の取組を支援します。</p>
<p>素案 P 143</p>	<p>3 展開する施策 (2) <u>地域防災</u>の取組の推進 ② <u>地域防災</u>の取組をさらに推進できるよう、防災大学等の防災教育等の充実により、地域における防災活動の中核を担う人材育成に取り組みます。</p>	<p>3 展開する施策 (2) <u>自助・共助</u>の取組の推進 ② <u>地域の自助、共助</u>の取組をさらに推進できるよう、防災大学等の防災教育等の充実により、地域における防災活動の中核を担う人材育成に取り組みます。</p>
<p>素案 P 144 (意見) No.199 P 73</p>	<p>3 展開する施策 (3) 実効性の高い計画づくりと指定避難所の環境整備 ② 学校や地域団体など関係機関との連携や協力のもと避難所運営体制の構築に努めます。また、要配慮者への合理的な配慮や<u>ペット対応</u>に努めるとともに、福祉避難所等の充実にも取り組みます。</p>	<p>3 展開する施策 (3) 実効性の高い計画づくりと指定避難所の環境整備 ② 学校や地域団体など関係機関との連携や協力のもと避難所運営体制の構築に努めます。また、要配慮者への合理的な配慮に努めるとともに、福祉避難所等の充実にも取り組みます。</p>

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	基本的政策No.15 市民を守る消防救急体制の確立	基本的政策No.15 市民を守る消防救急体制の確立
素案 P 147 (意見) No.196 P 72	<div data-bbox="280 443 539 483" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3. 展開する施策</div> (2) 消防活動拠点の整備 ① <u>老朽化に伴い、南部臨海地域におけるコンビナート災害の活動拠点となる南消防署庁舎を改築します。</u>	<div data-bbox="896 443 1155 483" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3. 展開する施策</div> (2) 消防活動拠点の整備 ① <u>老朽化している南消防署庁舎を改築します。</u>

政策7 生活・居住







ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	<p>基本的政策 No.18 多様な主体の協働による持続可能なまちづくり</p>	<p>基本的政策 No.18 多様な主体の協働による持続可能なまちづくり</p>
<p>素案 P 156 ～157 (意見) No.216 P 77 No.217 P 77 ～78</p>	<p>2. 現状と課題 <u>(4) 動物愛護意識の不足により発生する諸問題</u> 犬猫の飼い主等のモラルに起因して周辺環境への影響が懸念されています。</p> <p>3. 展開する施策 <u>(5) 飼い主等のモラルの向上</u> 「人と動物の共生する社会」の実現を目指して、<u>市民、動物愛護団体や関係機関等と協働で市民に動物を愛護する意識を醸成するとともに支援をしていきます。</u></p>	
<p>素案 P 157 (意見) No.210 P 75</p>	<p>3. 展開する施策 <u>(4) 多彩な生涯学習機会と情報の提供</u> ①市民誰もが生きがいを持って「人生100年時代」をいきいきと過ごせるよう、<u>高齢者が学びながら仲間づくりをし社会参加への意欲を高めるための熟年大学や市民大学一般クラスを開催するほか、地区市民センター等を活用した福祉、環境、人権、防災、防犯などの幅広い分野にわたる学習機会の提供により、市民のライフステージに応じた学習活動を推進し、その活力を地域社会づくりにつなげていきます。</u></p>	<p>3. 展開する施策 <u>(4) 多彩な生涯学習機会と情報の提供</u> ①市民誰もが生きがいを持って「人生100年時代」をいきいきと過ごせるよう、<u>市民大学一般クラスや熟年大学を開催するほか、地区市民センター等を活用した福祉、環境、人権、防災、防犯などの幅広い分野にわたる学習機会の提供により、市民のライフステージに応じた学習活動を推進し、その活力を地域社会づくりにつなげていきます。</u></p>

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	基本的政策No.19 ダイバーシティ社会の実現	基本的政策No.19 ダイバーシティ社会の実現
素案 P161	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3. 展開する施策</div> (1)多文化共生の地域づくり ② 多文化共生社会の実現に向け、部局横断的に施策を推進するため、市の体制を整備するとともに、 <u>日本人市民と外国人市民が共に学び・交流し合うために必要な規模の拠点施設を整備します。</u>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3. 展開する施策</div> (1)多文化共生の地域づくり ② 多文化共生社会の実現に向け、部局横断的に施策を推進するため、市の体制を整備するとともに、 <u>増加する外国人市民が共に学び・交流し合うために必要な規模の拠点施設を整備します。</u>
	基本的政策No.20 高齢化社会に対応した生活環境の確保	基本的政策No.20 高齢化社会に対応した生活環境の確保
素案 P165	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4. 進捗状況を測る主な指標</div> <追加> 指標： <u>ごみ出しが出来なくて困っている方等からの相談件数</u> 説明： <u>住居から、ごみ出しが出来なくて困っている方や、周辺居住者からの相談件数</u> 現状の値： <u>—（※現状の値については、今後把握に努めていく）</u> 目標値・方向性： <u>0件</u> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4. 進捗状況を測る主な指標</div>

政策8 健康・医療・福祉

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	<p>基本的政策No.22 住み慣れた場所で自分らしく暮らせる 環境づくり</p>	<p>基本的政策No.22 住み慣れた場所で自分らしく暮らせる 環境づくり</p>
<p>素案 P171</p>	<p>3. 展開する施策 (3) 在宅医療を支える体制の強化と環境 づくり ④ 在宅医療・介護連携に関する相談に ついては、「<u>四日市市在宅医療・介護連 携支援センター（つなぐ）</u>」による相談 体制のさらなる充実を図るとともに、 (後略)</p>	<p>3. 展開する施策 (3) 在宅医療を支える体制の強化と環 境づくり ④ 在宅医療・介護連携に関する相談に ついては、「<u>四日市市在宅介護・医療連 携支援センター（つなぐ）</u>」による相談 体制のさらなる充実を図るとともに、 (後略)</p>

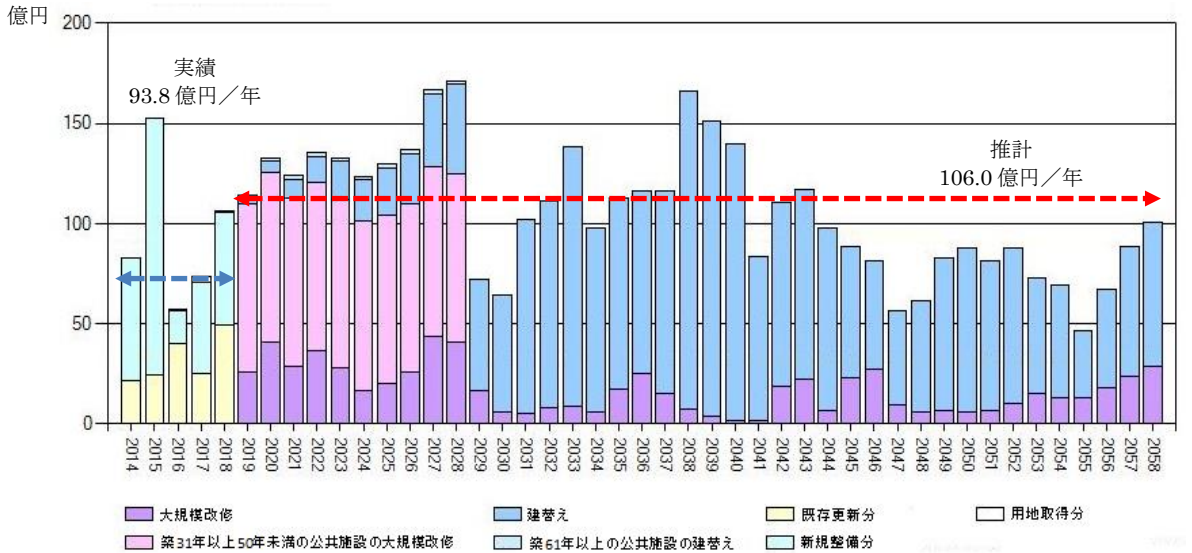
都市経営の土台・共通課題

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	<p>基本的政策 No.24 多様な人権を尊重するまちづくり</p>	<p>基本的政策 No.24 多様な人権を尊重するまちづくり</p>
<p>素案 P179</p>	<p>2. 現状と課題 (4) インターネット上の人権侵害等の発生 (前略) インターネット上での人権侵害等が<u>数多く見られる</u>ことから、実態を把握のうえ関係機関と連携してその解消に努めるとともに、メディア・リテラシーの養成にも取り組む必要があります。</p>	<p>2. 現状と課題 (4) インターネット上の人権侵害等の発生 (前略) インターネット上での人権侵害等が<u>散見される</u>ことから、実態を把握のうえ関係機関と連携してその解消に努めるとともに、メディア・リテラシーの養成にも取り組む必要があります。</p>
<p>素案 P180</p>	<p>4. 進捗状況を測る主な指標</p> <p>指標：<u>人権についての関心度</u> 説明：<u>人権に関心がある人の割合(市民意識調査で「人権について関心がある」と回答した率)</u> 現状の値：<u>62.8%(平成26年度)</u> 目標値・方向性：<u>85.0%</u> </p> <p>指標：<u>人権が侵害された経験</u> 説明：<u>人権が侵害されたと感じたことがある人の割合(市民意識調査で「社会全体で人権が侵害されたと感じたことがある」と回答した率)</u> 現状の値：<u>23.5%(平成26年度)</u> 目標値・方向性：<u>15.0%</u> </p> <p>指標：<u>人権教育における中学生のメディア・リテラシーの意識状況</u> 説明：<u>人権教育におけるメディア・リテラシーに関する授業において、意識が向上した中学生の割合</u> 現状の値：<u>-(平成30年度)</u> 目標値・方向性：<u>100.0%</u> </p>	<p>4. 進捗状況を測る主な指標</p> <p>指標：<u>啓発研修への企業の参加状況</u> 説明：<u>市が開催する人権研修等への、四日市人権啓発企業連絡会の会員企業の参加率</u> 現状の値：<u>11.6%(平成30年度)</u> 目標値・方向性：<u>50.0%</u> </p> <p>指標：<u>啓発研修への市民の参加状況</u> 説明：<u>人権研修に参加した市民の参加率(市民意識調査で「これまで人権に関する学習会へ参加した」と回答した率)</u> 現状の値：<u>33.6%(平成26年度)</u> 目標値・方向性：<u>40.0%</u> </p> <p>指標：<u>人権教育における、メディア・リテラシーの実施状況</u> 説明：<u>各小・中学校の人権教育において、メディア・リテラシーに関する取り組みを行った学校の実施率</u> 現状の値：<u>-(平成30年度)</u> 目標値・方向性：<u>100.0%</u> </p>

追加・修正案

素案
P182

1. 現状と課題 (1) 公共施設の老朽化によるコストの増大



建築系施設の維持更新費用の推計（事業費）

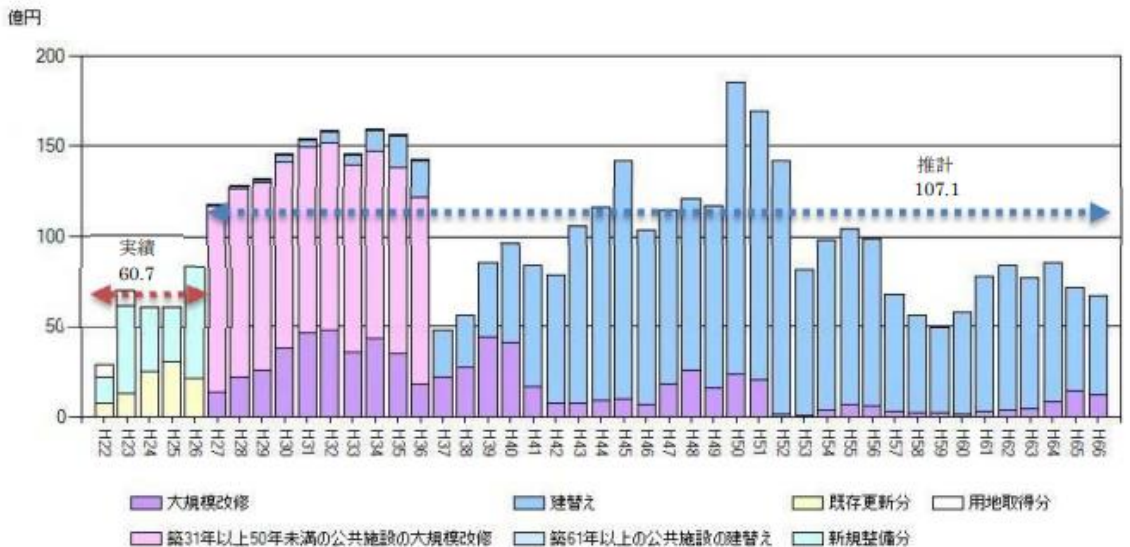
<推計の条件>

現在ある建築物系施設全てを築30年で大規模改修、築60年で建替えを行った場合の推計です。また、30年経過しても大規模改修を実施していない施設は、今後10年間で実施することとして推計しています。



今後、アセットマネジメントの取り組みにより、将来負担の削減に努めます。





素案【パブリックコメント】

1. 現状と課題 (1) 公共施設の老朽化によるコストの増大



建築系施設の維持更新費用の推計（事業費）

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
素案 P183	<p>3. 展開する施策</p> <p>(1) 公共施設の最適化</p> <p>① 市が保有する施設について、<u>施設毎にハード（老朽化状況、立地条件等）、ソフト（コスト、利用状況）の両面から分析を進めます。さらに人口分布、交通の利便性、立地環境など多角的な分析を行い、全市的な観点から、公共施設の適正な配置について検討します。</u></p> <p>② <u>この公共施設の適正配置の検討結果を踏まえ、（後略）</u></p> <p>③ 市民にとって必要な施設サービスを持続的に提供していくため、今後の人口減少等の社会環境の変化に対応した効果的・効率的な公共施設のあり方について検討します。また、<u>このあり方の検討は定期的実施し、その結果を各施設の個別施設計画にフィードバックするPDCA管理サイクルを構築します。</u></p> <p>④ <u>公共施設の受益者負担については、施設別行政コスト計算書を活用することで、施設の維持管理経費等を基に受益者負担率や施設の稼働率から使用料を算定する統一的な方法を確立します。</u></p>	<p>3. 展開する施策</p> <p>(1) 公共施設の最適化</p> <p>① 市が保有する施設について、ハード（老朽化状況、立地条件等）、ソフト（コスト、利用状況）の両面から分析するとともに、<u>人口分布、交通の利便性、立地環境など多角的な分析を行い、全市的な観点から、公共施設の適正な配置について検討します。</u></p> <p>② 公共施設の適正配置の検討結果を踏まえ、（後略）</p> <p>③ 市民にとって必要な施設サービスを持続的に提供していくため、今後の人口減少等の社会環境の変化に対応した効果的・効率的な公共施設のあり方について検討します。また、<u>あり方の検討は定期的実施し、この結果を個別施設計画にフィードバックするPDCA管理サイクルを構築します。</u></p> <p><u>この中で、公共施設の受益者負担については、施設別行政コスト計算書を活用することで、施設の維持管理経費等を基に受益者負担率や施設の稼働率から使用料を算定する統一的な方法を確立します。</u></p>
素案 P183	<p>4. 進捗状況を測る主な指標</p> <p>指標：<u>個別施設計画の策定及びあり方見直し</u></p> <p>説明：<u>個別施設計画を策定する。その後は施設のあり方について毎年見直しを行う。</u></p> <p>現状の値：<u>0%（個別施設計画）</u> <u>0%（あり方見直し）</u></p> <p>目標値・方向性：<u>100%（個別施設計画）</u> <u>毎年100%（あり方見直し）</u> </p>	<p>4. 進捗状況を測る主な指標</p> <p>指標：<u>アセットマネジメント基金の残高</u></p> <p>説明：<u>今後の公共施設の更新に備えるための基金（平成30年度設置）</u></p> <p>現状の値：<u>72.8億円</u></p> <p>目標値・方向性：<u>—</u> </p>

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
素案 P183	指標：光熱水費・保守管理委託料 説明：建築物系施設における光熱水費・保守管理委託料 現状の値： <u>1,635 百万円</u> 目標値・方向性： <u>前年度同施設に対し、毎年前年度以下</u> 	指標：光熱水費・保守管理委託料 説明：建築物系施設における光熱水費・保守管理委託料 現状の値： <u>二</u> 目標値・方向性： <u>二</u> 
	基本的政策 No.26 効果的なシティプロモーション	基本的政策 No.26 効果的なシティプロモーション
素案 P 185 (意見) No.223 P 80	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3. 展開する施策</div> (2) 名古屋都市圏などをターゲットとしたシティプロモーション 東京・名古屋・大阪の三大都市圏の中心に位置する名古屋を情報発信拠点とし、多様な媒体を活用して本市の魅力を広く拡散するため、 <u>観光大使の活用</u> や専門性を持った人材によるメディア等とのネットワーク構築を図り、即時性を持った情報の収集と発信を行います。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3. 展開する施策</div> (2) 名古屋都市圏などをターゲットとしたシティプロモーション 東京・名古屋・大阪の三大都市圏の中心に位置する名古屋を情報発信拠点とし、多様な媒体を活用して本市の魅力を広く拡散するため、専門性を持った人材によるメディア等とのネットワーク構築を図り、即時性を持った情報の収集と発信を行います。
素案 P185	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4. 進捗状況を測る主な指標</div> 現状の値： <u>14 市中 13 位 (平成 29 年度)</u> 目標値・方向性： <u>14 市中 5 位以上</u>  ※14 市は、名古屋市を起点に 20km～40km 圏内で、名古屋駅と結ぶ鉄道の主要駅がある市から抽出	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4. 進捗状況を測る主な指標</div> 現状の値： <u>13 位 (平成 29 年度)</u> 目標値・方向性： <u>5 位</u> 

ページ	追加・修正案	素案【パブリックコメント】
	基本的政策No.27 スマート自治体の実現	基本的政策No.27 スマート自治体の実現
素案 P186	<p>1. 目指す姿</p> <p>(1) <u>人口減少社会に伴う職員数の減少に備えるための手段の一つとして、AI（人工知能）・RPA（ロボットによる自動化）や5G（第5世代移動通信システム）などの最先端技術を活用した「スマート自治体」（※）へ転換し、職員が効率的でより迅速に、質の高い行政サービスの提供を実現している。</u></p> <p>※スマート自治体</p> <p><u>AIやRPA等の最先端技術を活用することで、自動化・省力化を図り、単純・反復等の事務作業時間を削減し、その時間を職員でなければならない、より価値のある業務に注力することと、情報システムや申請様式の標準化・共通化・電子化により、情報システムへの重複投資の抑止と行政手続における市民や事業者の負担を軽減すること。</u></p>	<p>1. 目指す姿</p> <p>(1) <u>AI（人工知能）・RPA（ロボットによる自動化）や5G（第5世代移動通信システム）などの最先端技術を活用した「スマート自治体」へ転換し、効率的でより迅速に、質の高い行政サービスの提供が実現している。</u></p>

<参考>パブリックコメント手続の実施状況について

(1) 意見受理件数

※意見募集期間 令和元年9月5日(木)から10月4日(金)まで

- 意見提出者数 146名 (※匿名等を除く)
- 提出方法 持参 83名 郵送 8名 Fax 22名 E-mail 33名
- 意見数 237件

(2) 意見の分野別内訳

- I. 基本構想 8件
- II. 基本計画 … 重点的横断戦略プラン 33件

プラン	件数
①子育てするなら 四日市+ (プラス)	7
②リージョン・コア YOKKAICHI	22
③幸せ、わくわく！ 四日市生活	4

III. 基本計画 … 分野別基本政策 196件

分野	基本的政策	件数	
①子育て・教育	1. 子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備	115	123
	2. 夢と志を持ったよっかいちの子どもの育成	8	
②文化・ スポーツ・ 観光	3. 文化・芸術の振興	3	8
	4. スポーツを通じた活気あるまちづくりの推進	4	
	5. 交流を生み出す新たな四日市流都市型観光	1	
③産業・港湾	6. 新産業の創出と既存産業の活性化	2	6
	7. 農林水産業の活性化	3	
	8. 産業と市民生活を支える港づくり	1	
④交通・にぎわい	9. 次世代モビリティ・システムの構築を通じた新たなネットワークづくり	6	7
	10. にぎわいの創出と買い物拠点の再生	1	

分野	基本的政策	件数	
⑤環境・景観	11. 豊かな環境の保全と継承	8	10
	12. ひと・まち・みずが共生する都市基盤づくり	2	
	13. 緑豊かな住空間の形成	0	
⑥防災・消防	14. 地域の防災力を高めるまちづくり	6	6
	15. 市民を守る消防救急体制の確立	0	
⑦生活・居住	16. 暮らしの空間の高質化	6	12
	17. 地域の力を結集し安心を築く防犯の取組	0	
	18. 多様な主体の協働による持続可能なまちづくり	3	
	19. ダイバーシティ社会の実現	1	
	20. 高齢化社会に対応した生活環境の確保	2	
⑧健康・福祉・医療	21. 誰もがいつまでも健康で暮らせるまちの実現	0	4
	22. 住み慣れた場所で自分らしく暮らせる環境づくり	4	
	23. 質の高い医療を安定的に提供する体制整備	0	
都市経営の 土台・共通課題	24. 多様な人権を尊重するまちづくり	0	7
	25. 公共施設の効率的マネジメント	0	
	26. 効果的なシティプロモーション	6	
	27. スマート自治体の実現	1	
全般		13	13

※意見の内容は、次ページ以降に掲載（テーマごとに分類して、原文のまま転記）

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
I. 基本構想 について	
1	<p>I、まちづくりの基本的な考え方 p10～</p> <p>シンポジウムで、林先生が「開放型経済は、もうだめで、循環型エコノミーにする必要がある」と述べられたことに同意します。新しい総合計画には、SDGsの考えが取り入れられ、計画の各所に「持続可能性」とか「持続可能な発展」といった言葉が見られます。これは、従来の考え方では、地域社会、経済、自然を持続させてはいけなく、発展ということの価値観を大きく転換する必要があることを示しています。その変化の方向が、林先生のおっしゃった一言で示されていると思います。</p> <p>この視点から、p11の1、「あるもの・つながりを生かす」持続可能なまちづくりの考えに賛成します。</p> <p>四日市には、少し手を加えれば活用できる資源や遺産がいくつもあります。豊かできれいな水資源、老朽化したコンビナート地域の再開発、旧四日市港エリアの再開発と防災観光への利用などです。他にはない四日市ならではの資源を循環的に有効利用していく街づくりは、市民にも共感を呼び、四日市への愛着も深まると思います。</p> <p>拡大、再生産(負の産物としての地域環境の破壊)が発展の道であるという考えから脱却した新総合計画になることを希望します。</p> <p>林先生は、使わなくていいものは、使わない。作らなくてもいいものは、作らないともおっしゃいました。こういった考えを総合計画のベースとしてほしいと思います。先生は、モノや街を作るときに、個別の単体ではなく、総合して見るともおっしゃいました。このことにも賛成します。</p>
2	<p>四日市市長以下、市職員の皆様におかれましては、市民生活の安定のためご尽力いただき、誠にありがとうございます。今回お示しいただきました四日市市新総合計画は、従来の計画にも増して意欲的なものであると拝察いたします。僭越ながら、四日市市新総合計画のパブリックコメントに際し、次の4点について、意見を提出いたします。</p> <p>① 将来都市像について</p> <p>② 「先端技術の活用」及び「市民協働」の位置づけについて</p> <p>③ 「父親の子育て支援」と「イクボス」について</p> <p>④ 総合計画策定における市民意見の取り入れについて</p> <p>① 将来都市像について</p> <p>基本構想の「3. 四日市市が目指す『まちづくり』と『将来都市像』」においては、「子育てするなら四日市」や「名古屋圏の拠点都市に」という市長のお考えが具現化され、従来にも増して意欲的な都市像が描かれており、今後の市政運営に期待が持てる内容だと感じます。</p> <p>特に、『子育て・教育安心都市』を1番に置かれたことについては、未来の四日市を見据えた判断であり、未来の四日市を担う人づくりを重視するものとして大いに賛成です。また、『産業・交流拠点都市』として名古屋圏をリードすることや、『環境・防災先進都市』としては「公害の歴史と教訓から学び」という四日市に欠かせない姿勢を示されていることにも共感いたします。</p> <p>これら将来都市像を実現するためには、市民が市政に関心を持ち、自分たちのまちに自信と誇りを持ちつつ、まちづくりに積極的にかかわることが重要と考えます。行政としても、これらの将来都市像を市内外に大きくPRしていただき、関心と共感を高めていただくことを期待いたします。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
3	<p>シンポジウムへは参加できませんでしたが、総合計画(案)の全てに目を通しました。新たなスタートを切るとき、新しい目標を掲げるとき、晴れ晴れとしたことを語ることは、とても大事なことだと思います。そういう意味では「夢のような四日市市」が描かれていて素晴らしいです。</p> <p>○第一印象は 市民は「市は、こんな風にやってくれるのね」「四日市市にはお金があるんだ」「優秀な人材が揃っているんだ」そう受け止める人が多いのではないのでしょうか？書かれている計画は、自律心と共同体意識のある市民と行政マンが沢山いることが前提となっていると感じました。</p> <p>「協働」という言葉が度々出てきましたが、同時に担い手不足とも表現されており(P156)、総合計画を、どのように実現していくか？協働できる市民人材をどう育てていくか？そのプロセスを感じ取ることができませんでした。プロセスがないと予算もつかない現実があり、計画と課題を直視している市民に無償で奉仕させるのでしょうか？昨今の社会課題は複雑に絡み合っており、行政自身の縦割り体制から見直すことが肝心なのではと思いました。</p> <p>○計画策定にあたっての「人口の見通し」について 全国に比べて人口減少が緩やかな予想がされていますが、その根拠はどこにありますか？たとえ四日市市の人口減のスピードが他の自治体より緩やかであったとしても日本社会全体の課題が消えてなくなるわけじゃない。周辺人口を取り込むのですか？転入してくる新しい市民って、どんな人たちだと考えているのですか？市の予想を知りたいです。</p> <p>コンパクトシティの考え方に反対はしていませんが、計画には何処とはハッキリ書かれていないけれど、市の中心部の人口密度を上げ、会社勤めの人々の通勤に便利な駅前と駅周辺に、なるべく人を集め、そこには積極的に投資・整備する、そんな風にも読めました。</p> <p>2020年の四日市市の人口ピラミッドを見ると、70歳以上の人が少なく見積もっても6万2千人もいます。もともと中心部に住んでいる高齢者と、郊外の何%かの比較的経済的に余裕のある高齢者は市の中心部へ移り住む選択ができて、大半は現在住んでいるところで年齢を重ねていき、いずれ亡くなられる。郊外の団地や工業団地はどうなっていくのでしょうか？過疎化が進む地域は、いずれ山野に返すのですか？</p>
4	<p>②「先端技術の活用」及び「市民協働」の位置づけについて基本構想の「3. 四日市市が目指す『まちづくり』と『将来都市像』」において「(3)まちづくりの基本的な考え方」が示されており、また一方で、「6. 基本構想の推進にあたっての基本的な考え方」が示されています。この両者の住み分けが少し分かりづらいのですが、前者を「まちづくりを進める上でのポリシー」、後者を「総合計画(基本構想)を進める上でのポリシー」と解釈すると、「6. 基本構想の推進にあたっての基本的な考え方」の中の「(1)人権を尊重するまちづくり」と「(3)先端技術の活用」については、「まちづくりを進める上でのポリシー」のほうが適切ではないかと思えます。ただし、「人権」についてはすべての施策を推進する上で持ち続けるべき考え方だとも言えるので、この位置にあることも理解できます。しかし、「(3)先端技術の活用」については、本文中にも「まちぐるみで積極的に推進していくことができるような環境づくりを進めます」とあるように、まちづくりの中で取り入れていくべき内容であることから、「(3)まちづくりの基本的な考え方」で示すべき内容と考えます。</p> <p>一方、「(3)まちづくりの基本的な考え方」にある「5. 『オール四日市で取り組む』協働・共創のまちづくり」については、確かに「まちづくりを進める上でのポリシー」でもあるのですが、6の「(4)行財政運営」と対になってこそ意味があると考えます。四日市市には市民力があり、市民、企業等と行政とが協働で課題解決に取り組む素地もあり、これこそが総合計画を推進する力になるべきです。よって、「市民協働や共創」についてのポリシーは、「6. 基本構想の推進にあたっての基本的な考え方」で示すべき内容と考えます。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
5	<p>Ⅱ、具体的な意見 1、SDGsに対する基本姿勢 行政がSDGs達成に果たす役割で、最も大きいことは、縦割りをなんとか打破することです。SDGsで示された17の目標は、いずれも従来の縦割りの組織では対応できない複雑に絡み合った課題です。その一方で、総合的に一つの課題解決を目指せば、その過程でいくつもの関連する課題の解決につながるものでもあります。「うちの担当分野ではない」という考えから、「目的達成思考」で動く組織へと発想の転換がなければ解決しない問題ばかりです。</p> <p>3つの重点的横断プランは、市長が言われるように縦割りを超えて実現されようとしているもので、これができれば、四日市市のSDGs取り組みを進める事例になると思います。それなのに、この3つのプランには、SDGsとの関連が示されていません。一方で分野別の基本的政策には、それぞれSDGsの関連する目標のアイコンが表示されています。これは、どのように具体化していくのでしょうか。</p> <p>SDGs目標は、互いにつながっています。時には、相乗効果が出るものもありますが、互いにぶつかり合う内容も含まれています。SDGsとの関連を考えるのなら、どの目標をキー(てこ)にして、他の目標にどのように波及させていくのかを示してほしいと思います。</p>
6	<p>○計画の随所にSDGsが織り込まれている点に関しては高く評価したいと思いました。SDGsを達成するために、SDGsを広げる活動が必要ですね。四日市市での認知はどれくらいでしょうか？</p> <p>基本計画にはアイコンを当てはめてありますが、肝心の「重点的横断戦略プラン」にはないのは、どうしてですか？最も注目される計画だからこそ、相反する正解を模索しながら前進する市でありたいと思いました。</p>
7	<p>内容として (14ページ)【交通ネットワークの現状】 中心街の利点ばかりでなく周辺の利便の悪さも述べてほしい。</p>
8	<p>2、10年計画ですが聊か長すぎるような気がします。中間報告があれば尚論点の精度(軌道修正)が増すように思われます。</p>
<p>Ⅱ. 基本計画 重点的横断戦略プラン について</p>	
<p>①子育てするなら四日市+(プラス)</p>	
9	<p>P28 「子育てするなら四日市+」のプラスは何でしょうか？ 私が読み込んでいないのかもわかりませんが、プラスが何なのかわかりません。読んでいて理想はよくわかるけど、現在があって計画・未来があるのではないか？</p> <p>・「子育てするなら四日市+(プラス)」が「子育てするなら四日市-(マイナス)」にならないように。プラスが大きなプラスであり、市民がほかの市町村に誇れる教育の充実した四日市であることを願っています。</p>
10	<p>・保育無償化ありがたいです。女性の働き口、有給のとりやすさ、残業のナシアリの整備、企業受入との連携の充実と同時進行でなければ共同参画社会の実現は見通しがたてにくく実際母親に全負担のしわよせがきます。かつ母子育児接触時間がへるばかりで、家事負担がへるわけはありません。1人で家事育児を行い、かつ外でも働けは無理です。シェアリングのシステムを検討実行していただけたらうれしいです。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
11	<p>(1)いままでの総合計画に比べ、自助、共助が強くなってきているように思えるが、周辺地区の少子高齢化は中心市街地より進んでおり、地域コミュニティーの維持が危ぶまれている。</p> <p>一方、中心市街地での施策がほとんどで、さらに周辺地区から中心部へ若者たちが移り住むのが明らかであり、市全体の計画に併せ周辺地区に対する具体的な対策も具体的に明記してほしい。</p> <p>例えば子育て支援については、全市的な交流プラザだけでなく、市内に点在する子育て支援センターや地区市民センターを活用した子どもや親子が安心して活動や交流、子育てができる施設の拡充を望む。</p>
12	<p>総合計画に記載されている予測が正しいとすれば人口減少や人口構成の変化を緩和する政策すなわち子供の数を増やし将来の労働人口を増やす政策をとらない限り四日市市の明日はないと思われる。程度の差はありますが四日市も衰退する日本の縮図で、問題の本質である出生率をどう向上させるかで四日市市の将来は決まると思います。</p> <p>過去20年間、世界全体のGDPは平均年率3.6%増えているが、日本のGDP増加率は平均年率1%未満で日本の経済成長は止まっており不況下の人手不足状態である。一方、少子高齢化などの影響で税金や年金を納める人が減り、高齢者の増加等で社会保障費が増え、国の借金は増えるばかりだ。(年平均52兆円増加)。少子化に伴う国内市場の縮小と国際競争力の低下で外需依存の日本企業は拠点を海外に移し、事業の主体は海外である。日本が国家として存続するには労働力の質と量を確保する以外に対策は見当たらない。現在、労働者を送り出している国々でも今後、少子化が進み、実質賃金が低下し、語学教育など受け入れ環境が遅れている日本が外国人労働者の争奪戦で勝つ見込みは現時点ではなく、子供の出生率を増やす以外に日本が生き残る道はないように思われる。少子化対策に成功したフランス、スウェーデンや国内の自治体の取り組み例を調査し、衰退への政策を提案することを期待します。</p>
13	<p>次期総合計画における将来都市像(案)を読んで 四日市の将来都市像とは『子育てし易く、福祉や防災も万全！安定した仕事があり豊かな環境で幸せに暮らせる都市』ってということでしょうか？ これを目指していない市ってあるのでしょうか？ 『住みたい・行きたい・働きたい』と思う人たちには、これらの条件を満たした上で、他にはない魅力を打ち出さなければファンは増やせないと思います。 彼らは、より良い環境を求めて他の近隣の市と比較検討します。他と比べて「魅力的な差別化」が大きなポイントと考えます。 重点的横断戦略のひとつ『子育てするなら四日市+』という言葉の意味がよくわかりませんが、「子育て」を軸に将来都市像を考えるとするのは賛成です。子育て応援都市宣言(仮) 子供を育てやすい環境とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎保護者(親)が安心して働ける環境。 例:企業内保育園やベビーシッター制度採用企に助成金を出す。 ◎災害時に共働き家庭の子供や独居老人など弱者を守るシステムが機能している。 ◎老人ホームと保育園や幼稚園を同じ施設内に作り、子供と高齢者が共に「敬うこころ」を育てあう。 ◎情操教育に大切な図書館や美術館など文化施設が充実している。 ◎子供から高齢者まで楽しめる公園や商業施設がある。 例:近鉄駅⇔JR駅⇔四日市港周辺と続いているプロムナードがあり工場夜景も楽しめる。 ◎義務教育以外の学校(保育園、高校、大学)が充実していて、全国的にみても特色ある学校がある。(例:飯野高校や相可高校)卒業後に魅力的な就職先があり、地元就職率が上がる。魅力的な学校があれば全国から若い人が集り、定住して家族を持ち人口も増加し、税金をも増える。子供を育てる環境を充実させれば「四つの将来都市像」は自ずと作られていくと思います。

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
14	<p>3、p27 教育</p> <p>①目的とされる「子どもが自らの人生を拓き、生き抜く力を持つことができる」ことは、子どもに生きる力をつける教育のほぼ普遍的な目標として賛成できます。</p> <p>しかし、時代の変化が読めず、どのように変わっていくかわからない中で、また、現代の大人が解決できない多くの課題を抱える中で、必要とされるのは答えが一つではない課題や新しい課題に直面した時に、それを乗り越える能力です。そのため、新しい指導要領では、課題解決能力をつけることを大きな目標にしています。具体的にはアクティブラーニングやESD(持続可能な開発のための教育)の考え方です。これらの考えはどこに入っているのでしょうか。</p> <p>②p29、30に幼少期からの質の高い芸術体験や体を動かす習慣は入っていますが、同様に幼少期に特に重要とされる自然体験は、どうなっているのでしょうか。最近の三重県の調査では、幼少期の野外体験が、協調性や自主性をなど自己肯定感を生み、生きる力を着けることに結び着くことが明らかにされています。野外体験保育が全国各地で盛んになっています。自然体験は、安全教育や防災教育、人権教育の基礎となるものです。子育てを謳って、四日市市への移住を呼び込みたいのなら、特に都市部の子育て世代が渴望している自然体験を入れるべきだと思います。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
15	<p>「重点的横断戦略プラン① 子育てするなら四日市+(プラス)」についての意見です。</p> <p>人格形成の基礎を培う大切な時期である幼児期の教育。どの地域にいてもどの教育施設に通っても日本にいる子どもたちは同等の教育が受けられるとして、3法(幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育保育要領)が改訂、改定され、幼児教育を担う施設としての基準に整合性が図られたのはすでにご承知の通りと考えます。</p> <p>幼稚園については、学校教育の始まりとしての幼児教育施設です。少子化や核家族化等、子どもを取り巻く環境の大きな変化の中で3年保育の必要性、大切さが言われ、四日市でも試行期間があり、やっと、「公教育」に真剣に取り組んでいる四日市市立幼稚園での3年保育が実現するか、と喜んだ時期がありました。その期待は裏切られ、四日市の子どもたちの「公立幼稚園で3年保育を受ける権利」は奪われてしまいました。保護者の皆さんの公立幼稚園での保育を子どもに受けさせる権利も奪ったということです。あれほど、「四日市市の子どもたちに、全国的に実施されている公立幼稚園での教育を」と願い、実施に向けての準備や研究に取り組み、子どもにとってのより良い保育の実現や、子育て世代の心強い支援の実現を目指した先生方や保護者、地域の方々の努力、協力を行政が踏みにじった、と言われても仕方のないことです。どこからの、どんな圧力に行政が屈したのか、四日市を、四日市市立幼稚園の教育を愛する市民として、行政に携わる皆さんへの不信感は募るばかりです。</p> <p>平成17年の中央教育審議会での答申でも、「幼児教育の中でも、幼稚園教育は、従来から、幼児教育の中核としての役割を果たしてきた。」「幼稚園は、3歳以上の幼児を対象として、」等、【幼児教育の発達の特性に応じた幼稚園教育】の項目の中で述べています。国も、3歳児からの教育の大切さをうたい、子育て支援の一つとして、3歳から5歳児の保育無償化を実施しました。現在の四日市市立幼稚園の園児数の減少問題が言われるのですが、これだけ社会が3歳からの保育を要望している中で、4歳からしか入園できない四日市市では、保護者が3年保育での幼稚園教育を望むのであれば、当然3歳からの教育を実施している私立の幼稚園に子どもを入園させる、という選択肢しかない訳です。公立幼稚園の教育をわが子に受けさせたいと思っても、4歳からの2年保育しか実施していない現在の四日市市の公立幼稚園での教育のしくみ、実情では、3歳からの入園は不可能です。園を選ぶ選択肢さえない訳ですから市民にとっては、非常に不平等なしくみです。市民がわが子に望む、公的機関での教育を受ける権利を、市が侵害していると言っても過言ではないと思います。私たち市民は、市民税を納めているのです。公的機関としての教育施設である四日市市立幼稚園での3歳児からの幼稚園教育の実現を強く要望いたします。</p> <p>また、私の住んでいる保々地区では、保々幼稚園と保々保育園が一体化され、幼保連携型認定こども園として幼児教育・保育が実施されることになりました。</p> <p>幼保連携型認定こども園には、3歳以上の子どもと、3歳未満の保育を必要とするこどもが入園してきます。幼保連携型認定こども園では、満3歳以上の子どもの、教育課程に係る指導計画、満3歳未満と3歳以上の保育を必要とする子どもの保育のための計画、子育て支援等の計画や学校保健計画、学校安全計画等と相互に関連させつつ一体的に展開できるよう、全体的な計画の基に教育・保育がなされる、という幼児教育・保育施設です。</p> <p>保々地区における幼保連携型認定こども園では、4歳未満は保育所保育、幼稚園教育は4歳からと聞いています。学校教育法に定められた幼稚園教育と整合性を図られた幼保連携型認定こども園であるのに、なぜ、3年間の育ちを見通した教育課程に基づく3歳児からの教育を実施しようしないのか、理解に苦しみます。子どもや保護者の側に立った、子どもの最善の利益を考えた四日市市の教育施策であってほしい、と切に願います。「子育てするなら四日市」のキャッチフレーズに恥じない本物の命を注ぐ、施策であってほしいのです。</p> <p>四日市の将来を担う大切な子どもたちが、小学校以降の生活や学習の基礎を培える質の高い教育を受け、それこそ、充実した人生を歩むための基盤を育み、誰もが憧れる「子育て・教育安心都市」の実現を目指すなら、「3歳児からの、公的機関での教育の実現を！」です。</p> <p>四日市市の公立幼稚園の質の高さについて、行政に携わる皆さん、市職員の皆さんはご存じなのではないでしょうか。子どもの主体性を大切に、一人一人の育ちをふまえた、幼児期にふさわしい教育の在り方を追求、子どもの側に立った、子どもの育ちに意味のある経験が積み重ねられるようにと日々、心を砕き、幼児教育に取り組んでみえる公立幼稚園の先生方の努力を、です。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
15続	<p>四日市市の教育・保育は、50年以上前から、保育の基本である幼児の主体性を大切に、心情・意欲・態度を育て、自分の力で生きていく力を身に付けてほしいと願い、一人一人の子どもにとっての育ちの時期に応じた経験ができるようにしていこうとするものでした。これは、現在、保育現場が目指している教育・保育の在り方そのものです。</p> <p>私事ですが、私は、保育者を目指す学生として四日市幼稚園で実習させていただき、多くのことを学ばせていただきました。当時の園長先生は、神澤良輔先生。子どもにとっての魅力ある環境を構成する大切さ、その中で心を動かし、遊びを展開していく子どもたち。5歳児のクラスでの実習でしたが、先生方のかかわりや言葉がけ一つで目を輝かせて色々なことに取り組んだり考えたりする子どもたちの力に驚いたものでした。友だちとのぶつかり合いがあったとしても、子どもの話に耳を傾け、自分の言葉で気持ちを言える状況を作ったり、必要があれば仲立ちをしたりなどされる先生に支えられ、やがては子どもたち同士で解決していく姿を目の当たりにし、先生って魔法使いのよう、と感動したことが昨日のように思い出されます。</p>
<p>②リージョン・コア YOKKAICHI</p>	
16	<p>4. “リージョンコア Yokkaichi”という表現も多く出てくるが、四日市がこのような存在になることは考えられず、四日市市は、中部圏の“Local Hub”としての独自の考え方で計画書を作成すべきである。(但し、名古屋市がこのような表現をするのであれば納得できる)</p>
17	<p>私は現在市内の高校で受験生をしている。周りの大学志望校を見ていると愛知、首都圏その次に関西、そして三重が多い。なぜ大学進学の話をしたかという、「若者の流出」という地方が抱える問題に関わっていると感じているからだ。県外の大学に行った人のUターン就職率は2018年で51.8%と言われている。</p> <p>つまり県外の大学に行った人の半分は流出したのだ。三重県に人気となる大学を作っていかなければ若者の流出は止まらない、逆に人気大学があれば、他県から若者が引っ越し、活性化につながる。今日、三重の大学の強化が必要である。ここでチャンスになるのが四日市市には四日市市と暁学園の公私協力のできた四日市大学がある。キャンパスを三重県で最も乗降客数が多い四日市駅周辺や価値を設けて新しく開発した価値が高まる土地に移設し、広告や研究予算を多く充てるで人気大学にする等が考えられる。</p> <p>加えて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般募集した高校生とディスカッション、高齢者とディスカッション、障害者とディスカッションを行うと、幅広い視点からより実用的なアイデアが出ると思う。 <p>この度はこのような機会を設けていただきありがとうございました。 未来の四日市の繁栄を願っております。</p>
18	<p>総合計画では新図書館の計画が出ています。つい先日新聞にJR四日市エリア、近鉄エリア、駅西側広場とうの候補地が出ておりましたが、31万人都市の四日市民が気軽に利用できる図書館が無いなんて考えられません。子育て中のお母さんが子供を連れて利用し易い図書館、小・中・高生が利用して楽しい図書館、色々なコンセプトを併せ持った図書館を考えてください。教育安心都市を目指す四日市として早急に取り組んで頂きたい。</p> <p>子供がひそひそ話でしか話せない図書館は要りません。同じ思いを持った大人同士も普通に話ができるスペースのある図書館、コーヒーブレイク出来る図書館を目指して取り組んで頂きたい。新図書館では駐車場の確保も併せて検討下さい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
19	<p>意見「新図書館建設計画につて」 新図書館は、利用者(市民)の利便性を第一に考えなければならない。 つまり、①行きやすい場所②心地よく利用できる施設(建物)③蔵書と情報の多さ④借り出し手続きの簡易さ——などだろう。 現図書館は、全市域的にみれば交通が不便で、行きやすい所ではない。 蔵書量はそこそこだろうが、開架図書は不十分で、書棚の間は二人がすれ違うのがやっとの狭さ、閲覧スペースもいつも満員の状態、これらはどう しても改善しなくてはならない。 図書館の移転再建の話は、市役所東側の旧公会堂跡地、現図書館西の農協葬祭場跡地 スターアイランド閉鎖に伴う跡地など、漏れ聞いたが、具体策は明らかにされていない。いずれにしても、十分な駐車場用地、広い閲覧スペース、蔵書数の増加、司書など専門職員の配置増など、新図書館への要望は多い。 近辺の都市型図書館としては、豊田市中央図書館が先進的なものに思えるので、計画の参考にしてもらっては如何だろうか。 なお、市民からこのような声がいろいろと寄せられているだろうが、それに対する市の受け止め方(採否)を、公開してほしい。「多くの市民が参画する市政」の実現のために。</p>
20	<p>『四日市市新総合計画(素案)に対する意見書』</p> <p>四日市市の新総合計画素案では、図書館についてどのように計画されようとしているのか、私たちは注目しました。 「素案」では、『産業・交流拠点都市』という未来のために、「都市の機能と魅力を高め、活力あふれる都市を創る取組」みを「特に力を入れ」る課題としています。</p> <p>1 そのプロジェクトが「中心市街地の都市機能高次化」です。 『NO1 WE DO 四日市中央通り 交通・にぎわい＋産業＋健康』 ④「新図書館を中心とした(複合施設)立地など広域的な都市機能を集積するとともに、再開発など民間投資の誘導を図ります」。 『NO2 四日市が仕掛ける中心市街地活性化の起爆剤 都市整備＋にぎわい＋教育』 ①「新図書館を核として、…複合的な機能を持つ拠点施設を整備」。 ②「新図書館においては…滞在型図書館」などを、具体的な取組みとしています。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
20続	<p>2 次のプロジェクトが「子育て家庭の安心実感倍増」です。 『NO5 社会教育施設をはじめとした地域資源の魅力発見 子育て+教育+環境+地場産業+市民協働』 ② 「図書館からの読み聞かせ出前講座」を通じて、「本市の魅力を感じ発見」し、誇りを育てるとしています。 プロジェクト、具体的な取組み、図書館に関する問題点は、次の通りです。 1 都市機能高次化プロジェクトは、中心市街地活性化の区域でも近鉄四日市駅からJR四日市駅という狭いエリアを対象にしています立地場所は、当然のようにこのエリアとされています。また、図書館は広域的な都市機能の誘導施設として位置づけられ、民間投資の誘導を図っています。 2 子育て家庭の安心実感倍増プロジェクトは、子どもが本市の魅力を感じ、誇りを育てるとしています。 「本の魅力を感じる」機会、子どもたちが本を自由に手にする環境をつくり、子どもと本を結びつける「人」を育てるのは、行政の責任です。市内小中学校に派遣される学校司書の現況は、改善を要します。 (2) 新総合計画の素案では、図書館は教育機関との視点が不十分です。 今後10年間の「分野別基本政策」に「図書館サービスの充実」はありません。 新図書館の整備とともに、「基本政策」として計画されなければ、総合計画としての公平を欠きます。</p> <p>次に、問題点から課題解決に向けて意見表明します。 1 新総合計画には、中央館の整備だけでなく、四日市のどこに住んでいても利用できる、身近な図書館が必要です。 図書館は、市民に適切なサービスができるように、立地場所の検討に際しては、市民の居住分布・市民生活の導線、交通網を勘案して、適した位置に整備することが肝要です。 また、市域の広さと居住地域を考えると、中央館だけでは充分ではありません。 このことは、市立図書館の一人当たり貸出冊数を検討すれば明らかです。 市の平均値(2.62冊、2018年実績)の8分の1～4分の1までが、保々地区、富州原地区、水沢地区、下野地区、楠地区です。分館などの図書館配置計画が必要です。 中心市街地活性化のために、都市機能の誘導として中央図書館を整備するだけではダメです。 全ての市民を対象に図書館サービスを提供するという教育課題及び地域間の格差を解決するために、「どこでも誰でも身近に利用できる図書館」を構想立案することを強く要望します。</p> <p>2 新総合計画では、図書館のコンセプトについて再考して下さい。 新総合計画素案での拠点施設は、「あらゆる世代が集い交流することのできるスペースや憩いの空間」という複合的で高機能の拠点施設です。 拠点施設での図書館は、多くの市民を集客できる施設として期待され、利用者の8割が図書館利用者だと推定されています。 そうであれば、図書館サービスの「市民満足度」を高める必要があります。 図書館は供給が需要を生み出すと言われています。 ここは基本にたちかえり、市民の学びを支援する図書や情報の提供のため、図書館サービスを充実(=蔵書と図書館職員の充実)する政策へと転換して下さい。 この視点を欠いては、「にぎわい」の創出としての拠点施設、中心市街地活性化の成否にも影響しかねないと、強く懸念しています。 新総合計画素案に対する意見書を通じて、まちづくりとは何か、図書館は何ができるのか、改めて考えてみました。 都市整備やにぎわいと一体化する図書館。一方で「感じたり、考えたり、行動したりするときの手がかりになる」本や情報を提供する図書館。 図書館の活動が地域社会での人々の諸活動を促し、活動の改善や問題を解決していく四日市のまちづくりとつながっていることを、これからも考察していきたい。 私たち「新しい図書館を考える四日市市民の会」は、新図書館が『市民参加による市民の図書館』として早期に整備されることを切望し、意見書とします。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
21	<p>四日市市新総合計画の中心に新図書館建設を入れることに賛成です。スターアイランドを市の財産として購入し、改築工事の後、図書館中心の文化施設となることを希望します。 (理由)①四日市の顔ともなる駅前が飲み屋街でおおわれるのは、こころが傷みます。市が購入しなければ、あの施設は飲み屋街にのみこまれます。 ②図書館になれば、学生が駅と直結する図書館を大いに利用できます。交通の便がよい。高齢者も利用しやすくなります。 ③図書館としては今のビルのままでは、天井が低いので改築、新築の必要があります。駐車場がないのも、大問題です。ぜひ対策を。 ④そこで、提案があります。現図書館を中央館として、生かし維持すること。駅前の図書館を分館として作ること。四日市には分館が少なすぎます。</p>
22	<p>①四日市市立図書館について</p> <p>◎近鉄百貨店東のスターアイランドが2020年2月で閉鎖されますので、この地を買い取り、ここに図書館を建ててほしい。 ※現在のビルは天井が低いので、図書館環境にふさわしい開放的なものに。 ※現在の5階と同じ高さで4階にすれば開放感がある。 ◎1階を駐車場に。 ◎2階の現行の近鉄百貨店への通路は再度同様に作る。 ……そうすれば、近鉄を利用して登下校する高校生にとって利便性が高くなる。</p>
23	<p>四日市のまちづくりの一つのシンボルとして、文化・教育活動の拠点となる”図書館づくり”は、特に重視すべきだと考えます。 質、量ともに30万人都市にふさわしい図書館となることを望みます。 現在の市立図書館も存続させた上で、近鉄四日市駅直結の便利な場所での新図書館建設をして下さい。</p>
24	<p>(図書館について) 現在市で検討している中心市街地拠点施設に図書館が入る計画について、市民には、ほとんど内容が知らされず市民の意見の反映も期待できない。市としては、市街地活性のための起爆としたいと計画していると思うが、そのためには、もっと情報公開、市民の意見聴取を行い市民を巻き込みより良い計画を目指し盛り上げていくべきだと思う。その一方図書館については、教育委員会を中心に今の図書館の良さ、欠点を考え、内容の充実したものにしていきたい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
25	<p>新図書館設立の際は、コストパフォーマンスに配慮した予算の使い方を考えて欲しい。 本市の図書館(学校図書館を含む)は図書購入費の他に蔵書をバーコード管理するために必要なMARC(マーク)と呼ばれる電磁的書誌情報が必要となる。蔵書管理をおこなう電子機器はリースであるが配信されてくるMARC代は随意契約であり、市立図書館のコンピューターはTRCが製造したMARC以外は使用出来ない仕様になっている。つまりTRCは委託を受けた自治体に対し、自社から図書館用図書を買わなければ、その分MARC代金を値上げすることも可能である。特に本市小中学校の図書館の図書購入において、図書を市内に本拠地を置く業者から購入するという方針を打ち出して頂いても、TRC側がMARC代金を値上げしたら自ずと図書購入費を減らさねばならない。これはMARCを販売する側における優越的地位の乱用ととられても仕方がないと思う。また公共図書館と学校図書館とを再びネットワーク化するという事も聞かれるが、それもまた経費が必要となってくるので必要はないと思う。プロポーザル方式での業者選びではたとえ値段が高くて高機能のものが良いとう考えになりかねない。新図書館は市民がかねてから期待する施策であるから、蔵書の充実・貴重資料の保存・新規の図書購入に、市は多くの予算を充てるように工夫をしていただきたい。また、学校図書館においても、読書の時間を朝一番に設定していることから、蔵書充実に力点を置くためにも費用対効果を考えて予算配分をおこなっていただき、子ども達がいい笑顔を見せる学校づくりをしていただきたいと思う。 公共・学校とも図書館の最大の目的は本を探したり、読書したりする場なので、滞在やにぎわいという概念は、なくても良いと考える。</p>
26	<p>新図書館の設立および運営は指定管理者に委託するのではなく、市直営でお願いしたい。 素案にある2館は、いずれも指定管理者に運営等を委託しているが、その管理者選定過程は、提案説明を主として決定するプロポーザル方式を探っていると推察できる。 たとえ、現在まで長く市内で営業してきた中小業者があるとしても結局受託されるのはPR等に多額の経費を投ずる事の可能な東京の大手図書館事業者となってしまうと思う。本市内の住民や零細業者からの沢山ある意見や提言を軽んじて、例えばTRCやツタヤ等大手からの調査結果や助言などを本市側が初めからじゅうぶんに聴いたうえで素案を作成した気がしてならない。現に、一昨年前に催された新図書館に関するシンポジウムに於いても出席した市民から初めから結果有木の計画ではないのかという発言もあった。市中心地の活性化を目的に図書館を新しく建て、にぎわいのある街にするというねらいもあるのは分かるが、公立図書館は調査研究や絶版書等の貴重文献の保存、そして全世代に向けての読書推進が主たる目的である。 カフェを併設しての滞在型ランドマークにするべきではないと思う。先日、自身も訪れたぎふメディアコスモスも机はスマホのイヤホンをつけて参考書を開ける高校生でゴったがえして占領されていた。学校図書館でスマホを持ち込んで長居して読書ができないのと同じで、静謐さを必要とする場所である公立図書館に滞在型スペースやカフェを併設すべきではないと思う。寧ろ、例えば駅前の諏訪栄町の商店街にオープンカフェを設営し、外資系のカフェに委託するのではなく、市が誇る万古焼で淹れた水沢茶を提供し、そして空き店舗を起業する人々に入ってもらいようにすれば、もっと素晴らしい市中心地となってゆくと思う。図書館の建設・デザイン・図書購入・運営する人員すべて市内からまかなって運営してこそはじめて、四日市ならではの雰囲気施設の施設となると考え、新図書館の設立および運営は、これまで通り、市が直営で行って欲しいと切に思う。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
27	<p>(文豪丹羽文雄先生の偉業を現図書館が手狭のために四日市博物館に置いて良いはずが在りません。)</p> <p>私は現在あさけプラザを利用していますが、現中央図書館にお目当ての本があるにもかかわらずあさけプラザに届くには早くて2～3日、休日が間に挟まると4～5日間ほどかかってしまいます。出向けば当日で済みますが駐車場の事を考えると躊躇します。</p>
28	<p>リージョン・コアって「地域の核」ですか？ 具体的にどういうことなんでしょうか。 スーパーメガリージョンも専門的すぎて一般人には伝わり難いです。 リニアのおかげで、品川、名古屋、新大阪をひとつの圏となる。名古屋に近い四日市は大都市と距離が縮まるから産業的に躍進するチャンスだ！ということでしょうか？ 私は結婚後22年間東京で暮らし、2年前から主人と共に四日市に拠点を移し、四日市市民となりました。それは何故か。 東京に居なくても、東京の仕事は続けられるからです。 10年前には考えられませんでした。インターネット環境の変化で、東京に居てもデータのやり取りで先方に出向かなくても済む事が増え、高い税金と住居費を払ってまで都内に居る必要がないことに気づきました。 住まいはJR四日市駅へ徒歩圏内なので、四日市⇄名古屋⇄東京が2時間半です。近鉄線を使うより名古屋駅内の新幹線乗り場への移動が楽で、日帰り出張も苦になりません。東京圏で2.5時間なら通勤している人もいます。 こちらに来てから三重県在住のリモートワーカー(在宅勤務者)と知り合う機会が増えました。都内には500人の社員全員が在宅勤務者という企業があるそうです。 将来、その会社の社員の大半が四日市在住で、子育てしながら東京の仕事をしているとしたら、それこそ産業革命ではないでしょうか。 民間レベルですでに始まっている「地方と大都市との距離感や働き方の変化」四日市市としてどんなアクションを起こすべきなのか。 在宅勤務といっても東京や大阪などのオフィスへの出張は頻繁にあります。その場合名古屋へのJRでのアクセスの良さは重要です。</p>
29	<p>JR四日市駅に仕事で出張してくる人が、駅前の閑散とした様子に驚きながらタクシーで相手先企業に向かう様子を見かけます。 JRと国道1号線の間は素通りです、何も無いから。ホテルもカフェもコンビニも無い。 私は、東京から戻ってくるたびに、やたら無駄に広いロータリーに「駅前市場」が常設であったら買い物して帰れるのと思います。鎌倉駅前にある「鎌倉市農業連即売所=レンバイ」のような住人には欠かせない存在で、観光名所でもある場所が欲しいです。四日市に住むようになって、三重県産食材の安さと新鮮さに驚きました。地元の人には当たり前過ぎて気がつかないかもしれませんね。 第4次産業革命とか言う前に、ヒューマンスケールで街づくりを考えたいです。大都市に追いつこうと新しくするだけではなく、駅前の古いビルをリノベーションしてホテルにしたり、「駅前の市場」って地元の人だけでなく観光客も呼べると思います。海沿いの倉庫を利用したレストランなどの商業施設をつくるなど、今あるものの良さを見直し、個性ある街づくりを目指す。 最近、海外からの観光客は「日本人の暮らし」を観たいと地方の何でもない町や裏通りを訪れるそうです。生き生きと暮らす住民がいる街は、観光地としての価値も高いと思います。 移転が決まった図書館計画はその街づくりの要となるでしょう。どこに建てるかではなく、どんな図書館にするのかビジョンが大切です。 スターアイランドがなくなるし、駅に近いから図書館を移設しようというような安易な考え方ではなく、本当にここがベストなのか？！ 従来の「勉強する、調べる、借りる」はもちろんですが、ジュニアからシニアまで1日中、本と親しみながら過ごせる滞在型の図書館をぜひ造ってほしいです。飲食店が建ち並ぶ中の環境はどうなのか、あの敷地面積で十分なのかなど、街としての整備計画と併せて、専門家と市民が一緒に考えて行くべきだと考えます。 今日生まれた子が成長し、豊かな子供時代を過ごし、大人になってもずっと住み続けたい四日市になることが、市の成長と発展に繋がって行くと思います。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
30	<p>9月8日の四日市商工会議所でのシンポジウムを聞かせていただきました。初めて四日市市の総合計画を聞いて、様々なテーマについて考えられていることを知り、市民として四日市市が益々発展していくことを祈念しています。</p> <p>そこで、2つの意見・提言をさせていただきたいと思います。</p> <p>1. 中央通りの有効活用:分離帯にカフェを誘致 中央通りは広くて立派な道路で、中央の分離帯に緑が多く良いとは思いますが、中央分離帯はほとんど歩いている人も無く、閑散としています。この中央通りの分離帯にカフェ(萬古焼のスターバックス等)を誘致し、歩道橋で駅・近鉄百貨店、商店街を結んではどうかと思えます。近鉄四日市駅とJR四日市駅間の新交通とコラボし、活気のある中央通りが出来るのではないかと思います。カフェ等が数件できれば、中央通りの分離帯を歩く人も多くなり更ににぎわうと思えます。</p>
31	<p>2. JR四日市駅の活性化:ショッピングモールの誘致 JR四日市駅周辺が閑散としています。JR四日市駅には売店も無い状況で、周辺には飲食店もほとんどないという状況です。</p> <p>近鉄四日市駅とJR四日市駅間を新交通で結ぶという案を計画させているようですが、JR四日市駅側に魅力あるものが必要です。JR四日市駅の駅舎を建替えると共に、駅前広場、バス停留所、周辺の空き家のビル等を全体のスペースを使って、駅に直結したコストコ(大駐車場完備の)やイトーヨーカドー、イオンなどのショッピングモールを誘致するという案です。これにより、人の動きが変わり、近鉄四日市と同等の集客がJR四日市駅に出来、周辺にもどんどん飲食店などが出来るのではないかと思います。</p> <p>上記2案と検討させている図書館の新設により、近鉄四日市駅とJR四日市駅、それを結ぶ中央通りの活性化が大きく図られ、生まれ変わるのではないかと思います。</p>
32	<p>2、環境先進都市はどのように進めるのですか。 p23重点横断的戦略プラン②の都市像の3つ目に環境・防災先進都市がありますが、その具体策プロジェクト01～06には、環境の文字は一字もありません。環境先進都市は、どこへ行ってしまったのですか？ 市内の郊外には残された自然は、変質するとともに、益々少なくなっています。一方、中心部には、ほとんど大きな公園もありません。都市の魅力を作るには、新たな緑の創造など、きれいな空気、水、緑といった新たな自然環境の創造も必要なではありませんか。その空間は、そのまま防災にもつながると思えます。ご一考下さい</p>
33	<p>市中心部のにぎわいを創出するにはカフェなどを取り入れた複合型の新図書館の建設が必要であると素案にて市側は言う。</p> <p>しかし指定管理者に財源や用地を委託して、流行りの滞在型複合施設的な図書館を作らせ運営させたとしても、初めのうちは珍しさも手伝って来館者は増えると予想できる。しかし後で、にぎわいがなくなってきた時に、その指定管理者が責任をとってくれるとは思えない。後々失敗だったと気が付いても、契約期間内には後には戻れない。今の市立図書でもMARC(書誌データ)を他社のものと替えたい時は、今までダウンロードしたMARCをシステムエンジニアを別途費用でいってアウトプットしてからでない、他社のMARCに乗り換えることが出来ないと、市職員から説明されたこともあった。</p> <p>多額の財源を投ずるのであれば、メリット以上にデメリットやリスクもそれ以上に想定せねばならないと思う。新図書館でも他でも、計画と予算だけ用意して、あとは指定管理者に一任しますでは行政としては心もとないし、指定管理者の肥やしになるだけの様な感がしてならない。</p> <p>新図書館をふくむ、市中心部のにぎわい策は、本来、行政が現状に見合った立案を細部まで検証したうえで正式案を議会・市民に提示し賛同してもらう事柄である。プロポーザル方式のような市役所の主観を中心とした委託業者の決定だけは本市の図書館行政においては、お控えいただきたいと強く思う。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
34	<p>極論を許されるなら、ソフト・ハード面共に考え得る事実の総てを網羅した「机上談義」に過ぎない内容である思えるのは、実施する総合計画(事案・企画)の様々な事案は四日市市の行政権内だけで解決出来る問題や課題に留まらず、何等の形で県及び国と関連する事業の対応が多々あると考えられ、協働あるいは要請・要望をしなければならない諸問題の分類の抽出と検討が為されて居らず、しかも四日市市の市街地や工業地帯の大半が堆積層である軟弱な地盤の上に構築されている現状と日野・常磐・尾平地区から桑名に至る南北に縦断する活断層の存在を鑑みた場合に、昨今取り沙汰されている巨大地震である東海・東南海地震が発生した場合には甚大な被害を避けられず、市民の生命・財産及び安全・安心を担保する避難所・避難地及び救援物資の配送等の事案の提案及び検討が為されておらず、政策とは各管轄部署の枠を超えて考慮される総合的な総ての事案への対策を講じる努力をするべきではないでしょうか。</p> <p>某民間調査機関の調査に依る概算数値では巨大地震が発生した場合に予測不可能な人的被害は除外して四日市市内(市街地・港湾・コンビナート等やインフラの損害を含む)の物資被害総額が最低でも約6,000億円とも試算されている問題の対策については市行政単独ではなく県及び国との政策及び関連機関や企業に関連する問題や課題が多々あり、重大災害後の各地域の救援物資の集積場所・避難場所・救護・消火活動等の問題や課題の対策に関して全く検討されていない「素案」は四日市市が置かれている実情を把握していない綺麗事を羅列しただけの「総合計画」では価値と意味はなく、政策とは各担当部署の枠を超えて総ての事案に対処する事ではないではないでしょうか。</p> <p>この素案を基本にして次の段階へ進展をさせて行くとは思いますが、ソフト面では特に事業の進歩状況に依っては民間企業や民間人に関与及び協力を要請しなければならない場合があり、時間軸に伴う市民(人員)の増員の協力を図る範囲と方法の検討が為されておられません。</p> <p>そして実務・実働に関してはボランティアで処理する事は限定され対価が必要になると考えられ、有償・無償の範囲の決定と検討が為されておらないと思いましたが如何でしょうか。や個人資産に関わる問題や課題にどのような対処をするかが問われる。</p>
35	<p>ソフト・ハード面の如何に関わらず「総合計画」に網羅されている事業の大部分の実施を2020年度～2029年度の10年間の短期間で実施するには市民との協議に依る合意形成を図り、準備を経て実施に入る手順を踏まなければならない、特にハード面の実施するに当たり現行の諸法律では行政権の強制執行及び命令が不可能な状況下で、民間企業および事業や民間との交渉・折衝期間、そして合意形成を経て実施に至る期間を考慮した場合に不可能であると考えられ、その方法の検討が記載されておられません。</p> <p>県や国からの補助金額は多くを望まず、年次毎の市の予算では限界があり市債等に頼らなければならない、少子化へ向う次世代に負の遺産になる負担額は相当な金額を残す事を認識しなければならないと思いましたが如何でしょうか。</p> <p>四日市市「総合計画」の実施には全市を対象としたソフト・ハード面共にあらゆる問題や課題を考慮した場合に「総合計画」素案を10年間で実施する事は不可能な事は明白であり、長期的な展望に依って市民と協働(参画)で十分な議論・検討の結果において実施の是非を決定しなければならず、市民に夢を膨らませて期待をさせておきながら、原資(予算)の不足と期間が足りずに実施が出来ませんでしたでは市民に対する冒流行為であり総合計画」の甘さを指摘され市行政への信頼を失墜させる事になると思いますが如何でしょうか。</p> <p>各事業や事案に対して掘り下げた検討のない綺麗事を羅列した「総花的」な机上談義の素案では意味と価値がないと思われませんが如何でしょうか。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
36	<p>官民を問わず施主側の立場で言えば、用途目的の事業実施の資金の調達・採算の問題・借入れ金額の返却期間等を十分に検討の結果に於いて是非を決定して発注する手順を踏まえるものです。私事で恐縮ですが民間企業(スーパーゼネコン)に在籍していた当時、物件毎に規模と工事金額の相違はありましたが、携わる総合産業を束ね工事を完成させる責務に従い、工事に伴う近隣地域へのコミュニケーション・施主への対応・工事の進捗状況・工事予算内(請負金額)の執行を含む、あらゆる事案を細部に亘り検討し施主側の要望に応えるべく遂行・完成に向けて努力をいたしました。</p> <p>この素案を総花的な「机上談義」の素案を作成した「組織」は金の執行実務の未経験であると推定致しますが如何でしょうか。</p> <p>資料が庁内に残されているかどうかは判りませんが、過去に四日市市に依って立案された常磐地区中心部135ヘクタールの「都市再開発計画」実施組織の地区代表の一員として参画をしておりましたが、数年間で頓挫した要因は市当局から地区住民への構想図等の情報開示が不備であった事と実施に伴う地区住民の各個人財産の削減範囲と移転等の補償、所謂利害関係の問題等に付いて納得が得られる十分な原資(予算)の説明が為されず、全く合意形成が得られなかった事を付記させていただきます。</p> <p>その結果として常磐地区は市街地に存在しながら、大火・巨大地震・水害等の有事の際に対応が不可能な道路事情と住環境の地域が現存したままに残されている現状なのです。</p> <p>「社会」とは時代毎に異なる複雑な要因(文化・経済・社会形態等)と、四日市市中心街の不動産等には行政の介入が不可能な利害関係(多重抵当権や債務等)が多々存在している実情を「素案」の作成者は理解していないと考えられ、行政が過半数の市民に納得が得られる「総合計画」が提案をするには、様々な問題や課題をクリアしなければ実施は不可能ではないでしょうか。</p> <p>理想の前には解決が困難な社会の現実が障壁として存在している事をも理解をしなければならぬのではないのでしょうか。</p> <p>以上 謝、乱文</p>
37	<p>※2、1日中、誰もが充実して過ごせる場所がある。</p> <p>＜重要＞ 市の発展の阻害要因となる四日市駅直近へのマンション建設は、絶対に避けなければならないと考える。</p> <p>※2、四日市駅から直結して総合アミューズメントビルを創ると1日任ごせる。 駅の西側か、東側のバス停へ行くのも便利でスムーズ動線がいいスターアイランドの跡地がベターと考える</p> <p>アミューズメントビルには</p> <ol style="list-style-type: none"> ①図書館、 ②四日市の学力向上→学生が自主勉強できる場所(1人様の机)を1フロア設置する(娘談…勉強は家では甘えがあるため集中できない、又、友達や同年代の子勉強している姿を見るとヤル気が出るとの事。) ③生涯学習センター、防災学習センターを設置する ④スポーツ、ジムの様なもの体力増強ができる ⑤娯楽(囲碁、ショウギ、マーじゃん etc)…高齢者のボケ防止 ⑥各スポーツ、文化サークル ⑦軽食、喫茶店 etcがある

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
③幸せ、わくわく！ 四日市生活	
38	<p>四日市に生まれ、育ち、第一定年を過ぎた現在、愛着のある「四日市」をより良くして頂きたい一心でコメントさせていただきます。</p> <p>「健康・生活充実都市」、「幸せワクワク！四日市生活」につきまして、私の希望は、幼少期の四日市の勢いを今の時代にアレンジした再生です。昭和30年代に生まれた目で、「四日市」の駅前は憧れの地であり親に連れられてお出かけする日はワクワクしてたまりませんでした。当時は近鉄電車も平面を走っており、駅から一步出たらにぎやかな一番街でJRの駅まで諏訪商店街が続いており子供心にその活気に心躍らされたものでした。今思うと宿場町「四日市」が息づいていたのでしょうか。今、四日市の駅前で見つるのは飲食店と学習塾というのいかなもののでしょうか。</p> <p>四日市への期待① リバイバル「宿場町 四日市」 **駅前商店街を再活性化するため、計画的に「四日の市」を大々的にアピール出来るよう抜本的に大規模商店街にしてもらいたい**</p>
39	<p>私は、高齢社会の改革に最善を尽くしてほしいと思っております。そう思ったきっかけとして、私自身の最近の出来事でしたが、娘と実家の近所の地域の小さい公園に行ったときに、91歳の男性のご老人に会い、何気なくあいさつを交わした後、世間話をし、その男性から心中を吐露されました。</p> <p>男性は奥さんと二人暮らしでお二人ともご年配です。奥様は体調をくずされていて、家事の全てをその男性がされているそうです。慣れない家事を91歳の男性が一人でこなし、とても苦勞されています。息子さんも遠方に住んでおり、頼れない状態です。病院に行くのでさえも、高齢ドライバーの免許返納を国が、社会が進めているにも関わらず、近距離のタクシーの乗車は断られる、目的地へのバスは、遠回りでの路線や乗りかえのバスしかなく、体力を使うことや金銭的な面でのデメリットがあります。</p> <p>年金も受け取れる額の減少や受け取れる年齢が上がっています。これは免許返納と高齢者の交通利用に関して全く比例していません。男性は長生きしていることを消極的に思われています。私は男性が一人で抱え込んでいることや一人で努力していることに何かできないかと考えさせられました。</p> <p>おそらく高齢者で同じ悩みや苦勞をなさっている方は一部にすぎず、多数いらっしゃると思います。四日市市だけでなく、これは国の問題でもあると思います。ですが、まず私がその男性のためにも、四日市市のご高齢者の方のためにもできることはないかと考えた時、四日市市役所のHPを開けてみると調度この「四日市市新総合計画」に対する意見提出の掲載が目飛び込みました。</p> <p>前書きが長くなりましたが、意見としましては、四日市市も少子高齢化に直面しています。四日市市は最善を尽くして欲しいこととして、高齢者は、孤独な方が多く、一人でかかえこもうとする方が多いことを理解して頂き、高齢が支援を必要とったえる前から一定の高齢の年齢になりましたら、市役所の方で地域などの担当を決めて、該当の高齢者、またはご家族と面談を数か月ごとにする事によって、本人やその家族がかかえていることに問題を解決する方法の提案(ケアマネージャーとのやりとりや訪問看護・老人ホームへの入居などのすすめ、免許返納など)また徘徊者が年々、増えているので頻りに面談を行うことによって未然に本人の異変に気付き、防止につながると思います。現代は独身者が過去に比べ急増している世の中です。徘徊や孤独死など悲惨なできごとを減らすためにも高齢社会の現状改革に力を入れてほしいと思います。職員だけの対応が難しければボランティアも導入することも一つの方法だと思います。高齢者の中には、一人暮らしで誰とも話す機会がない方、同居家族からめんどくさがられ、冷たくされている方も多くいらっしゃると思うので、面談だけとらえず、心のケアや話し相手、お茶の時間をいっしょに楽しむ、地域へのコミュニティへの参加を勧めるなどして高齢者のいきいきした生活への支援、また高齢者が安心して生活できる社会を築いていって欲しいです。</p> <p>また、四日市市の交通利用についても高齢者のことを考え、見直して頂きたいです。(前文に理由は記入済)</p> <p>四日市市がこの案を発信し、全国に広まれば嬉しく思います。最後まで読んで頂き誠にありがとうございました。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
40	<p>「高齢者を活用する為に」 少子高齢化の進展で労働力が減少する、一方で介護や福祉支援を必要とする人が増加する。 この課題を解決するために、高齢者の活用が不可欠となる。 しかし、それは解決が相当困難な課題である。 何故か？私なりに考えると次に様に思う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お金に困っていない、又はお金に困っていると思われたくない。→お金以外の魅力を得られるかが決め手。社会に貢献しているとか、地球環境の保全に役立つとか、納得出来る動機付けが必要。 2. 別な楽しみに時間を取られているので、長時間を拘束されたくない。→フルタイムではなくスキマ時間の活用とか、働く時間・場所を選択出来る事が必要。 3. 身体的な衰えが気になり、体力を使う事に消極的である。→身体を使うなら機械や道具、ロボットの利用により負担を軽減すること。軽い負担で、体力の衰えを軽減するならば良い。 4. 新しい事に取り組む好奇心が衰えている。→取り組む事の全体像が分かりやすく、親しみを持てる様な説明ツールが必要。 5. 現役時代の組織の経験から、上下関係や政治的な思惑に悩まされたくない。→出来るだけフラットな運営形態をとり、参画意識の持てるものが大切。 6. その他 <p>これらの問題を解消する、又はその問題があっても、それらを上回る魅力がある動機付けが必要となる。 ヒントは次の通り。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティア経験→動機付けの模範例 2. ブロックチェーン→機密性と匿名性、トレーサビリティ 3. IT活用→活動対象・主体の把握、情報蓄積・共有 4. AIやロボット→低い負担(コスト・負荷)で活動を進める 5. クラウドファンディング→賛同者を募り規模の拡大 <p>そして、小さくても成功例を作ること、そしてその情報を拡散して多くの人の理解を得る事が大切だと思う。</p> <p>地域にどの様な高齢者が居るのか、どの様な経歴・スキルを持ち、どの様な生活をしているのか、ある程度把握する必要がある。個人情報保護の時代ではあるが、本人の承諾を得られる様な情報活用・管理を説明すればデータとして蓄積できるはずである。 主要な文化活動への参加者だけでも相当の人数となる筈であるし、その様な人の方が協力を得られると思う。 以上</p>
41	<p>締め切りぎりぎりです。申し訳ありません。私自身、四日市大好き人間です。総合計画読ませていただいているだけでワクワクします。 ・幸せわくわく！四日市生活。ステキなネーミングです。今後もわくわくしながら私も何かしら地域の魅力になれたらいいなと思っています。ありがとうございます。</p>
<p>Ⅲ. 基本計画 分野別基本政策 について</p>	
<p>①子育て・教育</p>	
42	<p>公立幼稚園を3年保育にしてほしい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
43	公立幼稚園を3年保育で受けたいです。
44	公立幼稚園で3年保育をしてほしいです。
45	公立幼稚園の教育内容に賛同している。3歳児保育を始めてほしい。
46	・公立幼稚園において3才児保育と延長保育。をになう
47	公立幼稚園でも3年保育を残してほしいです。
48	3年保育ならもう少し幼稚園に人が入ると思います。
49	公立幼稚園でも3年保育を受けたいです。 子供の世界を広げてほしいです。
50	公立幼稚園の園児が減少しているため私立と同じように3年保育になればもっとたくさんの人に利用してもらえと思っています。
51	四日市の公立幼稚園が2年保育ではなく3年保育になれば、公立幼稚園に入園する児童も多えて、いくのではないかと思います。
52	公立幼稚園に、3歳児保育や預かり保育を導入してほしい。
53	幼稚園で3才からあずけられると、とてもうれしいです。 小学校も近いので入園の人がふえたとお友達もふえて、小学校になってもお友達多くいられて子供達は親友がふえてとてもいいです。
54	・少子化と言われてますが四日市市はとても子どもが多いと思います。 なかなか学区内の保育園に第1希望をおいても入れなくて辛い思いをしました。 ・今は幼稚園に通っていますが、公立なので2年保育です。 私立のように延長保育までは求めませんが、年少から入れるようになるととても助かります。

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
55	<p>公立幼稚園での3年保育を希望します。 適切な集団規模での教育が困難になっているのは公立幼稚園が3年保育をしていないからであって公立幼稚園で3年保育をのぞむ声はたくさんあります。 四日市市としてすべての子どもたちに公的役割をはたしていくためにも、公立幼稚園での3年保育を行う必要があるのではないのでしょうか。</p>
56	<p>三年保育はいいと思います。ただ、私立の幼稚園、こども園、保育園のことは、記載があるのに、公立幼稚園のことは、少ししか記載がありませんでした。 公立の幼稚園も良い所は沢山あると思いますので、公立幼稚園の存続も検討してもらいたいと思います。</p>
57	<p>子どもを公立幼稚園へ通わせている2児の母親です。 公立幼稚園では地域・敬老会の方などのふれあいなど 家ではできない体験ができるというところに魅力を感じています。</p> <p>しかし、3年保育を行っている私立幼稚園に入園してしまう人が多く、現在、子どもが通っている園では子どもの数が少なく、年長、年中児混合クラスとさみしいのが現状です。</p> <p>公立幼稚園ならではの良さを生かしながら、子ども同士でのかかわりの中からも子どもたち自身で様々なことを学んでいけるよう、また 公立幼稚園が活気にあふれた園となるよう、公立幼稚園の3年保育を希望します。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
58	<p>公立幼稚園は、経験を多く積んでいる先生がたくさんみえると思います。そんな中で子供を見ていただいたことは、安心できましたし、子供もよかったですと思います。 在園中には、近くの小学校へ行き、給食試食会をしていただいたり、敬老会には体育館で出演させてもらい、夏には、プールにも入らせていただきました。 子供にとっては、小学校は憧れと共に不安なところであると思いますが、中には入らせてもらい見せてもらえたことにより、安心したり、入学の心構えもできたと思います。 私立にはない公立の良さがここにはあるのではないのでしょうか。何よりたくさんのお友達と一緒に同じ小学校に入学できることは子供も親も不安なくむかえられると思います。 公立幼稚園は子供にとって一番大切で成長できる場だと思っています。必要不可欠だと思っています。 それと共に公立3年保育にすることは、子供の世界を広げ、早くからの自立も見込めると思います。そして何より働く人も増え子供を育てやすい四日市になると思います。親も子供も安心して関わりのもてる3年保育を作らない理由はないと思っています。 四日市にも作っていただき、住みやすい子育てしやすい街にするのは、四日市の仕事でもあるのではないのでしょうか！？公立の3年保育を作ってください！！</p>
59	<p>四日市市立の幼稚園でも3歳児をみてもらえるようにしてほしい。 公立幼稚園をなくさないで下さい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
60	<p>・公立幼稚園の3年保育の実施 共働きの増加や、幼児教育・保育の無償化の影響により、公立幼稚園の児童数は減少しているため、公立幼稚園を維持していくために</p>
61	<p>公立幼稚園についてです。私立の幼稚園は3歳児の受け入れもしているのに、公立幼稚園は3歳児の受け入れをしていないことが不思議に思います。私は子供を自由に伸び伸びと育てたいので公立幼稚園を希望していますが、上の子が5歳、下の子が3歳で、私立の幼稚園なら一緒に幼稚園に入れられるのに公立幼稚園だと下の子をまだ1年家で見なくてははいけません。ぜひ公立幼稚園の3歳児の受け入れを希望します！</p>
62	<p>公立幼稚園の園児が減少してきているのは様々な理由があると思いますが、2年保育であるという点は大きいと思います。家から歩いて行ける いずれ入学する校区内の幼稚園に通えたら 小学校生活へスムーズに入れると思います。その為にも 3年保育をぜひ進めて欲しいです。</p>
63	<p>公立幼稚園は、園児数が減って廃園されていくのですか？ これまで、そうならないように3歳児や預かり、給食を増やすなどを始めてほしいことが市P連などでも出ていたと思います。保育料だけが、私立と一緒にあって、他はできないというのは、おかしいと思います。 どの子ども平等に通える公立幼稚園がなくならないようにしてください。</p>
64	<p>公立のようちえんも3年保育だとありがたい。 公立は小学校に入るための準備として小学生とかかわれる時間や、経験もたくさんできるメリットがある。 私立にもいいところはたくさんあると思いますが、公立の幼稚園も3年生になることで入りたい人は多くいると思います。</p>
65	<p>二人の子どもを公立幼稚園に通わせていた母親です。新聞で、公立幼稚園が全部なくなるという記事を見つけました。 オリンピックに選出された四日市市出身の2選手は、公立幼稚園出身です。同世代の子をもつ母として、小学校前の時期を思いきり遊べる公立幼稚園を選んだことが、今の子どもたちの成長につながっていると思います。 幼稚園が大事にしている子どもを大切にしたいねいな教育を、四日市市の子育て環境の一つの選択肢からなくさないでいただきたいです！ 3歳児保育を始めたなら、公立幼稚園を選ぶ保護者は多く、今よりもっと希望する子どもが増えます！</p>
66	<p>新しい政策に期待しています。 子どもも公立幼稚園でお世話になりました。 公立幼稚園において公的役割を果たしてもらえるとのこと3才児の受け入れも検討してもらえるということで、近くの公立幼稚園・こども園にも3才児ができると嬉しいです。 今度は孫もお世話になりたいです。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
67	<p>「子育てするなら四日市」という市長の声にどんな新政策が出るのかと期待をもって読ませていただきました。</p> <p>でも その内容は期待はずれでした。</p> <p>市内には いろいろな家庭があり、私立に通わせられる家庭ばかりではないと思います。保育料が無償になってもバス代やレッスン料など負担も多く、3才からの保育を希望していても公立ではないのは納得いきません。</p> <p>すべての子どもたちの幸せのために地域にある公立幼稚園で せめて こども園だけでも 希望するすべての3才児が入園できるようにして下さい。</p>
68	<p>四日市市新総合計画のなかにある、こども園での3歳児受け入れの検討 ではなく、公立幼稚園での3歳児受け入れを希望します。</p> <p>社会性・協調性を身につけていくには、集団生活から学ぶことも多くあると思います。</p> <p>長男・長女を入園させる際も、3歳児の受け入れがあればと、強く感じました。</p> <p>私立幼稚園のように大人数クラスでの長所もあると思いますが、公立の、少人数での保育が可能なのも、また子どもたちにとっても長所となるのではないのでしょうか。</p> <p>保育料無償化となるからこそ、3歳児受け入れをすることで、公立幼稚園への入園を考える選択肢が広がるのでは考えます。</p> <p>ご検討よろしく申し上げます。</p>
69	<p>公立幼稚園も3歳から入園できるようにして下さい。</p> <p>第一子から下野幼稚園に通わせていただいています。「『めだか組』というのがあるよ」と教えていただいて第一子、第二子と入会してきました。めだかの先生はすごく優しく愛情をもって子供と接していただきました。そのおかげでスネてばかりの子が卒園する時にはちゃんとできるようになったと思います。</p> <p>公立の親と先生方と一緒に協力してやっていくスタイルがとても素晴らしいと思っています。この幼稚園でよかった、この先生達に教えて頂けてよかったとすごく感謝しています。</p> <p>今無料化が始まりうれしい事ですが、3歳から入れる私立幼稚園の方に行く方が増えてしまうと思います。私にはまだ1歳の子がいるのですがやっぱり下野幼稚園の方に通わせたいと思っています。</p> <p>3年通うのと2年通うのとではやはり違うと思うのです。</p> <p>子供達にいい環境で子育てをさせて下さい。</p>
70	<p>保育料の無償化に伴い、公立幼稚園の3才児の受け入れを希望します。</p> <p>やはり、2年保育では公立保育園の存続はきびしくなってくると思います。</p> <p>私は、子供を私立保育園に1年だけ授け、確かにより多くの子供がいるため、茶道であったり武道であったりと学ぶ事ができました。ですが、より幼児期にとって必要な事は自然と触れより大人(先生方)の目がいきとどく環境であると思います。幼児期は心の変化がおきるスタートラインの時期です。そんな時こそ、公立幼稚園の園児に対して大人の人数、何より育児研修をしっかりとされている公立幼稚園の先生方に大切な子供をお願いしたいです。</p>
71	<p>公立幼稚園は4歳からの2年保育なので3歳からの3年保育にしてほしい。</p> <p>また延長保育等もあると仕事をしている保護者は特に助かると思います。</p> <p>公立幼稚園に通う子供の数が減少している為、こども園に移行している所もある様ですが、こども園という所がよくわからない保護者はたくさんいると思う。</p> <p>また公立幼稚園は小学校や地域の方々との交流も多い為、様々な人との出会いがあったり、自然との触れあい等幼児期に大切な事を学べるので統廃合していくのが残念だと思います。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
72	<p>現状、公立の幼稚園は4歳児と5歳児のみの受け入れのみ行っているが、現状私立幼稚園の3歳児から幼稚園に通わせている親が多い。3歳児から受けさせたいという親も多いと思う。公立幼稚園の存続を考えるのであれば3歳児からの教育が必要ではないかと思われる。幼児教育の無償化が実施されればますます私立の幼稚園へ流れていくことは避けられないと思う。</p> <p>公立の幼稚園も現在空きの教室も多く、3歳児の受け入れする場所はあると思う。教員の数の問題があるが、行っていかなければいずれは公立の幼稚園がなくなっていくのではないかと思う。</p>
73	<p>四日市々は、3歳児保育の選択肢が私立幼稚園しかありません。保育園にいれない働かない者には、公立と私立とどちらかを選べれるように四日市市はしてほしいです。</p> <p>他市に友だちがいますが、3歳の公立はあります。こども園は、必要に応じて・・・と書かれていました。3歳全てを受け入れて下さい。のびのびと遊んでいる公立の幼稚園を四日市市はどのように考えているのでしょうか。</p>
74	<p>・就学前教育・保育の充実について 家庭環境等に関わらず全ての子どもが就園できるようにこども園においては「必要に応じて」ではなく、条件を付けずに希望する3才児全員を受け入れて頂きたい。</p> <p>以前のシティミーティングで公立幼稚園の3才児クラスの要望が増えている、という意見が出ていました。こども園に変わった園があり、変化はしているようですが、公立幼稚園(単体)での制度等の変化、変更点はありますか？</p>
75	<p>就学前教育、保育の充実について 先日老人会の集まりに行った時公立幼稚園の子ども達が来て歌などを見せってくれました。とても可愛かったのですが自分の子が行っていた頃よりずい分少人数と感じました。</p> <p>聞くところによると少子化や公立幼稚園に3才児がない為行く子が減っているとの事です。又保育園と幼稚園が一緒になって子ども園になるとも聞きました。</p> <p>公立幼稚園や子ども園に3才児を希望する人皆な行ける様になれば公立幼稚園も残り、保育園の待機児童解消にもつながり色々な事がうまく行くのではないのでしょうか。</p>
76	<p>全ての希望する3歳の子が、四日市市は、私立幼稚園しか行くことができないのはおかしいです。</p> <p>公立幼稚園の教育は絶対に必要です。残すような方法を考えて下さい。</p> <p>又、こども園の幼稚園を希望する人全て入れて下さい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
77	<p>P.88～ 4.(1)子育て・教育安心都市 P.89 3.(1)就学前教育・保育の充実(②)について “適切な集団規模での教育が困難な園については、”とありますが、今後、公立幼稚園の人数が減少していった場合には公立幼稚園はなくなってしまうということなんですか？ 確かに子育てしやすい環境はとても大切で嬉しいことなのですが、公立幼稚園には地域と密接に関わったり、家族との深い関わり(お弁当・送迎・祖父母や親同士が関わる時間等)など、人と人がふれあえる時間がとても多く、現代では少なくなってきたしまっている子どもたちの心を育てるのに大切な環境がとても多くあります。</p> <p>共働きやシングルの方が増えてきており、長時間保育・休日保育等の様々な保育サービスはもちろん必要だとは思いますが、これからの日本をになっていく子どもたちには人との密接な関わりができる環境はとても大切ではないでしょうか？ 公立幼稚園も3歳児の受け入れ等、サービスを整えて存続していく方向性で考えていくことは難しいのでしょうか？ 細かくいろいろな事を把握できているわけではありませんが、もしもこれから公立幼稚園がなくなってしまうのであればとても寂しいことだと感じたので意見させていただきました。 大変な事がたくさんあると思いますが、新総合計画楽しみにしていますので、よろしくお願いします。</p>
78	<p>こども園だけでなく、公立幼稚園でも3歳児の受け入れの検討をお願いしたいです。周りの方でも、公立幼稚園に魅力を感じていても年少から入れないという理由で私立に行かれる方がとても多いです。 我が家は上2人公立、3番目は年少だけ私立→年中～公立へ通っていますが、年々人数が減ってきていて、このままではなくなってしまうのではないかと心配です。 私立よりも園の様子、雰囲気、こどもの様子がよくみえるし、地域に密着しているところがとても良いと思います。 ぜひ、公立幼稚園の3年保育の検討をお願いします。</p>
79	<p>『子育てするなら四日市』からより進み『子育て・教育安心都市』にとあるが、働く女性に対する施策は多く盛り込まれているが、今後を担う子ども達を産み、自分の手元で温かく育てていこうとしている母親への支援が少ないのではないかと？年齢近く兄妹、姉妹がいると子育てがいっぱいで働くことは考えにくい。また、育児の負担も出てくる。子育て支援センター等もあるが、毎日、通って楽しく友達を作っていける施設である幼稚園では公立幼稚園に3歳児学級がないのは選択肢の幅が狭められていることにならないのか？私立幼稚園は3年保育が実施されている。他市、他府県では公立幼稚園の3年保育が実施されているところもある。今後発展しようとしている四日市市で実施されていないのは残念なことである。是非、先進的な考えで効率も考えながら実施の検討をされたい。</p>
80	<p>公立幼稚園において、公立の のびのびした教育と充実した園生活を、今後も続けてほしい。また3歳児が入園できない事により、年々園児数が減ってきている現状に公立幼稚園はどうなるのか、とても不安に思います。 四日市市周辺の市は、3歳児より入園できるのに、どうして、四日市市はできないのでしょうか？ 今、進められている「こども園」についても、保育園と一緒に教育面・保育面でも、どのような園生活なのかまだまだ周知されておらず、安心して子どもが通えるような園なのか・・・とあまりよくわかりません。 その地域で育ち、通える公立幼稚園を残してほしいです。すぐ側に小学校がある、とても良い環境なので大切にしてほしいと思います。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
81	<p>本年度から幼児教育無償化が始まります。それにつれて 保育園、私立幼稚園、公立幼稚園と選択肢が増える分、かたよりが出てくるのを懸念しております。 公立幼稚園が今現在 保育料が所得に応じた金額となっており ただでさえ園児数が減少傾向にあるのに新制度が導入される事によって増々少なくなってしまうのではないのでしょうか。 私立幼稚園は3年制ですが10月からは満3歳から無償になると知り公立幼稚園も2年制ではなく3年制をとり入れると人数減少も少しではありますが防げるのではないのでしょうか。 検討の程、よろしく申し上げます。 小学校、地域と深いかわりのある公立幼稚園をなくしたくはありません！！</p>
82	<p>公立幼稚園についての新聞記事を見て、ペンをとった。 公立幼稚園では、預かりやバス、給食、3歳児など時代のニーズにそったサービスの充実は図られず、園児数減少や保育料のことで話題にあがっただけだと思う。 公立幼稚園の教育に対する保護者からの信頼や人気は根強いにもかかわらず、園児数減少の歯止めとなるような施策をこれまで打ち出すことはなく、市は、公立幼稚園を廃止する方向ではないかと疑っていたが、記事を見て、ついここまできたかと。 3歳児からの幼児教育無償化が始まり、3歳児保育のない公立幼稚園はこれからますます園児数減少が進むと思われる。公立か私立か明言されてもいない認定こども園に移行したところで、これまでの公立幼稚園の役割がしっかりと引き継がれるのか、疑問でならない。橋北と塩浜が、公立のこども園としてスタートしたが、その内容や検証がされているとは言い難い。公立はある意味、全ての子供を平等に構成に教育・保育する指標となる存在である。就学前の教育・保育の大切さがこれほどまでに声高に言われてきているのに、民営化の流れを推し進めるかのような四日市市の施策に危機感を感じる。 上記の理由から、公立幼稚園の削減を早急に進めることに反対である。</p>
83	<p>四日市市が「公立幼稚園廃止」という方針案を出したと、中日新聞に書いてありました。 公立幼稚園は、希望する子どもを平等に受け入れ、課題を抱える子どもや親にも寄り添って一緒に考え、必要な時は市の機関ともしっかりと連携することができます。送迎を親が行うことで親同士、また、親と先生が十分なコミュニケーションをとることができ、そのことが子どもにとって大きくプラスになっています。市が、「子育てするなら四日市」と言うなら、親が望む選択肢がきちんと用意されていることが大切だと思います。公立幼稚園を廃止にしないでください。</p>
84	<p>子供が成長するにつれ、必要なお金も増え、夫婦共働きが自然になります。兄弟、姉妹の年齢が離れていたり、子供が多いご家庭では、働くには、3歳から受け入れてくれるところにと、無償化に決定した時から特に多く耳にします。他にも延長保育、ほぼ毎日給食にしていただけたらと思います。 私立と比べ公立は人数が少ないので小学校入学時知らない顔が多数ではありますが、園児と保護者が皆顔を知らない事なく仲良く交流できるのが私は入園して良かったと感じています。</p>
85	<p>公立幼稚園をなくし、認定こども園を作っていくと聞きました。ぜひ、幼稚園の子も保育園の子もみんなで集うことのできるいい施設にしてください。働いている親も働いていない親も子供を地域の園に通わせ、友達と元気いっぱい小学校に行ってほしいという思いは強いと思います。 そのためには、幼稚園対象の子供が入れる、こども園の3歳児クラスを実現してください。いまだき、4歳児から集団生活を始めるというのでは遅すぎます。地域の中でみんなが通える園にするには、働いていない親の子供も3歳児から通えることができるようにしてほしいです。支援が必要な3歳児の受け入れを検討するということが新聞に書いてありましたが、そのような方向ではなく、どの子も受け入れられるようにしてください。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
86	<p>私立幼稚園との差別化を解消するために、延長保育、3歳児保育、全日給食化を取り入れ、昔ながらの、のびのびとした教育ができる環境の中で、働きたいと考えている保護者にアピールができるので公立幼稚園を活性化してほしいです</p>
87	<p>私は公立幼稚園の存続を希望します。 子供を公立幼稚園に通わせていただいておりますが、先生方が皆さん園児一人一人を良く見て下さっており、その子に合わせた対応を下さっています。私立の幼稚園はカリキュラムや行事が多く、先生がそれに追われとても忙しそうにしているように感じますが、公立幼稚園のゆっくりとしたペースなので個々に合わせた対応が可能なのではないかと思えます。 おかげで子供は一度も嫌がらず楽しんで通っています。 なのでぜひ公立幼稚園を続けていって欲しいと思えますが、3歳児の入園がない事や週3回のお弁当の負担、延長保育がない事などが、良さを理解していても、公立幼稚園の入園を断念せざるおえないという人もいるのではないかと思います。その点が改善され、少しでも多くの児童が公立幼稚園に通えるようになる事を望んでいます。</p>
88	<p>公立幼稚園は子ども1人1人をていねいにみていただき、安心して通園させることができました。母親(家庭への)関わりもていねいで共に成長できたように思います。 時代のながれで2年保育を待つのは不安な親もあり、公立幼稚園で3年保育をしてもらえればもっと保育の向上につながり、すてきな子育てになっていくと思えます。</p>
89	<ul style="list-style-type: none"> ・3才児から預ってほしい ・給食を出してほしい ・朝の時間、帰りの時間を長くしてほしい
90	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てするなら四日市からさらにステップアップした「子育て教育安心都市」の方針が出される中、公立の教育が好きで選択したくても3才児保育がない為に選択肢が狭められているように感じます。 ・公立幼稚園の子供を中心にした伸びやかな教育を今後も是非受けられる環境を作ってほしいです。 ・私立幼稚園には3才児～入園出来る今では1才～プレで通ったりもしている中、公立幼稚園は4、5才児2年保育のみである。 こども園での3才児1号認定だけでなく公立幼稚園でも3才児保育の実施をしてほしい。
91	<p>就学前教育</p> <p>10月から3才からの無しよ化が始まり、ますます3才から幼児教育を受けたい人がふえている。働く女性もふえているが、一方では、やはり、自分で子育てをしながら幼稚園に行かせたいと思う人も多数いる。公立幼稚園の子ども数が減った時に、こども園でその役割を果たしていくとあり必要に応じて3歳児の受け入れの検討を進めると書かれているが、必要に応じてとはどういうことなのか。自分のこどもにこども園の教育を受けさせたいと思う人には、全て3才から幼稚園の子を受け入れてほしい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
92	<p>四日市市 新総合計画</p> <p>◇四日市市認定こども園について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一号認定の3才児の受け入れを希望したいです。また、万が一の時などで降園後でも預りができるようにして頂けたらと思います。その際は延長料金を別で支払う形でお願いできたらと思います。 <p>地域の方に囲まれ、ふれあいながら、のびのびと子育てをしやすい『こども園』として魅力が発揮できればと思います。保育の時間などでも融通がきくように、保護者の方が安心して預けられるような『こども園』にして頂ければと思います。</p> <p>ご検討よろしく申し上げます。</p>
93	<p>[基本的政策]子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備の展開する施策(1)就学前教育・保育の充実について次の3点を追加していただきたくよろしく申し上げます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園の延長保育 →私立幼稚園や保育園と同様の保育サービスがあれば多様化している就業実態の中でより多くの方が働きに出れる ・3歳児の受け入れ枠の増大 →保育園、こども園だけでなく公立幼稚園でも3歳児を受け入れることで働ける人材をさらに確保できる。さらには減少しつつある公立幼稚園への入園者も増大し活動が活発化する ・マンパワーの確保、保育者の充実 →保育サービスを充実するためには向上心のある保育者の増加が必要。研修だけでなく賃金や働き方などにおいても室を向上し、モチベーションの高い保育者の増やすことで就学前教育や保育が充実を図る <p>四日市市は市民と市が協力して子育てするそんな市になって欲しい</p>
94	<p>「就学前教育、保育の充実」について</p> <p>現在、保育園を希望する方が多いのもわかっていますし、待機児童の多い四日市市の状況を改善しようと市長が頑張っていたのもわかっています。今四日市市には20園の公立幼稚園がありますが、市長はどうしていきたいですか？新総合計画には、公的役割を果たしていくと書かれています。人数の少ないところはこども園にしていくんですね？その後がよくわからない。「必要に応じて教育認定の3歳児の受け入れを検討を進めます」って3歳児は入れる子と入れない子がいるのですか？どういう基準ですか？もっとわかりやすく説明してください。どうして希望している子全員が入園できないのですか？私立がこわいのですか？</p> <p>「教育するなら四日市」といつも言ってますよね。この人なら本当にこどもたちのためになる政策をやってくれるだろうと信じて投票しました。教育のこと本当にわかっていますか？お金の問題ではなく教育のことを真剣に考えて。公立幼稚園をなくしたいですか？なくしたいならいっそう言ってください。期待をさせて、実際の計画はなくす気マンマンにしか見えませんよ。なんのために市長になったの？</p> <p>私の意見は今幼稚園にいる全員の意見だと思って書きました。書きたくてもどう書いていいかわからない人もいます。タウンミーティングもお母さんは忙しい時間ですよ！！</p> <p>私たちの希望は「こども園で幼稚園籍の3歳児を全員受け入れてほしい」です。もう市長にしかできないと思っています。</p> <p>これからも四日市で教育を受けさせたいと思える街にしてください。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
95	<p>就学前教育について 市民として平等に3才からの無しよ化を受けたいと思っている。必要に応じて教育認定の3歳児の受け入れの検討を進めるとはどうか。 不平等のないように全ての受け入れをしてほしいです。 公立幼稚園の教育を四日市市に残してほしいです。</p>
96	<p>現在、下野幼稚園に娘が在園していますが、今年から年中・年長合同クラスになりました。公立幼稚園は、自分の住んでいる身近な地域で、地元の方々の協力を得て、様々な体験をしながら、そのままのメンバーで小学校にも行くことになり、私たち親からしたら、とても安心できる、貴重な環境です。 保育料の無償化もあり、私立幼稚園へと人が流れていく現状ですが、『こども園』という形で、今後公立幼稚園が残っていけるのであれば、受け入れ児童の対象年齢を“必要に応じて3才児の受け入れを検討する”ではなく、“3才から希望する全ての子どもが入れる”という条件にしたいと思います。 私立幼稚園にはない良さが、せっき公立幼稚園にはあるので、子ども園という形になっても、私立に負けないような条件を出していてもらいたいです。母親の就労に合わせて、子ども園に入れるのは賛成です。 めだかぐみ(年少)も存続危機なので、せめてもの形で、全ての希望する3才児を受け入れる子ども園という良い形で残してもらいたいです。</p>
97	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園(海蔵幼稚園)をこれからも今まで通り存続してほしい <ul style="list-style-type: none"> ・小学校へスムーズに移行できるから ・子供が戸惑いなく進学できるから ・自宅に近いため近所の知り合いの子や兄弟が通っている安心感があるから ・のびのびとした良い雰囲気生活習慣が身に付くから ・今後期待したい事 <ul style="list-style-type: none"> ・3年保育 ・毎日給食
98	<p>上の子供3人公立幼稚園(海蔵幼稚園)お世話になってきました。 4番目の子を 保育園へとも 考えましたが 上の子たちを公立幼稚園へ行かせて良かったと感じていたので4番目の子も上の子たちと同じように海蔵幼稚園へ。。 園児もかなり少なくなり さみしく感じています。 でも 幼稚園の先生方に それプラス同じ園児の保護者さん悩みやたわいもない話を お送り迎える時にできる機会があるので それが楽しみにもなってます。 公立幼稚園も3年保育になったらいいなって昔から思っていました。 うちは 3歳までは自分でみたいと強く思っているので・・・ 私立の幼稚園のように3年保育になったら園児の減少も少しはくいとめれるようになると思います。</p>
99	<ul style="list-style-type: none"> ・笹川の公立幼稚園に通う日本人の子供が少なすぎてPTA役員の負担が大きすぎる。保育料無償化で私立の幼稚園に行く子供が増えさらに少なくなると思うので4歳ではなく3歳から保育をする、夏季保育をするなど公立に行かせたい親が増える様対策してほしい。

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
100	<p>「教育認定の児童については、公立幼稚園において公的役割を果たしていきます。なお、適切な集団規模での教育が困難な園については、認定こども園においてその役割を保障していきます。</p> <p>また、こども園においては、必要に応じて教育認定の3歳児の受け入れの検討を進めます。」</p> <p>上記の内容について、認定こども園は3歳児を受け入れる条件を既定している(基本的には受け入れない)と受け取れるのですが、いかがでしょうか</p>
101	<p>現在3歳の娘がおり、来年から下野幼稚園のめだか組さんに入れる予定です。ですが無償化の影響もあって全く人数が集まらず続けていくことも厳しいという状況だそうです。今5歳になった息子もめたがさんでお世話になり先生方にとっても手厚く接していただきました。今私は引っこしをして下野地区ではありませんがめだかさんに通わせてあげたいと思っています。</p> <p>もしめだかさんがなくなってしまうとこども園に3歳から入れるようにしていただきたいです。必要に応じてと書いてありましたが具体的に何をもって必要に応じてと言っているのか分かりません。とても必要だと思います。</p>
102	<p>(市立幼稚園について)</p> <p>就学前の子どもの選択肢は、多様にあるべきであって、公立幼稚園の今まで担ってきた、ゆったりとした環境で子どもの個性を尊重した保育、それに関わる保護者・地域の温かい繋がりをなくしてしまうのは残念。存続を望みます。</p>
103	<p>公立幼稚園がなくなるととれてしまう。</p> <p>子どもが生まれ公立幼稚園にと思いきや妻が仕事をやめたのに選択がなくなってしまふのではないかと感じてしまう。</p>
104	<p>“公立幼稚園の存続について”</p> <p>地元(川島地区)で13年民生委員児童委員をしている中で、川島幼稚園のはたして来た役割について書きます。H24年当時、長男(小3)の不登校をきっかけに、長女(4才)次男(1才)の就園において、育児能力の低い母親を支援し、途中でも、母親の入院の際行政にもつないでもらいました。長女・次男は今は小学校に通っています。P89. 3. (1)③就学前教育…家庭環境に関わらず全ての子どもが就園できるよう取り組むとありますが、認定こども園の形になった時、支援の必要な家庭の受け皿を確保出来なければ、民生委員児童委員活動に支障をきたすと思います。ちなみに、現在別の家庭の支援してもらっています。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
105	<p>下野地区だとめだか組ですが、3歳からの無償化になり、めだか組は存続の危機にあります。このままでは公立幼稚園の存続も厳しくなってくると思いますが、公立幼稚園を続けるために、何か手立てはあるのですか？それを考えて下さい。</p> <p>それが難しいのならば、すべての子供を幼稚園籍でこども園に入れてほしいと思います。仮に私立幼稚園だけになった場合、私立幼稚園をはじかれた子はどこに行けばいいのでしょうか？今までならそのような場合に、公立幼稚園という受け皿があったと思いますが、それを失くしてしまってもいいのでしょうか？</p> <p>ぜひご検討をよろしくお願い致します。</p>
106	<p>公立幼稚園(川島幼稚園)の魅力は、広い園庭があり、体を使って遊べる遊具があり、子どもたちがのびのびすごせる施設であり、とても貴重だと思う。そういう場所に子どもを通わせたいと思う親は多いと思う。</p> <p>しかし、現状として公立は2年保育であり、体を動かして遊びたい時期の子どもを早く幼稚園に入れてあげたいと思う時、3年保育の私立幼稚園と悩み、公立幼稚園を断念せざるを得ないということがあると思う。公立幼稚園も3年保育にして残すことを希望します。</p> <p>そうすれば、私立幼稚園に集中している園児の数が分散され、公立幼稚園に入園する子も増えると思う。それぞれの園児がのびのびと幼稚園生活を送れると思う。</p>
107	<p>「子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備」読みました</p> <p>(1)就学前教育・保育の充実 ②のこども園においては必要に応じて教育認定の3歳児の受け入れの検討を進めますと書いてありましたが「必要に応じて」というのはすべての3歳児ではないのでしょうか？</p> <p>今娘は3歳で下野地区子育て支援事業のめだか組に通っています。めだか組はすぐく地域に密着していて娘もお友達ができて毎日楽しそうに行ってるので親としても嬉しく思うし入れて良かったなって思っています。</p> <p>でもこんなにも良い施設が園児減少で来年なくなってしまうかもしれないと聞きました。</p> <p>「四日市は子育てにやさしいまち」というのならめだか組のように地域に密着している施設を大事にしてほしいです。これからもずっとめだか組がつづいてほしいと思っているのでよろしくお願い致します。</p>
108	<p>公立幼稚園縮小化の話をお願いします。</p> <p>就学前教育の充実とありますが、3才児の受け入れのない公立幼稚園へ入園希望が少なくなるのは当たり前なことではないでしょうか？</p> <p>必要に応じて教育認定3歳児の受け入れの検討というのも具体的に教えてもらいたいです。</p>
109	<p>四日市市新総合計画を見ました。四日市市にある公立幼稚園、保育園の果たす公的役割についてより詳しく説明を聞きたい。ここでは公立幼稚園の園児減少についてだけ述べられているが、公立保育園においては今後の園児数の減少は見込まれていないのか？四日市市としての展望、子どもの人口推移についてどのように考え、どのような保育施設ニーズがあり、どう対応していくのか？を具体的に教えてほしい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
110	<p>政策1子育て・教育の展開する施策について (1)就学前教育・保育の充実の②(p89)に、「教育認定の児童については、公立幼稚園において公的役割を果たしていきます。」とありますが、公的役割とは具体的にどのような役割でしょうか。また、「こども園においては、必要に応じて教育認定の3歳児の受け入れの検討を進めます。」とありますが、「必要に応じて」とは具体的にどのような方が対象なのでしょう。こども園へ教育認定の3歳児入園を希望する人の受け入れを検討するということでしょうか。</p>
111	<p>P89 3(1)② 教育認定の児童 児童は小学校に入学している子どもを意味するのではないのでしょうか？広い意味では児童かも知れませんが、園児または幼児ではないですか？ また、教育認定はどのような意味なのでしょう。初めて聞く言葉で、市民の方はわかるのでしょうか？もっとわかりやすい言葉で表現してほしいです。 こども園のみで3歳児の受け入れが可能になるのですか？「教育認定の3歳児の受け入れの検討を進めます」とありますが、いろんな子がいて子供は成長するのではないのでしょうか？8月議会での豊田議員の質問と市の答弁とを聞いていると教育認定の子だけが3歳児として入園できるというふうに取り扱ったのですが、それで本当に子どもの成長・育ちあいがあるのでしょうか？いろんな子がいてその中で友達の姿を見て成長していくことが多いのではないですか。ただ保育をする、子どもを受け入れるというだけでは、心が育たないと思う。子ども達同士のいろんな関わり、葛藤を通して心が育っていくのではないのでしょうか？今まで公立幼稚園では3歳児は受け入れないといっていたのに、ここで急に出来るのはおかしいのでは？これを目にした市民は3歳児がこども園で受け入れてもらえると思ってしまう。これを機会に3歳児保育が可能になればいいけど、市は全く考えていないようなので</p>
112	<p>政策1 子育て・教育の3 展開する施策 (1)②「必要に応じて教育認定の3歳児の受け入れ」とあるが、「必要に応じて」とは？ もう少し具体的に記述願いたい</p>
113	<p>基本的政策No.1 3.展開する政策(1)就学前教育・保育の充実 に関して ②の「公立幼稚園での教育が困難な園については認定こども園でその役割を保証する」としていますが、 保育士に教育を担当させるのでしょうか？資格はあるのですか？不安です。 詰め込み教育は止めるべきです。 公立幼稚園では子供の自主性を育みながら教育に取り組んでいると感じます。 所謂ゆとり教育が実践されていると思います。 むしろ3年保育の考え方を公立幼稚園にも適用しては如何？ 公立幼稚園の役割は重要だと思っています。教育にコストパフォーマンスの考え方は馴染みません。 公的役割を果たすために、公立幼稚園が存続していくための何らかの施策(努力)をすることを希望します。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
114	<p>今年から幼稚園、保育園の無償化が始まるにあたって私立幼稚園に人数が多く集まり、公立幼稚園の存続が難かしくなっている様に見える。公立幼稚園の良さは、私立に比べて子供の数が少ないので子供1人1人に目が届きやすい事や、親同士の交流や情報交換が出来る事は良い事だと思う。預かり保育や給食などをもっと増やしていく事で今よりも公立を選んでくれる人は増えるのかなと思いました。私自身は幼稚園の無償化よりも医療の方を今よりもっと充実してくれたら嬉しい。未就学の時だけ無料なんじゃなくて、中学卒業するまでに引き伸ばしてくれた方がよい。小学校から集団行動する事が多くなるので病気などなりやすい。免疫がない時期は病院に通うことが多くなるので金銭的な理由で行かしてあげられない人もいます。なので医療関係にもっと力を入れてほしいなと思いました。</p> <p>公立幼稚園は地域の人達や老人の人達との交流の場もあるので、そういった行事がある事も魅力の一つかなと思いました。先生方も親身になって話を聞いてくれ、一緒に考えてくれているしそういった幼稚園が今後なくなるのは嫌です。</p>
115	<p>・豊田議員が議会の冒頭で言われた「10年間の中で公立幼稚園はすべて廃止する」というのは、そういう考えが市の幹部で内密に進められていることでしょうか。とてもショックです。答弁の中でそのことを否定するお考えは聞けなかったように思います。あやふやにごまかされたような。市の考えだから、予算がないからと切り捨てられていくんですね。市民の小さな声には耳を傾けてもらえないのかとがっかりしています。</p> <p>私も60年前の公立幼稚園の卒園生だし、子どもも公立幼稚園を卒園しました。園生活の中でいろんなことを経験させてもらい、先生からいっぱい教えてもらいました。120年の歴史のある公立幼稚園がなくなるのは納得がいきません。無償化のあおりで今のままというわけにはいかないでしょうが、何園か残って今までのような教育ができることを強く望みます。人間形成の基礎を培う幼児期だからこそ、丁寧な心を育てる教育が必要なのではないでしょうか。ノーベル賞をとられた方も「小さい頃の好奇心、体験が今の研究していくもとになっている」といってみえます。そんな体験ができるのは公立幼稚園だからだと思います。支持されなければ何をしたいのかわからない動けない子を育てるのではなく、「なんで？」と考えて自分で工夫し、動き出せる子を育ててほしいです。幼児教育は目に見えてすぐ結果は出ません。特に公立幼稚園の教育は成果はすぐには出ません。でも、基礎となるものが育ち、しばらくして成果が出るのです。四日市の子どもたちの未来のために、公立幼稚園の火を消さないようにお願いします。</p> <p>・統廃合されて、使われなくなった園舎はどうなりますか？地域の子育て支援センターとして、また、集団になかなか入りにくい子どもたちのためにほっとできる場所として今のまま残していただけるといいんですが。取り壊すとか、すぐ地域のものになるとかではないことを望みます。</p>
116	<p>地域に、公立幼稚園を残すか、公立のこども園を作ってほしい。 その中で、3歳児保育をすぐに始めてほしい。</p> <p>よろしくお願いします。</p>
117	<p>周囲では、保育施設への入所が出来ず、就労できない又は、保育料負担が得られる収入に対し高い比率となることから、就労に前向きになれないと考える人が多くいる。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
118	<p>上記には、単に保育料負担の低減だけでなく、公立幼稚園の延長保育？など、フルタイムでの就労に対しても不安なく、保育を頼める環境となる事が望ましいと考える。</p> <p>学童保育所に関しては、一部報道では指導員の報酬の問題から、なり手が少なく悪循環に陥っていると聞く。四日市市の実態はわからないが、「展開する施策」にあるとおり、指導員の処遇改善(幼稚園・保育園を含め)による人材確保に努めていただきたい。</p>
119	<p>四日市市立の幼稚園ではきめ細やかな保育をして頂き子どもの気持ちに寄りそって遊んでくれるのでとても安心できます。</p> <p>園生活と家庭生活でゆっくり親子が関わり合えるのでとても大切な時間がもてると思います。公立幼稚園の存続をこれからもお願いします。</p>
120	<p>「子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な集団規模とは何人までですか？ ・認定こども園の事がよくわかりません。これまでの公立幼稚園と何が変わりますか？ ・現在の公立幼稚園を良くすれば、入園者が増えるのに、3年保育 延長保育にしないのはどうしてですか？ ・駐車場がないのも困ります。 ・働いている人は保育園の人だけではないのに、幼稚園に駐車場が無いのはなぜですか？ ・保育園でも、私立保育園・幼稚園でもない、公立幼稚園でのびのびと過ごさせてあげたいと思っています。 <p>どうか公立幼稚園が残っていくようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども園になってしまった場合、働いていない親が役員をするなどの問題は無いのですか？ ・保育園は親同士の関わりが少なく、その分トラブルも多いと聞きました 幼稚園の良い所は親同士に関わりがあり、悩みの共有が出来る所です。 こども園ではどうでしょう？保育園側と幼稚園側でトラブルになったりしませんか？ ・働く側(職員)も混乱しているようですが、どんな対策をしていますか？
121	<p>四日市市は希望の保育園に入れることが困難だとよく聞きます。</p> <p>職場や自宅から離れた保育園では毎日の負担が大きいので、保育園を増やし希望の園に入れることができるようにしてほしいです。</p>
122	<ul style="list-style-type: none"> ・申請しているが学童や保育園に入れられない状況から働きたくても働けない。パートが決まっても預ける所がなく結局辞退しなくてはならない。
123	<ul style="list-style-type: none"> ・笹川西小学校を学童や保育園、支援センターにしてほしい。
124	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに子育て交流プラザを利用した時に、小学校高学年の子が攻撃的に遊んでいて 低学年や未就学前の子がこわがったり泣いているのを見た。せっかくの支援センターなのに安心して遊べるようにもう少し くふうしてほしい。スタッフさんもあまり注意することなく 見守っているという感じられなかった。
125	<ul style="list-style-type: none"> ・私が住んでいた地域は、小学校入学前の1年(年長児)は公立幼稚園に通うシステムだった。あまり考えたことはなかったが四日市の公立幼稚園に対する扱いが(認識)、他県とはちがう。
126	<ul style="list-style-type: none"> ・働く母が増え、保育の無償化により ますます公立幼稚園への風当たりが強くなります。親の為の園である前に、子ども達の為の園である事を大切に考え、日々保育して下さっている公立幼稚園を大切にしてください。地域で育てる事がどれだけ 親子にとって安心な事かと感じます。

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
127	<p>【就学前教育・保育の充実】について。 子育て世代である30-40代の流出を防ぐには、幼児教育の効率化だけではなく、「子育てするなら四日市」と思えるような環境作りが必要であると思う。 多様化する家庭環境や、増加する外国人住民などのニーズに応えるためには、安定した運営基盤を持った公立幼稚園がその役割を担うのが相応しく、効率化だけを目指すのではなく、町を担う「人財」への先行投資としての在り方を考えていくべきである。 実例を挙げると、農業体験を伴う食育活動や自然との触れ合いなどといった、実体験を中心とした教育、のびのびと泥だらけになって遊べる環境、地域社会との交流活動、国籍に捉われない文化交流(異文化への理解)などは、保育園や私立幼稚園では提供できない教育内容の一例と言える。一方、実際に子供を通園させる保護者の視点に目を向けると、自宅徒歩圏内に幼稚園があるというのも魅力のひとつである。このような魅力溢れる公立幼稚園が公共サービスとして用意されることは、私たち子育て世代が住環境を考える上で、外すことができない重要な要素である。 また、幼稚園に多様性を持たせることにより、それに関わる多様な人材が必要となることから、例えば、預かり保育や送迎バスの運行などを通した新しい雇用の創出につながり、市の活性化にもつながるのではないだろうか。 以上のような考えから、公立幼稚園を単に「効率」幼稚園とするような政策に対しては反対である。</p>
128	<p>幼稚園、保育園をこども園にということであれば、既存の施設は今後どのようにしていくのか具体的なプランを示してほしい。 人的配置についてもこども園に置いて勤務するのは現在幼稚園で勤務している幼稚園教諭、保育園で勤務している保育士が集まり同じ場で保育を進めるといったことなのか？ 幼稚園は幼稚園ばかりの教諭を集めて幼稚園型のこども園を、保育園は保育園ばかりの保育士を集めて保育園型のこども園を作るということであるのか？</p>
129	<p>・ 保育料無償化に伴い、公立幼稚園の希望園児数の減少で、保育園と一緒にこども園になっていく公立幼稚園がこれから増えてくると思うのですが、今までと同じような幼稚園教育ができていくのか不安です。内容が保育園化していないですか？今四日市市のこども園は保育園出身の園長になっているが、なぜ幼稚園出身の園長はいないのですか？乳児からいるからということなのでしょうが、園の運営、方針は全職員で協議して、お互いに意見を出し合って教育、保育をしているのではないですか。こども園が保育園化しているのは寂しいです。保護者が幼稚園を選んでいるのは、教育をしているからではないのでしょうか？働くお母さんが増えてきているので、保育園は必要です。しかし、それと同じように教育を受けさせたいと思っている保護者もいるので、幼稚園も必要です。今のままでは、教育を受けさせたいと思っている保護者が公立を選ぶことは少なくなってしまう。入園する園をしっかりと選んで選ぶことだと思います。公立幼稚園にしてよかったと思ってもらえるようなそんなこども園であってほしいと思っています。ぜひ公立幼稚園の要素を多く取り入れたこども園になることを強く希みます。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
130	<p>私は今年、こども園の西部代表として役に着きました。何回か会合をして前年度の役をした方の話も聞きました。各々の幼稚園の園長先生の思っている事も聞くことが出来ました。</p> <p>今後、入園者数が少なくなっていく園を対象に保育園と合peiしてこども園にするという市の方針。具体的な説明が十分にされないままなされているように感じます。およその人がこの問題に対して無知です。無知＝不安を抱きます。</p> <p>川島幼稚園は、地域密着型の園です。誰もがこの園に愛着を持ち協力をおしまないです。そんな地域の人達と子供達は接し、いろいろな貴重な経験を積み小学校へ行きます。一番根底にある一番大事な人間形成がされる。そしてこれは、私立ではなく市が打ち出した園の理念にそって、教員方々が子供達に一所けん命接してくれるからです。</p> <p>川島幼稚園が無くなる可能性を今後否定できない現状、でも、地域全体でみると、コスト面人権費等問題はありますが、この園は、なくてはならない存在。団地も多く、あそび会にもたくさんの親子が参加しています。どうかその人達の為にもよろしく願いいたします。</p> <p>1つお願いがあります。今の園のスタイルと若い世代がのぞむ園と離れているように思います。若い方々のニーズをもう一度よく考えてよりよい公立の幼稚園になりますように。</p>
131	<p>富田幼稚園と富田小学校は隣接しています。</p> <p>こども園の設置を考えるならば是非学校給食と一緒に食べる形での共同実施計画を立ててほしいと思います。</p> <p>富田幼稚園(公立)の伸び伸びと自由な雰囲気の中での幼稚園教育がすごく気に入っています。</p> <p>幼稚園型のこども園の設立を希望します。</p> <p>保育室にも余裕があり、駅も隣接しているので保護者にとっても利益の多いこども園になるのではないかと思います。</p> <p>是非ご検討をお願いします。</p>
132	<p>少子化に伴う幼稚園の在り方</p> <p>内部っ子はげまし隊が結成されたのは平成15年2月18日です。現在17年目を迎えようとしています。</p> <p>子どもは、「未来の宝」です。私たち経験豊富な60～80歳が、子どもたちと接することにより、内部っ子はげまし隊のメンバーも元気になり、子どもたちも体で体験することにより、将来に向けて「いい経験」になると思います。</p> <p>特に保育園・幼稚園の時期はとても大事な時だと思えます。何故かなら、その頃は感じたままの行動をします。ストレートに吸収される時期です。小学校～中学校の頃は「遠慮」「でしゃばったらだめ」「はずかしい」といった、自分を自分でセーブしてしまい、本音が出てこない時期です。</p> <p>私の家は市立幼稚園への通りに在ります。園児の行き帰りの時に、父母と園児の会話が毎日聞こえます。その会話の中に子供が成長していく過程が見て取れます。園児には、父母と地域の人々との触れ合いが、成長のために欠かせないと思えます。</p> <p>少子化で市立幼稚園が縮小されると伺っていますが、保育園と合併させるなど考えて、「こども園」を作られてはいかがでしょうか。</p> <p>参考に「総会用資料」を添付させていただきます。</p>
133	<p>3歳児の公的役割を希望しています。</p> <p>3歳児から無償化なのに、公立の幼稚園では、3歳から無償化を受けられない為、私立を選たくする人が増え、公立の幼稚園の良さを知らずに無償化というだけで、私立へ行く人が増えている事が、小学校教育への「学び」につなげていかないと思えます。</p> <p>他の地域が3歳から公立幼稚園があるのに、四日市市がない事に、行動力のなさを感じます。</p>
134	<p>給食を3回にはしてほしい。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
135	<p>・統廃合されて、使われなくなった園舎はどうなりますか？地域の子育て支援センターとして、また、集団になかなか入りにくい子どもたちのためにほっとできる場所として今のまま残していただけたらいいんですが。取り壊すとか、すぐ地域のものになるとかではないことを望みます。</p>
136	<p>・公立幼稚園が存続できるといいなと思います。 地域の八郷中央幼稚園は地域とも密着し、小・中学校との連携している素晴らしさがありますが、園児数減少傾向が見られ淋しいです。遊びの中で学ぶことが多くのびのび過ごせる公立幼稚園の良さを周知したいです。 ・児童館を各小学校に隣接してほしいです。 移動児童館にはお世話になっており、充実しているのはわかっているのですが、小学生が放課後すぐ行ける児童館があるのは(富洲原さんとか)とてもうらやましいです。増やすのは難しいとは思いますが…</p>
137	<p>一高齢市民ですが、市長様はじめ市職員の方々には日々誰もが豊かで幸せに暮らせる四日市をめざしてご尽力をいただいていることに敬意を表したいと思います。 「子育て・教育安心都市」構想について 幼児期における、しっかりした教育課程に裏づけされた質の高い幼児教育の提供は、小への円滑な接続のうえで「自らの人生を切り拓き、生き抜く力を持った子ども」を育成する為に欠くことの出来ないものである。 素案(P89)で「教育認定(幼稚園での教育を希望する幼児というとならえていいのか?)の幼児については、公立幼稚園で公的役割を果たしていく」としっかり明記されている。 過日の市議会で質問があったような、将来すべての公立幼稚園を子ども園へというような案は市側から出ないはずである。 公立幼稚園での幼児教育を希望する幼児・保護者の為に、何園かは必ず残すことが公としての役割だと考える。 認定子ども園にもいくつかのタイプがあるようだが… 現在ある四日市市の子ども園は、「幼保連携型」なのか、それとも「保育所型」なのか。四日市市では「幼稚園型」は考えられないのだろうか。教育認定時に加えて保育の必要な幼児の為に保育時間を確保したり、3才児も受け入れたり…は、不可能なのか、ぜひご一考いただきたい。 私は、かつて子供も孫も四日市市の公立幼稚園で、きめ細かい一人一人の幼児に合った教育、遊びや体験を通じた確かな学びにつながる教育を受けさせることが出来た。今後とも、質の高い幼児教育の充実にご尽力をいただきたいと切に願う。</p>
138	<p>・幼稚園(公立)の3才児保育を希望します。 子ども園化への流れはいたしかたないにしても、そうなった場合の入園時期のズレは交友関係にさしさわりを予想します。私立流れもふせげます。 ・内部幼稚園道路拡充により駐車場が減りかつ車交通量増が予想されます。危険です。通園バスをご用意いただきたい。 ・幼稚園でも5時頃までの延長保育を求めます。働くお母さん、お父さんもみえます。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
139	<p>「基本的政策」子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備 展開する施策 (3)子育て家庭への支援強化 市内には、地域団体等子育て支援に取り組む団体がいくつかあります。 子育て支援を実施するNPOなどの団体は、子育てサロンなどの活動も自主的に実施しています。市内の子育て支援センターは、始めていく方にはとても有意義ですが、母親同士が気を使いすぎて関係ができないなど、地域団体が実施する子育て支援との違いがあり、それぞれの良さがあると思います。 子育てをする親子が身近に居場所として気軽に参加頂けるよう、お母さんの自立につながるし支援をするためにも、地域団体等と様々な形のネットワークを組むことで、利用者も増えていくと思います。</p> <p>(4)支援の必要な子どもへのきめ細かな支援 里親事業は県の事業であるが、余り、知られていません。地域に住む子どもが対象であるため、県の事業であっても、子どもが転校など余儀なくされるともがないように、里親制度を充実させて頂きたい。</p>
140	<p>◎就学前教育・保育の充実 公立保育園の人手不足は深刻です。市は待機児童0(ゼロ)と言っていますが、それは、保育士の過重労働の上に成り立っていると思います。行政は保育現場の実態を知っているのでしょうか。さらに、かくれ待機児童(職場復帰したいけど保育園に入れなくて育休を少し延長する)もいます。 又、公立幼稚園は三才児保育の停止・保育料の応納負担・三才児以上の保育料無償化により、園児数が激減し、存続さえ危ぶまれています。しかし、公立幼稚園に入れたいと望む親はいます。それに対して行政は何ら手立てをせず、まるで、自然消滅を待っているかのようです。 公(おおやけ)は、子育てや就学前の教育保育に対して、もっと責任を持ってほしいです。なにより、子どもの立場に立ち、様々な保護者のニーズに応える就学前教育の充実を望みます。 ◎公立幼稚園の3才児保育の再開・ 3才児が幼・保に分散し、保育園の待機児童 認定こども園、一号認定を3才児から 解消につながる。</p> <p>↓ 新総合計画には「必要に応じて」とありますが、それは「希望する人全員」ということですね。 ◎下野地区でおこなわれている、地域の3才児めだか組は、子育て支援としての役割も大きいと思います。親も必要に応じてかかわりながら集団生活を体験していく四日市ならではの取り組みです。そこで、3才児子育て支援センター(2~3才児対象にしてもよい)を公立幼稚園の空き保育室に広げてはどうでしょうか。子育て支援センターは利用料は無料なので来ると思います。 ◎就学前教育保育の充実をさらにおし進めていくために 公立幼稚園保育園に研究機関として3園ずつ程度指定してはどうか。軌道にのれば、その園同士での人事交流を行い全市的に内容を広めていく。主に幼稚園で3~5才、保育園で0~2才を対象とし、研究内容の交流をしていく。 ◎保育士、教諭の待遇改善により人材の確保を。 ◎公立幼稚園での預かり保育の実施(保育園の保育時間を超えない) 「子育てするなら四日市」が実感できる施策期待しています。</p>
141	<p>・子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備の3の(1)の②「必要に応じての教育認定の3歳児の受け入れの検討を進めます」の「必要に応じて」とは、どのような状況をさすのでしょうか?具体的に教えて下さい。 ・3の(3)の③「子育て世帯の経済的負担の軽減に向けた取り組みを展開」して頂けるようですが、経済的な負担もですが、夜間、休日の小児を診て頂ける病院・医師の確保も急な病気の子どもをかかえた子育て世帯の精神的負担、体力的負担軽減の為にも、検討して頂けるとうれしく思います。 子どもの病気の早期発見・早期治療は、経済的負担の軽減にもつながるのではないのでしょうか。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
142	<p>・インフルエンザ予防接種 子どもは無料or補助金を出してほしい。今は全額自己負担なので、子どもが何人かいる家庭だと、子どもの人数×2回で(子どもは2回接種)、家計の負担が大きいので。予防接種をする人が増えれば、学級閉鎖も減るかもしれない。 今は家計の負担になるので、予防接種をしていない子も多いのが現状だと思います。</p> <p>・妊娠中や産後のちょっとしたサポートがほしい。(上の子の送迎、弁当や夕食を格安で届けてくれる等)</p> <p>・保育園の4月入所申し込み結果が2月というのは遅すぎる。保育園落ちたら幼稚園と考えている人もいると思うので、幼稚園申し込み時期を考えるともっと早く結果が知りたい。9月に募集するのではなく、もっと早い時期(春頃)に募集すればもっと早く結果通知を出せるのではないかと思います。</p>
143	<p>公立幼稚園は幼稚園の力も借りつつ少しでも子供との時間を長く持ち子育てを楽しみたいと思っている親御さんが選択する1つの場だと思います。実際に先生方からはゆっくりと園での様子を聞くことが出来たり、地域の方々の協力が大きく子供たちの交流の場がとても広がっていると思います。そういった長所をもっと子供たちに経験して欲しいという気持ちもあり、もう少し長く保育時間が増えればという希望があります。そうすることで公立幼稚園へ子供を通わせながら「仕事をしてみよう」「社会復帰してみよう」という母親も増えてくるのではないかと思います。</p>
144	<p>意見募集に参加させていただきます。</p> <p>基本政策No.1の、子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備についてです。</p> <p>私は、公立幼稚園に娘を通わせている母親の立場です。</p> <p>初めての子育てに悩み、楽しみながら毎日の子育てに奮闘中です。</p> <p>娘の幼稚園選びは、とても悩みました。</p> <p>公立・私立ともに何園か見学に行き、やはり公立の幼稚園に決めました。</p> <p>今、年少ですが、この幼稚園にして本当に良かったと実感している所です。</p> <p>公立幼稚園の「遊びを大切に、遊びを通して様々な事を学んでいく姿」や、「一人ひとりを大切に、丁寧に子どもの姿に合わせて遊び込ませてくれる環境や先生の援助」に感謝しています。</p> <p>公立幼稚園の園児減少は、悲しいですが痛感していて、適切な集団は大切だと思います。</p> <p>集団でないと出来ない事もあると思います。</p> <p>今後、こども園になっていくとするならば、是非とも今の公立幼稚園の良さを残せる体制を作って欲しいと思います。</p> <p>四日市の公立幼稚園が今まで積み重ねてきた、幼児教育は素晴らしいと思います。</p> <p>子どもが主体的に、考えて遊ぶ。生きる力の育成。ただ遊ばせているのではなく、意図をもって遊びを展開していく遊びの中での学び。</p> <p>これは絶対になくしてはいけないと思います。</p> <p>単純に、保育園と幼稚園を合体させれば、人数的に少ない幼稚園は、吸収されてなくなってしまいます。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
144 続	<p>園の形が変わったとしても、全ての3歳児から5歳児に、今公立幼稚園が大事にしている幼児教育を受けられるようにして欲しいです。</p> <p>四日市の、安心子育てを目指すなら、0歳から3歳までの乳幼児をもつ家庭の子育てがもっと楽しさを実感できるような政策が必要だと感じます。</p> <p>子育ての大変さ、不安さが大きくて、早く子どもを幼稚園に入れた方が子どものためだと良く耳にします。</p> <p>私立が2歳から入れる園があり、さらに無償化も実施され、3歳から無料で幼稚園にいけるなら、大変な子育てを不安なままより、幼稚園に入れるのが自然な流れです。</p> <p>4歳児からしか入園できない公立幼稚園の人数減少は明らかです。</p> <p>こんなに良い教育してくれてるのに、それを知らないまま、3歳児がないからという理由で私立に入っていく人ばかりなのが私は悲しいです。</p> <p>今更ですが、遊び会など、未就園児向けの活動にもっと予算をつけて、公立幼稚園の良さや、幼児教育の大切さを、幼稚園選びをする1歳児のパパママさんに知ってもらいたかったと思います。</p> <p>3歳児が出来ないのであれば、3歳児の時期も家庭で安心して過ごせるような、3歳児の遊び会をもっと活発にできるようにするとか、予算があればもっとできると思います。</p> <p>今後とも、公立幼稚園の良さを残して、それを活かしてよりよい幼児期が過ごせるようになるように切に願います。</p> <p>どうぞ、よろしくお願い致します。</p>
145	<p>私は、福岡県出身で夫の転勤でこちらに住んで6年の今年の2月に第三子を出産した者です。昨年の4月に第二子が幼稚園に通園になるのを期にパートを始めたばかりで6月ぐらいに第三子の妊娠が発覚してつわりがひどい体質なのでやめました。ずっと帝王切開での里帰り出産だったので四日市市の産院もわからず手術してくれる場所を探さないといけないしで何も情報がない中でとても大変でした。</p> <p>母子手帳をもらうときに悩みとかについてのアンケートにその事も書かせていただきましたが、相談の電話がきたのがもうすぐ出産という時期で全く意味がありませんでした。私のように不安な妊娠期間を過ごす事のないように妊娠中のサポートの充実をお願いします。</p>
146	<p>・小学校の給食の時間が短いと思う中学校が今だに給食になってないことを疑問に思う</p>
147	<p>・市立中学校の給食、市立幼稚園での給食実施を早急に進めてほしい。</p> <p>大阪市では既に取り入れている「食缶」での給食実施。近くの小学校で作った給食を食缶で運べば、作りたての あたたかい食事を経費少なく届けられることができます。</p> <p>一番の成長期の義務教育終了時までの給食を！！</p>
148	<p>【基本的政策】子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備について</p> <p>聞くとところによりますと、市立幼稚園では、4～5歳児の700人程に対して、園児一人あたりに年間約110万円の行政コストをかけているとのこと。</p> <p>0歳児から預かる保育園や小・中学校と比較しても、コストを掛けすぎです。</p> <p>令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が実施されると、3歳児から私立幼稚園への入園が増えると見込まれます。今後、さらに市立幼稚園の園児数は著しく減っていくことは安易に想定できます。</p> <p>「教育認定の児童については、公立幼稚園において公的役割を果たしていきます。なお、適切な集団規模での教育が困難な園については、認定こども園においてその役割を保障していきます。」とありますが、市立幼稚園の全廃に取り組む時期であり、そのことを明確に記述すべきです</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
149	<p>政策1No.1.3(1)③保育の質の向上について。研修や処遇改善(処遇とは給与ですか?)などに取り組むとありますが(P.33①、②)、実地確認を重視してほしい。</p> <p>特定の保育園出身の児童で不登校の割合が高かったりするという話をきいたが、当然 市も把握していると思うが、対策はとっているのかきもん。質の悪い保育園があると そこを避けてまともな保育園が人気になって結局 待機児童が増えると思う。</p>
150	<p>政策1No.1(3)④母乳育児への公的支援が感じられない。産後1ヶ月検診ででは病院にミルクメーカーの営業がきていて、母乳育児を安定させるための情報へのアクセスはなかった。産後は目が疲れやすくて産婦が自ら学術的に正しい情報を得るのが難しいと思う。ネット検索では学術的に正しい情報を得にくい。こんにちは赤ちゃん事業できてくれた人は保健師でも助産師でもなく、頼りにならなかった。「母乳育児への支援を希望するか」を産後2週間、1ヶ月検診のききとり項目に入れて、希望する人には母乳育児支援のできる助産師を紹介するなどしてくれたら助かるのにと、子供が1才になった今、ふりかえって思う。</p>
151	<p>「仕事を持つ人が安心して子どもを産み育てられる環境の整備」とあるが、子どもが風邪をひき、欠勤が多くあった翌月、「待機児童が多いので、出勤日数、出勤時間を増やさないと保育園退園の対象」と言われた。保育園は誰でも入園できそうだが、どうしても線引きされている。幼稚園も3才児から受け入れ、親の仕事量にかかわらず、入園、在園出来る場として有り続けて欲しい。</p> <p>現在、子ども(園児数)が減少し、統合も進んでいるが、今後、保育園だけになると、私のような、思うように働けない母が増えていくと思う。</p> <p>子育て(出産して)で、仕事にブランクがあると、子どもの様子も気になるので、いきなりフルタイムにするには抵抗があるので、様々な受け入れ体勢を望みます。</p> <p>四日市の学童保育代金(1万5千～2万円程度)とても高いと思います。鈴鹿市なら1ヶ月4,000円程度のところもあるので。</p>
152	<p>海蔵小学校の新校舎がもうすぐ完成するが 予算が足りずエアコンがつけられないという話を聞いたので、もし本当なら 子供たちの体調のためにも エアコンはつけていただきたい</p>
153	<p>(94ページ)⑤学校給食と地産地消は直接結びつかないので表現を工夫してほしい 以上おもしろくま書きました。お疲れさまですが内容のあるよい計画書にしてください。</p>
154	<p>・学区見直し等による公立中学校の生徒数確保 三重平中学校では生徒数が減少しており、部活動へ影響が出ているだけでなく中学校の存続も危うい状況があると聞きします。</p> <p>既存の中学校を十分に活用しつつ、かつ生徒の適切な通学時間や通学時の安全確保の面からも学区見直し等により各中学校の生徒数をバランス良く保てる様な施策の検討をお願いします。</p>
155	<p>未来ある子供達のことをもっと に考えてください。 日本の未来がかかっています。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
156	<p>私は高齢者ですのでこの先は短いのでこれまでの経験から若干意見を申します。</p> <p>1・子育てについては現在は家庭の宝としていましたが、少子化の時代は国の宝でもあることを強調してもらい応援体制の確立をお願いします。</p> <p>2・子供は女性が子育てします、人間が親として果たす役割としています、しかし近年は子育てが物・道具がしている時代になりスマホを与え遊ばせています、こうした社会になり若い女性に聞きました、こんないいものがあるので助かりますという話です。</p> <p>小学生までは親が子育てすることの条例を求めたいです。研究者の発表では学力に差が出ているとのこと。残念ですが反対者が多くいました。</p>
157	<p>四日市市総合計画案を読ませていただきました。</p> <p>四日市に済、子育てしてきた親として、また今現在幼稚園の遊び会を通して、子育てをしているお母さんたちと関わる立場としての意見、そして、お母さんたちの声を代弁したいと思います。</p> <p>まず、この計画案を読んで思ったのは「子育てするなら四日市」とありますが、どちらかと言うと「女性が仕事をするなら四日市」と感じました。</p> <p>子どもの数が減り、働く女性が増えたのも事実であり、変化に応じて体制を考えてもらっていることはよくわかります。国も四日市も働く女性にばかりに目を向けがちですが、そのような人ばかりではありません。子どもを生み、乳幼児期のうちは自分の元で子どもとゆっくりと向き合っていていきたいと思っている人もたくさんいます。その保護者の方たちが家庭でも楽しく子育てできる時間を持てるような、手助けをする案はないのでしょうか。</p>
157	<p>各地域にある公立幼稚園は、保育の無償化と3才児保育がないことで、ずいぶんと人数が減ってしまっています。適切な集団規模での教育が困難な場合は、認定こども園で、その役割を保障すると書いてありますが、自分の住む地域にあるすべての公立幼稚園がこども園になれるわけではないですよね？子育て支援強化のところに親子で気軽に！！とありますが本当にその通りでいつでも気軽に行ける場所、気軽に話せる場所が孤立化を防ぐためにも必要だと思います。しかし、人数が集まらないからと、地域から幼稚園が消えてしまうと、離れた場所にある、支援センターや幼稚園、こども園に通わなければなりません。車に乗れない人、交通の便が悪い人はどうしたらよいのでしょうか？気軽になんて行けません。普段着で、子どもと歩いて、ちょっと散歩がてら……に行ける場所、そういうのが本当の気軽さであって、そういう場所が必要だと思います。また自分の地域にない子育て支援センター、交流プラザのあり方ですが、地域とどのようにつながりを持たせていくのが気になります。自分の家から離れた場所にあると、足が遠のいてしまう人もいます。拠点的な施設はもちろん大切だと思いますが、自分の住む地域にあることで、通いやすく、地域に住む他の親子やお年よりの方などとのつながりも生まれ、親も子も地域で育つ安心感が持てるのではないのでしょうか？</p> <p>今まで公立の幼稚園が大切にしてきた「地域に根ざした」「地域で育てる」という役割というものを、今一度考えていただきたいと思います。</p> <p>地域に今ある、公立幼稚園を充実させるという案はないのでしょうか？</p> <p>これは私個人の意見ではなく、たくさんのお母さんたちの声です。</p> <p>例えば、今ある空部屋での3才児の保育、または、遊び会を毎日するなど、保育時間の延長、長期休みのあずかりなど取り入れることで、保護者のニーズにも対応でき、これから新たに施設を作るより莫大な費用をかけずに、人数の確保もでき、本当に親にとっても子どもにとっても地域にとってもつながりあえる四日市市が目指す「子育てしやすい町」になるのではないのでしょうか。</p> <p>あと、公的な役割を担っていかなくてはならないという立場である公立幼稚園ですが障害や発達に問題がある子どもの受け皿になるだけでなく、健常児も一緒に育ち合える場所になってほしいと思います。</p> <p>公立の良さ、公立の大切さ、現場の先生、地域に住んでいる小さいお子さんを親の思いを充分に組みとって良い案を作っていただきたいと思います。</p> <p>子育てをしている親は安全で安心できる居場所を心から望んでいます。</p> <p>よろしくお願いします。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
158	<p>将来的な人口減少時においても市が存続するために「存在感」を有し、「人」を本市に集中させるという課題は理解する。 その上で「人」を集めるために、「子育てするなら四日市」というお題も同意する。 しかしながら本計画は子育て世代にとって魅力があり、他の自治体との差別化が図られているとは思わない。換言すると四日市を選択する理由がない。</p> <p>例えば、少子化に伴う公立幼稚園や小中学校の廃止が聞こえてくるが、本計画は本問題に対する具体策について何ら記載も示唆も無い。統廃合を進めるのであれば、通園・通学時間が長くなり親としては時間をさかれてしまう。一方、本計画は共働き支援促進に関し記載があるにも関わらず、全く整合性を感じない。 一案として、思い切った統廃合(=集約)により子供の数をまとめて、公立であってもバスを出すなどの策を考えても良いのではないか。 更にはその際、幼稚園であっても昼食を完全給食化の方が合理性があると思うが、いかがだろうか。</p> <p>他方、学校を卒業した人たちがその先も四日市に定住してくれるのかが、持続性の観点からも重要な課題であろう。 しかし本計画には十分な案が無いと思われる。 本市は幸いにして名古屋圏への通勤圏であるにも関わらず、その様な方の在住について取りこぼしがあるのではなかろうか？ 四日市駅近辺で保育園、幼稚園を設けることができれば、子育て世代は当然本市を選ぶインセンティブに繋がる。 更には、より名古屋圏に通勤しやすいよう本市在住者に対し特急代金の補助を出すなど、名古屋市在住と変わらないくらいの時間で通勤ができるような策を考えてはどうか。</p> <p>以上</p>
159	<p>長男(4歳)が近所の公立幼稚園に在園中で、長女(2歳)も再来年同じ幼稚園に入園を希望していると考えている2児の母です。現在四日市市で安心して子育てをしています。園児数の減少にともない公立幼稚園の存続が危ういのではないかと不安を感じるようになってきました。そこで保護者の立場から(一個人としてですが)公立幼稚園の良さ、必要性をお伝えするとともに存続をお願いしたいです。</p> <p>＜私の「子育てするなら四日市」＞ 私は長男と同じ幼稚園を卒園し、結婚まで四日市市に住んでいましたが、結婚にともない他市に引っ越しました。しかし、夫の仕事の都合上、私が1人で家事、子育てをすることが多くなるので、家を建てる際に、安心感のある四日市市に住むことに決めました。 「安心感」の理由は、①実家が近く困った時に相談することができる②親密な地域のつながりを感じる③四日市で学べて良かったと思える経験があるからです。</p> <p>＜公立幼稚園を選んだ理由＞ ○母(私)が楽しかった経験から子どもにも心身ともに豊かな経験をさせたいから →・遊びを通じて経験したことに、子ども自身が気づき、学ぶきっかけを先生がつくってくださったり、あたたかく見守ってくださったことにより、達成感、安心感を得ることができた ・普段の遊びに加えて、行事・園外保育・地域交流など地域の特性をいかした保育も魅力的だった ○徒歩で通える近さであるから(気候・体調により徒歩ではない場合もありますが、徒歩通園をしています) ・一緒に安全確認・交通ルールの確認を行いながら歩き、小学校の徒歩通学に向けて徐々に慣れていき、意識できる機会となればと考えている。 ・幼稚園で体調不良になった場合や災害の際にすぐに迎えに行きやすい</p>





＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
159続	<p>＜長男が入園してみた＞</p> <p>長男は今年の4月に入園して以来、毎日楽しみに登園し、笑顔あふれながら帰宅して、嬉しそうに幼稚園のできごとを話しています。ひとえに、安心して過ごすことができるように環境づくりをして、一人ひとりに寄り添って保育をしてくださる先生方のおかげです。友だち、保護者も昨年からの遊び会でつながりがあり、安心の存在です。</p> <p>また地域の方、小・中学生との交流を通じて、地域の良さを知り、目上の方へ感謝の気持ちをもったり、年上の子の姿に憧れを抱いたりなど心が豊かになる経験をさせていただいています。</p> <p>園児数が少なくても遊びの中で協力しあい、友だちの気持ちにふれる経験をとおして、友だちや自分のことを大切にすることを学び、成長につながっていると実感しています。行事においても園児、先生、保護者が一丸となって和気あいあいとした雰囲気の中で取り組んでいます。また地域の方や卒園時の保護者の方のご厚意により、幼稚園生活がより豊かになっていて感謝の気持ちでいっぱいです。</p> <p>＜さいごに＞</p> <p>まずは自分の子に関わる1年、2年先のことが心配ですが、私たち親子が受けた地域の方からのあたたかさや優しさをその先の年齢の子たちへとつなげていけたらと考えていますので、必要性がある限り公立幼稚園の存続を願います。</p> <p>各家庭の暮らし方や子どもの育ち方、教育方針によって幼稚園・保育園選びはさまざまです。どの家庭も子どもを思って一生懸命です。</p> <p>公立・私立／幼稚園・保育園 のそれぞれの良さがあると思います。</p> <p>子ども一人ひとりがいきいきと育つ場をつくり、地域全体で見守っていくことで、より地域の活性化、ひいては四日市の発展につながっていくのではないのでしょうか。よろしく願いいたします。</p>
160	<p>子どもの教育に対する地域力</p> <p>背景：日本の財政難、少子高齢化社会、労働人口の払底、それに伴う外国人労働者の導入等、現在おかれている状況は課題が山積みしている。これらの課題は一朝一夕で解決できる問題ではない。</p> <p>平成元年頃、日本の経済力は世界の上位50社の中に30社が入っていた。現在、50社の中には、トヨタ1社である。それが現在では上位にGAFAが台頭してきた。グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾンである。</p> <p>日本の将来を決めるのは子どもたちである。この子どもたちの教育に英語、プログラミング教育が新たに入ってきた。学校側も大変である。</p> <p>しかし、地域にはこれらのスキルを持った社会貢献したい高齢者がごろごろいる。この人的資源を生かさない選択肢はない。</p> <p>プログラミング教育は、何もプログラマーを育成するものではない。問題解決能力を育成するもので、次代のAI社会にとっては必須のスキルである。</p> <p>方策：①高齢者が参加できるコミュニティスクール(CS)の存在を広く地域に知らしめる。 ②CSの役割を地域住民に知らしめるのがCSのリーダーの役割である。 ③各地域の老人会にも協力を要請する。 ④貧困家庭の児童を放課後、コンピューター室でプログラミングを教え、ついでに宿題も面倒をみる。 ⑤地域に応じて子どもたちの社会参加、田んぼ、畑等の体験学習を高齢者ともに行い、学力だけでなく実施の社会学習を教える</p> <p>あとがき：すでに八郷小学校、八郷西小学校で児童にプログラミング教育を高齢者が行っている。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
161	<p>③「父親の子育て支援」と「イクボス」について 四日市市が市民と協働で取り組み、他市に先んじている事例は多々あると思いますが、今回の総合計画の中でも重視されている「子育て支援」の中では、いち早く10年前から「父親の子育て」に着目し、かつ市民との協働によって取り組まれてきたことは評価されるべきだと思います。「父親の子育て」を進めることは、母親の負担・不安の軽減、子どもの育ちにも有効であり、少子化対策にもつながることが内閣府の少子化対策白書などでも指摘されており、社会における女性の活躍、男女共同参画社会の実現のためにも不可欠なことです。</p> <p>しかしながら、今回の総合計画においてはこうした四日市市の特徴でもあり強みでもある「父親の子育て」についての記載がなく、この取り組みにかかわってきた者としても残念な気持ちになります。具体的提案としては、基本計画の基本的政策No.1「子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備」の「展開する施策」(3)－②において、「男女がともに子育てにかかわる意識を高め、父親の子育てを促進」する旨を記載すべきと考えます。あわせて、基本計画の基本的政策No.19「ダイバーシティ社会の実現」の「展開する施策」(2)－②において、「女性の活躍」と対をなすように「男性(父親)の家事・育児参画」を記載すべきと考えます。</p> <p>また、四日市市では市長を先頭に、今年8月に所属長全員が「イクボス宣言」をされ、職員の家庭生活を支援し、かつ市役所の業務効率を上げることが、ひいては「市民サービスにもつながる」として、イクボスの取り組みを推進されていることも特記すべき点だと思います。</p> <p>しかしながら、この点についても記載がありません。行財政運営についての基本計画での記載が基本的政策No.27「スマート自治体の実現」ぐらいしか見当たらず、情報活用に偏っている点も気になります。</p> <p>具体的提案としては、このNo.27「スマート自治体の実現」の「展開する施策」(1)－①に「働き方改革を進め」ることが記載されていますので、ここに「イクボスの取り組みを進める」ことを合わせて記載すべきと考えます。</p>
162	<p>・幼稚園、保育園の駐車場が整備されていない、少ない。</p>
163	<p>トイレの個室を作ってあげてもいいのかな？と思います。 幼稚園の子供でも大きい方は恥ずしくて幼稚園でしてこない。 クーラーを増してもいいと思う。 遊具をプラスチック製のもあればいいと思う。 かげが少くな過ぎだから、日かげになるところもあった方がいいと思う。</p>
164	<p>幼・小・中学校の環境整備の一つに、クーラーの設置を希望します。気温が40℃近くなる近年、子どもが元気に体を動かした後や熱心に就学するためにもきちんと体を休めつつはげめるように設置してもらいたいです。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
②文化・スポーツ・観光	
165	<p>【基本的政策】文化・芸術の振興 (1)文化芸術を担うひとづくり ①子どもが未就園・未就学・・・子どもが文化に触れる機会を低年齢の時期から実施することは、とても良い事だと思います。文化芸術体験は、子どもの成長にとって、豊かな体験の場になっていくことが期待されます。</p> <p>(2)市民の文化活動の環境づくり ②300名程度の小劇場は小演劇等を観るのに最適です。また、児童演劇にもそういった規模の作品が多くあります。三重県文化会館にもあり、何度も見に行くことがあります。市民の舞台発表のみならず、間近で舞台を観ることが出来るため、是非、小ホールを作ってください。 ＊本物を観る機会が少ない低所得の家庭の児童にも観る機会を作るためにも、採算を度外視してするものもあってよいと思います。</p>
166	<p>②文化会館について 改装されて使いやすくなりましたが、30万都市としては、現在の四日市文化1棟のみでは少なすぎる。 特に「音楽」と「演劇」では使用条件が異なる。今回の改装で「第1ホール」の音楽関係行事使用には格段の進歩があるので、「演劇」専用のホールを作してほしい。</p>
167	<p>今回、四日市市新総合計画素案(99頁)として以下の通りご提案申し上げます。 1、当会は毎年2回、四日市市総合会館の3階社会適応訓練室(定員50名)にて出前名作映画上映会を開催させていただいていますが、フロアが平面の為後ろのお客様から「スクリーンが見えない」と苦情が出ます。そこで50人～100人程度の定員で出入りができる段差付き可動式の椅子席のホールを新図書館に作っていただきたいと提案致します。普段は椅子を後方の部屋に収納できてフロアが広く多目的に利用できる方式です。舞台にはグランドピアノを置きます。</p> <p>参考例→東京都墨田区本所地域プラザの様子</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
168	<p>スポーツ 目玉！！ 観光(人寄せ)と市民の求心力の目玉として、「四日市国際サッカー場」を作ってはどうか。 世界の四日市としてネームバリューが！ 市民の求心となり誇り・連帯感が！ 強いプロサッカー選手が四日市に住む、訪れる。 彼らも「四日市」を発信してくれます。 方法はわかりませんが、四日市はポテンシャルから言って、「国際サッカー場」を持ってもよい街、持たねばならない街だと思います。</p>
169	<p>・今後発展する可能性が高いE-sportsと関係を持ってほしい。</p>
170	<p>1. 東京オリンピック選手(地元選手、カナダ体操選手誘致)関連にコストをかけるべき。オリンピック選手が練習しやすい環境づくり・生で見られる環境。一流選手のマインドは子供達の発育に良い影響を与えます。他国のスポーツ振興成功例とも沿う。</p>
171	<p>7、各種のスポーツ施設が充実していて誰れもが、自由に使用でき指導者も多く、スポーツがしやすくなり健康的な人が多く、健全で活気のある四日市市になっている</p>
172	<p>リージョンコア</p> <p>背景：別紙に見るように、残念ながら四日市にはこれと言った観光資源・観光施設はない。引いて言えば、観光資源としての夜景クルーズ位である。今後、日本はインバウンドが来年には4000万人を目標として観光立国を目指しているのでここで新たな観光資源を醸成していかなければならない。四日市市の周りには伊勢神宮、ナガシマリゾート、御在所ロープウェイ、鈴鹿サーキット等目玉の観光資源があり、通過観光客は多い。 四日市の特徴としては、港・コンビナートを中心とした産業観光、お茶・万古・食用油・大矢知そうめん・うちわなどのものづくり等もある。それに四日市は宿場町であり、商業都市である。</p> <p>方策：①すぐにインバウンド客を呼べるようなものはないので、今後のビジョンを立て、目玉を作っていくことが必要である。 ②小規模ながら、四日市らしい夜景クルーズの集客アップの改良が必要である。 ③商業都市としては、電線の地中化を図り、他の都市とは異なる魅力づくりが必要である。 ④都市から近いところに伊坂ダム、山村ダムがある。このような都市と自然が共存する町は少ない。これも四日市の魅力である。 ⑤東海道筋には神社、仏閣が多いので、探索しながら日本の歴史に触れる。 ⑥世界に誇れるプラネタリウムがある。これと宇宙に関するJAVAコーナーがあるので、たっぷり二時間程度の宇宙の勉強をするシステムを構築する。 ⑦その後、昼食・夕食として旨いものの食事として松坂牛、黒毛和牛名などの美食を楽しんでもらう。時間があれば、ショッピングも楽しんでもらう。</p> <p>あとがき：四日市は古くからの商業都市であるので、専門家の意見も交えながら息の長いビジョンづくりが必要である。そのための検討委員会等の立ち上げも考えられる。専門家だけの委員会では古い案しか出にくいので若者、馬鹿者、よそ者などの意見も貴重である。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
③産業・港湾	
173	<p>提案2. 基本的政策(No.6)新産業の創出と既存産業の活性化について 生産年齢人口の減少は日本全体の課題である。高齢者の就業ではカバーできない“労働力”は外国人労働者に依存せざるを得ない点がより一層、多くなると考えます。よって指標に外国人労働者の雇用・支援に関する目標設定が必須であると考えます。</p>
174	<p>○他にも ・歳入構造がこれまで以上に特定の大規模法人に依存していることを自覚しながら、地元の産業支援策に乏しいことが残念に思いました。市内でお金を巡らすことも大切ではないですか？</p>
175	<p>(2)農林業についてお尋ねします。 世界的に地球温暖化が農林業にも影響を及ぼしています。砂漠化の進展やアマゾンの密林大火災のように農林業に大きな影響を及ぼす現象も起きています。日本でも、高温化に伴う農作物の異常が起きています。米、リンゴ、ミカン、ブドウなど障害が現れている例が報告されています。また昔はきれいな水田が広がっていた地域でも、休耕田が広がり荒地となっています。昔は水田に夏は水がはられ、この水の蒸発熱で気温の上昇が抑えられる効果もありました。現在ではそれが崩れ、逆にヒートアイランド現象の増長を助けているような事態になっています。 植物は光合成で炭酸ガスを吸収し酸素を生産する機能を有しています。世界の酸素の多くを生産するアマゾンや東南アジアの密林が経済優先でどんどん開拓され、酸素発生量が減少していることが危惧されています。日本でも開拓が進み山林が減少しています。開拓地が放置され荒地になっているケースも見られます。今後の生活を考えた場合、調和のとれた自然環境の確保は絶対必要です。 20数年前、スイスへ環境対策の視察に訪問した際、スイスでは新規開発を行った場合はそれと同面積の植林が義務付けられたり、道路などの構築物を建設した場合は、必ず獣道の確保が義務付けられています。また一時河川の直線化を試みたが、被害が増えたため、昔のように曲折した河川に戻し、流れを緩やかにし、隣接する農地には2～30年に1回の冠水、50年に1回の冠水、100年に1回の冠水のようにランク分けし、それぞれに対応した管理体制を設けている等々の話を聞きました。まさに現実的、具体的な対応と思います。 農林業従事者の減少という問題もありますが、現在の農林問題は異常です。住処を失った動物が頻繁に里に出没したりしています。早く正常な生態系に戻す対策が必要です。総合計画の中にも「農業のビジネス化(p.45)」とか「農林水産業の活性化(p.114)」などうたわれていますが、リスク評価はなされていますか。現今の集中豪雨による被害などを考えると絵にかいたモチになりかねません。</p>
176	<p>・P115～116. 農業に競争力や経営コスト削減を求めるのは違和感を否めません。それより、小さな農家がこまらないよう、行政が補助を出すとか、農薬をへらす方向でゆっくり丁寧な米麦野菜づくりができるよう助ける方向性がいいのではないかと思います。商業化するような農業のあり方に応えられるのは少数の農業者で、それをすすめていくと小農家は次々につぶれていくのではないかと心配です。近年の突然の雨による被害も、水田の減少が関係してはいないでしょうか。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
177	<p>【人口激減の地域に対する対策が講じられていない】</p> <p>1、山田町(小山田地区)の現状から</p> <p>過去20年間の町の人口・世帯統計は、各々26.8%減、26.2%減と市内で減少幅が最も高く、特に世帯減は顕著で、高齢化進展と後継者の都市部流出による空き家、空き地、及び</p> <p>農地の荒廃化の現状等からみて、総合計画(素案)で論じられる10年後の町づくりには大変寂しく捉えます。</p>
178	<p>3. 四日市市の名称は“四”のつく日に市場が開かれていた、また、港町(Port City)として発展してきた歴史にもふれるべきである。このような歴史のある栄えた市が衰退した英国の“Bristol”の再生の物語も研究すべきであろう。(参考にこのことを研究した本の表紙をコピーし、同封した)この計画書約190項を半分にし、これに要した時間と要員を半分に減らしたお金で、若手職員を出張させ、調査するののも一つの方策であろう。このことで、私が日本トランスシティ(旧四日市倉庫)から県のシンクタンクへ2年間派遣されていた時、出張した、ロンドンのシティの東側の再開発をした(サッチャー政権時)のLDDC(ロンドンドックランズ開発公社)とテムズ川のウォータフロント開発の視察のことを思い出した。20数年前の古い話であるが。</p>
④交通・にぎわい	
179	<p>8・ 公共交通機関の果たす役割は大きいので市民のためもう少し積極的に政策を行いその機関に介入する、名古屋市のように無料化にして白タク的な介護車の援助策をなくす政策を強化する・介護者救済という名もとの白タクの援助はやめる。以前市長が奨励していましたがおかしいです法令では違反行為です。</p>
180	<p>1、各団地(笹川、高花平、三滝台、三重団地 etc)から目的場所←(イオン、駅、主要病院、スポーツ施設→緑地公園 霞ヶ浦)への無料バスが走っている。(日常生活で車の使用量減)</p> <p>※3、車の交通量が減少して走りやすくなっている。</p> <p>※3、無料バスが走ると高齢者が車を乗らなくてすむため必然的に交通量が減る</p>
181	<p>6、高等学校への通学が容易である</p> <p>※6、各学校にスクールバスを運行、各地区毎にバス停を設置。主要駅への集中を分散させる。</p>
182	<p>・笹川中央道路の歩道橋を早く作ってほしい。西区域の小学生の親は心配。</p>
183	<p>・歩道の整備が不十分。登下校時 少し不安に思うときがある。水路にフタをしたり、、もう少し安全にしてほしい。</p>
184	<p>・よっかいちに道の駅を</p> <p>四日市市に道の駅がないのはとても淋しいです！全国的にも市に1つは欲しいです。特に、四日市東IC付近、伊坂ダム周辺にあると観光スポットになると思います。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
185	<p>※4、外国旅行者が来ても、楽しめる場所がある(名所がある)(食、スポーツ体験、工場見学、酒屋、コンビニ等 etc)</p> <p>※4、楠ノ木パーキングを再構築し、地下街に変更する 地下街には、飲食店を中心とした店を入れる ・全国有名店、四日市の有名店を入店して貰おう ・場所があれば洋服店etcも入店できる様にする</p>
⑤環境・景観	
186	<p>四日市の将来について総合計画に注目されていますが、わが町、四日市市は過去に日本中から注目された「四日市公害」に多くの市民が苦しみました。先人のご尽力により、住みよい都市四日市に生まれ変わることが出来ました。 又、本年に1月には原告9名の最後の生き証人でありました野田之一様が他界されました。此のことを忘れては、四日市の前進はありません。</p>
187	<p>(1)環境問題、特に地球温暖化防止について伺います。 異常気象を始めいろいろの問題を生起させている地球温暖化防止は緊急の課題であり、その原因である温室効果ガスのうち炭酸ガスの放出抑制を実施することが重要であります。国連もこの活動と呼び掛けており、「パリ協定」の承認が全世界で行われ、実行に移っています。日本も承認していますが、その動きは鈍く国民への浸透はいまいちです。 四日市市においても同様で、環境・防災先進都市(総合計画p.23)をうたいながら、そのプロジェクトの中には「環境」の文字も具体的な「対策」もみられない。また、基本政策(総合計画 p.130)においても、“市民と事業者が地球温暖化を自分のこととして捉え、取り組むことが重要です”と語っているが、ここでもどのような方法で市民に浸透させるのか具体的な記述は見られない。 またエコ生活の推進を図る「Cool Choice」もチラシやパンフを作成して配布しているのみで、何ら効果のある活動が伴っていません。心ある一部の人が理解しているのみで、一般市民には殆ど浸透していません。Cool Choiceも“賢い選択”ではなく“冷ややかな選択”に終わっています。かかる政策は市の職員にはしっかり理解され、浸透しているのでしょうか。行動を伴わない政策は無いに等しいです。しっかりした計画立案をし、実効ある政策であることを希望します。</p>
188	<p>提案3. P131にある「1人1日あたりのごみ排出量の推移」グラフについて H28年の四日市市の値が異常に突出しているため、その背景をグラフ内にコメントしてはいかがでしょうか。 以上、意見具申申し上げます。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
189	<p>(3)組織について これらの問題に対応するには、総合的、多面性(リスクも考えた)、多様性などを踏まえた対策が必要です。それには縦割りのな部局システムを横断的に指示ができる部署が必須と考えます。</p>
190	<p>これからの10年を考える場合、特に若者が安心して生活できる場が必要です。特に地球温暖化への対応は必須です。スエーデンの16才の少女 グレタ・トランベールさんは「大人は何もしてくれない。我々の未来を奪わないで下さい」とデモ活動を世界的に展開しています。賛同者が増えているといいます。また新総合計画ではSDGs対応がうたわれていますが、これは2030年までの達成目標であります。市民に理解、浸透させるには相当の努力が必要なはずですが、しかし新総合計画からはその努力目標がよく見えてきません。若者に負けない総合計画を構築してください。</p>
191	<p>4、p131、132 豊かな環境の保全と継承 現状と課題でも、認識されているように、四日市市内の豊かな自然環境は、失われつつあります。これらの要因の大きなものに、産業の変化があります。農業の衰退と変化です。市内の多くの自然は手つかずのものではなく、人々の暮らしに活用されながら維持されてきました。今後、市内の自然環境の保全には、新たな持続可能な“活用”が必要です。域内での農産物やエネルギー、経済の循環を取り入れた持続的な活用策を進める視点を入れてください。環境部局と農水部局が連携を取り、地域の未利用資源を有効活用した循環型エコノミーを目指してください。</p>
192	<p>・循環型社会に重要な「ごみ焼却によるCO²発生削減」「たい肥化などによる焼却によらないごみ処理促進」「雨水利用」「生活排水への配慮」など市民生活の基本取り組みが見当たらないので、これでは意識が薄れてしまいそうだと思います。計画に加えることはできませんか？</p>
193	<p>5. 例えば、“Globalization”(人、もの、カネ、情報が急速に地球をめぐる状態)の視点からは、四日市の唯一の国際機関であるICETTが重視されていない。県と市がそれぞれ15億円、民間が33億円出損金を拠出し、1990年に創立され過去約2,700名を発展途上国から招き、また、出前の調査や勧告を、四日市公害の教訓を生かすために行ってきた。このような全国で数少ない組織を育成、PRすべきと考える。言うまでもないが、我が国は憲法上も、自衛隊を海外派遣して戦闘をさせることはできないので、国際貢献のできる分野は経済開発や環境の分野に限られる。この意味でも価値のある機関であるとする。 また、もう一つの知の拠点である四日市大学(開放型大学)へも市は過去多額の助成をしており、これが連携についても視点が欠落しているのではないか？ ※5. の前半の追記になるが、四日市市と加藤元市長は国連のUNEP(国連環境計画)より、公害を克服した市として名誉ある“グローバル500”賞を受けていることにも触れておきたい。(市長の応接室に飾ってある)要は新しいことばかりに目を向けるのではなく、自分(市)が持っているいろんな宝物も活用してFuture Projectも考えよ、と言いたいのである。 以上</p>
194	<p>P135にある「コンセッション方式」は、特に問題が大きく、市民にとって益がないように感じられる。 設備はそのまま市のものとして、運営権を完全に民間に委ねる方式と理解するのが運営権は、水道事業の方針や展望を 計画する根幹部分である。それを利潤を第一とする企業に委ねることは市民の利益を大きく損うと思う。 最初に入札までがあっても、委託した後は一社のみ独占となり、競争原理も働かないA社がだめだから、B社へと簡単に変えられない。 水道事業そのものが、民間経営にも不向きである。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
195	<p>・P134～136 水道の課題解決のため「新たな官民連携の手法についても検討」として包括委託、コンセッション方式をあげてありますが、コンセッションは諸外国でも多く失敗した手段と思います。コンセッション方式は行政が資産として施設を保有するので、企業(民間)が利益を得ても、リスクは行政に負わせられるしくみで再公営化しようとしても多額の損害賠償を求められるなどで、行政によいことはありませんでした。「検討」そのものから、やめた方がいいと思います。広域化という問題に言及がないのですが市の政策へのかかわりはないのでしょうか。</p>
<p>⑥防災・消防</p>	
196	<p>○防災力を高め、災害に強いまちづくりには大賛成です。 この総合計画は直近10年間のものであることは理解していますが、現在の庁舎は南海トラフ級の大地震においては浸水予想域にあり、実際の災害時に司令塔としての役割を果たせるのか大きな疑問があります。人口密度を上げようとしている中心部(近鉄四日市駅周辺)も浸水被害は免れそうにありませんね。コンビナート火災や気化する化学物質への対応など、不安要素を払拭するような対策が見えてきません。 公共施設の老朽化問題も合わせ考えると、これからの公共施設や発電所、給水システムは規模をあえて小さく、連帯させず点在させる方向性も模索を始めた方がよくありませんか？メンテナンス費用の面から考えても小規模化は巨大&集約化と比べ遜色ない方法もあるように思います。もう少し研究してほしいです。 ライフラインに関しては、設備や配給ルートを分散化させていくことが全体の復旧を早めることにつながるように思います。 実験的な試みから小さくスタートしておき、やがて来る多死時代に備える10年であってほしいと思います。</p>
197	<p>(3)総合計画では地震や津波対策を中心に考えられているようだが、台風や集中豪雨、高潮等による水害対策も重要である。 伊勢湾台風の教訓からも特に水害は早期避難により多くの人命を救えることは明らかである。 市の施策に早期避難を促す環境整備や具体的な周知方法を明記するとともに指標に避難者数を加えるなどもっと積極的に早期避難を誘導してほしい。 特にレベル4以上時の避難者数は市民の防災の意識を図る、最も分かりやすい指標である。</p>
198	<p>5、自然災害が発生しても、支援、救出が、スムーズであり、安心して生活できる ※5、各地区の高層マンション(耐震のマンション)の屋上からヘリコプターによる支援物資の運搬、補給する ドローンでの物資の運搬、補給する ※基本的に空から物資が送られる</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
199	<p>「防災」分野では、現在、四日市の避難について、ペット防災を考えている方はごく少数です。地区市民センターのセンター長へ話を伺わせていただいたところ、実質何も考えていないに等しいことがわかりました。ですが、災害時、ペットとの避難は確実に起こり得ることで、それについて考えることが必要です。</p> <p>センターがあれば、災害が起こる前には、様々な防災の情報の発信や、フードやペットシートなどの備蓄。各地区の自治体に対しペット防災の知識や手順を指導することにより、各自治体が災害時のペット避難を考えるようになり、その情報を集めて、災害が起こった時に各自治体でペットと一緒にどこに避難ができるのかを市民に発信をすることができます。</p> <p>また、災害時には、ペットの災害時の拠点として怪我をしたペットの治療や、備蓄物資の配布。必要に応じて同行避難を受け入れることも可能となります。また、各避難所の状況を調べて情報を発信したり、避難所での飼い主の飼育方法の指導や、相談などもできるようになります。</p> <p>「四日市の魅力向上」の分野では、私の所属するボランティアの里親会では、月2回里親会を開いていますが、毎回たくさんの方の方が来られます。それどころか、県外からもいらっしゃる方がいます。ねこを飼いたい方にとって、それほどに保護ねこ里親会は魅力的だと言えます。</p>
200	<p>3・防災関係ですが、伊勢湾台風60周年です、台風は毎年来ますが防ぐことはできません、適切に備えることで減災できます伊勢湾台風で体験しました風で壁が膨れてきました両手で押さえて忍んでいました。港に近いところでは木材が貯木されていたので4mの高潮で流され家や避難する人に当たり死亡させました。人災です。</p> <p>4・経験をもとにして海拔の高い場所、家の壁は筋交いを多くした、瓦は飛ばないように固定した建築法を強化した構造物にして減災とする。今防災訓練というのではなく、被災地から未災地にする正しい知識の情報交換の訓練にする企画にする。</p> <p>5・神社仏閣の建物は被害にならない構造です昔の知恵です究明する。</p> <p>6・台風は稲刈りという時期に来るので用水に稲のごみが落ちないように法令化する</p>
201	<p>政策6 No.14 2(4)で市街地の水害リスクが高まっていると書いてあるのに対策について具体的な記載がない。ゲリラごう雨による市街地の被害の方が、三滝川のはん乱よりも頻度としては多いし、今後ゲリラごう雨は確実に増えると思われるので、市街地の雨水浸水対策についても重点的横断戦略プラン(P.24②-2プロジェクト06)に「⑤市街地の雨水浸水対策」として項目を増やし、対策の具体的な内容、進行状況などを議員や自治会長だけでなく広く市民に広報し議論を活発にできるようにしてほしい。市からの情報発信が少なく内容が見えにくい。大雨による下水の逆流は鶯の森地区ではここ10年で2回起こっていて深刻。</p>
⑦生活・居住	
202	<p>若い世代や経済的にゆとりのある方ばかりが駅前に集中してしまったら、他の町はどうなるのでしょうか？ 過疎化する地域の担い手は新たな老人にお任せになってしまいませんか？ 固定資産税は回収できますか？ 心配です。</p> <p>○空き家空き地対策はどのように考えますか？</p> <p>個人の財産でもある不動産が絡む社会課題は市民協働でしか取り組めないと思いますが、そのあたりの明記が見当たりません。</p> <p>企業立地や投資の促進にはワンストップサービスで臨むのに、まちづくりは縦割りのままなんですか？ 空き家がいっぱいある資産価値が下がり続ける町に、小さな子どもを持つ若い夫婦が住みたいとは思わないと思うのですが。</p> <p>人口規模は違いますが、神戸市のような「まちなか防災空地設備事業」のような観点はありますか？</p> <p>若返りし笑顔いっぱいの総合計画実現のためにも他市のお手本になるような思い切った施策を打ち出してほしいと思います。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
203	<p>・私は富田学区に在住ですが、浸水域に該当する富田駅近隣に不動産を買おうという気は全く芽生えません。P151には急行駅の周辺活用がうたわれていますが、市民感覚とズレがあるように感じます。ただし、住居以外の活用推進には賛成します。</p>
204	<p>・市街化区域と市街化調整区域の区分をよりいっそう明確に、厳密に対処して欲しい。 富田地区と羽津地区の間の田は、絶対に守って欲しい。ゲリラ豪雨にも調整池として有効だと思う。 ・羽津用水沿いの⑨の東側に最近4区画の宅地造成が成されたが、何故許可されたのか？元々活断層と言われている土地だし、調整区域では無いのか？</p>
205	<p>・生産緑地・農家の子息等の農地転用も、もっともっと厳格に処理して欲しい。</p>
206	<p>・市街化区域の空き家対策も、いろんな視点から取りこわし・転売等を進めて欲しい。 ・反面・調整区域をもっと緑化、田畑の活用など郊外らしい自然環境として安らげる場所に。とりあえず、その様な点が私には頭に浮かびました。</p>
207	<p>2、山田町(小山田地区)に対するこれまでの総合計画や今総合計画案(素案)と住民意識との乖離、 都計マスタープランは不動産バブル期そのものが継続され、住居も全て調整区域であり、農地の大部分は農振区域等々、商業施設すら進出できない現状。且つ公立及び私立の保育園・幼稚園が皆無なため、子育て世代から地域魅力度に乏しい状態。周辺地域は集落排水による下水処理が行われ町の浄化が進んでいるものの、私たちの町の井溝は下水からの富栄養により悪臭と藻の繁茂状態。 総合計画では地域に対する計画が若干述べられているが、若い世代から魅力ある地域計画とされない限り、人口減がますます進み荒廃化は避けられず、総合計画では行政と地域住民が共に汗を流そうとさせるものであってほしいと願います。</p> <p>3、行政が出来ること 地域がこのような状況になったのは、硬直的な都計マスタープラン等を始め、行政の柔軟・弾力に欠けた結果と考えたい。総合計画(素案)にあっては各部所の理想を論じるだけでなく、四日市市としての街づくりに対する意気込みを感じるものであってほしいと考えます。調整区域の建築制限が一部緩和されたものの、行政によるあらゆる規制が据え置かれていて、過去のバブル期施策を依然引き引きずっていることは民間では死を意味するものです。(調整区域そのものが三大都市圏の一部を占めることを事由とするのであれば、国に解除等を働き掛けるべきです。) このような状態では市勢の発展も地域に引きずられ兼ねず、地域に対する抜本且つ革新的な規制緩和や撤廃を総合計画に織り込まれるべきです。 私たち住民が行政に要望するのではなく、(行政が地域の立場から)地域に何を講じなければならぬかを、共に汗を流す姿勢を感じない限り、新総合計画は地域に縁遠い存在になってしまうのではないかと心配します。</p>
208	<p>7・ 地区市民センターの役割の強化を図る住民協働という名のもとに積極性がなく、自治会を下請け的に考えている反面控えめな指導力でコーチングができていない。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
209	<p>また、共助の主体の一つである自治会の負担が大きくなってきている。 例えば共助の名のもとに市の責務であるごみ集積所や排水路など公共施設の維持管理があたかも自治会の責務であるかのように進められている。 ごみ集積所など自治会員以外も利用する公共施設の管理は市が直接行うか自治会掲示板のように自治会に管理委託すべきである。</p>
210	<p>・高齢者の生涯学習は大切なことですが(P156)、今後の高齢者比率の上昇を考えると、高齢者の学習活動が、ゆるやかに細やかでも金銭的な利益を生む仕掛けとなるとやりがいもあるように思いました。</p>
211	<p>・笹川地区でポルトガル語教室を無料でしてほしい。</p>
212	<p>(2)高齢化が進み日常のゴミだしが大きな負担となってきた。 これを受け多くの市町では高齢者等の個別収集を行う「ふれあい収集」を実施している。 四日市市でも「ふれあい収集」を実施するか、または、高齢者等のごみ出しを手伝いする団体等に人権費として委託や補助を早急に行うことを望む。</p>
⑧健康・福祉・医療	
213	<p>四日市市内の障がい者施設で働いています。 今回の総合計画の素案を見ましたが、障がい者やいわゆる貧困層に対する政策がほとんど出てきません。 障がい者や貧困層に対する政策は、国で定められた生活保護などの施策のみをやれば良いというのが四日市市の考えなのでしょうか。国が定めているので、市としてはあえて推進しないというのが答えなのでしょうか。 毎日、障がい者と接していると、彼らがいかに社会から排除されているかを感じます。 いわゆる、ソーシャル・インクルージョンを推進していくことこそが、基礎自治体に求められることではないのでしょうか。 私たちは、日々の生活に、「わくわく！」なんて求めてないです。当たり前社会の一員として扱ってほしいだけなのです。そのための政策をぜひ盛り込んでください。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
214	<p>地域力の活用</p> <p>背景：介護予防・日常生活支援総合事業が実施され大半の地域で普及が進んでいる。それに加えて、認知症大綱が厚労省から出され、2025年の認知症患者の最大推計値は730万人と予測されている。現在、要支援1から要介護5までの施設にお世話になっている人たち推計値は630万人といわれているので、大変な数となる。</p> <p>それに加えて日本の財政難、労働人口の減少で日本の経済力は低下傾向にある中で、介護費、医療費の増大で社会保障費は増加の一途を辿ることになる。</p> <p>こうした中、別紙にあるように地域で認知症予防の運動を実施することで認知症の発症リスクが大幅に低下したという実績が出ている。</p> <p>そうであればどの地域も一日も早く実施することが、地域住民の安心につながる事なので具体的方法を以下に記す。</p> <p>方策：①多くの市民がこのような実情を知らないの、行政か、もしくは大学、これらに詳しい市民団体等によって市民教育を行う。</p> <p>②同時に既に実施している団体を各地域で実施報告させ、加えて、ホームページもしくはDVDで紹介する。</p> <p>③地域センターで、自治会、社会福祉協議会、民生委員会等の地域の主たる団体に対して、地域の助け合いの必要性等を館長が指導、紹介、教育を行う。</p> <p>④これらの普及に対して、インセンティブを使って、実施団体を四日市広報で知らせたり、表彰を行うなど、遅れている地域に対して刺激を与える。</p> <p>⑤行政が住民を対象にした教育プログラムの作成を行う。</p> <p>あとがき：要するに総合事業および認知症対策は、現在の社会状況からすれば、地域住民が取り組むことが本来の地域づくりであることから、住民主体で実施できる具体的方策について総合計画で考えていただきたい。</p> <p>それに対して上記提案が参考になれば幸いです。</p> <p>参考 https://yasato.org/ のワイワイサロンを見てください。</p>
215	<p>次に、高齢化社会への対応です。子育て世代への手当も必要でしょう。育てたくても子供に恵まれない夫婦、結婚したくても出来ない独身者もいますが、それでも彼らは収入を得る可能性があります。しかし、ますます増加する高齢者は、定年を過ぎ、年金頼り、免許を返納したら活動範囲が限られてしまい、つい家から出なくなり寂しい最期を待つだけ、というのでは、安心して四日市に積み続けたくはなくなるでしょう。</p> <p>いつまでも元気な姿の高齢者が笑顔で過ごしている街なら人生に希望も持て、多くの人が転入してくる気がします。それには、免許(車)を手放してもいつまでも活動範囲を広く保てるための交通手段(郊外から市の中心部へのアクセス)と、「四日市」駅前に来れば全て事が足りる利便性のある街づくりが必要ですが。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
216	<p>私は、四日市市を中心とした動物愛護活動家・団体が集まってできた「四日市わんにゃん会議」の代表者です。</p> <p>基本計画を拝見させていただいたところ、どこにも「動物愛護」や「人と動物との共生」のような動物愛護に関係する言葉が見当たりません。</p> <p>これはリージョン・コアを標榜しようとしている本市にとって恥ずかしいことです。</p> <p>今年、5年に一度改正される動物愛護法で8週齢以下の犬猫販売禁止、遺棄虐待は500万円以下の罰金等が数十名の超党派動物愛護議員連盟の働きにより国会において全会一致で改正され、また、皇室でも保護犬と保護猫を愛玩されている等、国家レベルでも動物愛護への機運はますます高まって来ている状況の中で、市の対動物行政は甚だ意識が薄く、遅れていると言わざるを得ません。</p> <p>本市は、既に、保険政令指定都市となっており、保健所業務は県から独立して運営できる状態であるにもかかわらず、県合同庁舎内にある昔からの県施設であった処理センターを今でも県から賃借して業者に運営を任せているだけで、一部は2年前にできた県施設である三重県動物愛護センター「あすまいる」との協働で保護・譲渡はされつつありますが、ほとんどの場合、市民からの引取・捕獲等の困りごと要望には応えられず、殺処分ゼロ推進もボランティア頼りとなっているのが現状です。</p> <p>他自治体では、例えば、名古屋市のように処分施設ではなく、愛護施設やふれあい施設を作り、「動物愛護宣言」をしているところもあります。</p> <p>現在、私達ボランティアの集まりは、年度内に市へ提出するべく「四日市市動物愛護センター」設立を要望する署名活動を市内で展開していますが、本来は市民が要望するまでもなくセンター設立は時代の流れであり、保護も出来ない老朽施設を賃借し続ける愚をやめて、市民が誇れる施設を県内の市で率先して最初に設立するべきです。</p> <p>市民の気持ちの中に小さく、か弱い生命を守る意識を広げ、また、センターを拠点とした動物と共生できるまちづくりの活動を通して四日市市が真の人を思い、いたわることができる街へと成長し、動物にやさしい市として市民が誇りに思える街にするために総合計画の中に動物愛護の視点からの方針と施策を、さらに、現在議会の中で議論の始まっている野良猫避妊・去勢手術費用増額案件も含めて取り入れていただくように提案します。</p>
217	<p>四日市市新総合計画を読ませていただきましたが、動物愛護について10年間のビジョンは具体的には何も書かれていませんでした。</p> <p>私は、四日市市で保護ねこ活動をしているボランティアに所属しています。そこでは毎日のように野良ねこ、飼いねこに関する相談を受けています。その経験から、多くの市民が野良ねこ・飼いねこに関する問題に関心があると実感しています。</p> <p>また、相談内容が「野良ねこの子どもが可哀そうだから保護してほしい」など、今まで放っておかれていた状況でも、野良は可愛そうだから保護すべきと考える人が増えており、市民の間で動物愛護の意識が高まっていることをひしひと感じます。</p> <p>一方、その動物愛護精神の高まりにより、各ボランティアへの保護依頼は急増しており、何の補助もなく、人手も少ないボランティア団体が限界を迎えつつあることも現実です。</p> <p>そこで、私はこの新総合計画に、動物愛護に関することを入れてほしいと思いました。具体的には、これが10年の計画ということで、10年以内に四日市市に動物愛護推進センターを作してほしいと思います。</p> <p>なぜなら、後に書きますように、センターの設立は新総合計画が目指すものにぴったりだと思うからです。また、動物愛護推進センターは水戸市や、船橋市などの様に、中核市になるタイミングで作られることも多く、中核市移行を目指す四日市市はタイミング的にも適していると考えます。</p> <p>四日市市は現在、保健所政令市で、保健所関係はすでに県から市に移譲しているので、中核市に移行する時でも、県から移譲する手続きも少ないと思いますので、その代わりに、センター設立を検討していただければとてもありがたいです。</p> <p>新総合計画の内容として、「子育て」「まちづくり」「防災」「四日市の魅力向上」ということが書いてあったと思います。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
217続	<p>動物愛護推進センターができることで、</p> <p>「子育て」分野では、センターで子供たちが学習や見学することで、子供たちに動物を愛する心を育てられるとともに、殺処分をゼロにできれば、子供たちが誇りを持てる四日市となれると思います。</p> <p>私が子供の時、殺処分というものを初めて知った時のショックはとても大きなものでした。それをしている市や県はとてもではないけれど自慢できるものではないと思いました。これからの子供たちにそんな思いをさせたくありません。</p> <p>また、こちらが動物を愛するとともに、動物に愛されることによって心を癒されるという効果もあります。センターで不登校児や養護学校の子供たちにボランティアをして動物と関わってもらえば、そのような子たちの心のケアになると思います。</p> <p>養護学校の子供たちの心のケアに力を入れている県議会議員の方からお話を伺ったときにも同様の意見を言っていたでき、ぜひセンターを実現させてほしいと仰っていただきました。</p> <p>「まちづくり」分野では、ぎふメディアコスモスの事例や、多賀城市立図書館の事例のように、センターに保護動物を見ながらくつろげるスペースを作ることによって幅広い年代の方の憩いの場になることができると思います。私の所属しているボランティアが開く保護ねこ里親会には毎回、若い方やお年寄りの方、ご家族連れの方や単身の方、様々な方が保護ねこを見に来ていただけます。</p> <p>過酷な運命から生きる機会を与えられた保護動物が、元気に過ごしている姿を見られることは、きっとセンターに来た方に元気を与え、前向きな気持ちになっていただけたと思います。</p> <p>最近、テレビでも保護ねこのことや里親会のことが放送されています。その影響か、ペットショップのねこよりも保護ねこを自分の家族に迎えたいと思う方が増えていると感じております。</p> <p>センターができれば、里親会を開くことができます。里親様を見つけることはセンター運営の基本です。保護ねこが里親様が見つかってセンターを卒業することで、新しい保護ねこを受け入れることができるからです。</p> <p>センターのホームページを作ってその中で、保護ねこの写真や情報を載せれば、全国の方に見ていただけます。そこに気に入ったねこがいたら、その方はたとえ住んでいる所が県外だったとしても四日市に来ます。</p> <p>ホームページ内でセンターが毎月里親会を開いていると宣伝すれば、市内はもちろん市外からもたくさんの方が里親会のたびに四日市にやって来ます。</p> <p>もしも、センター入り口などに四日市市の名所などを知らせるリーフレットなどが置いてあったら、里親会に来た方がせつかく四日市に来たのだからと手に取る方も多く、基本構想を遂行することで強化された四日市の魅力について市外、県外の方に知っていただくことも十分にできると思います。</p> <p>基本構想の中に「成長から成熟へ」転換しなければならないとありました。成熟とは、自分ではない他の人や物事について考えられる余裕を持ちながら自らの意見を持つことだと思えます。</p> <p>センターができ、過酷な運命をたどってきた目の前の可愛い動物について考えることは、四日市市や市民がより成熟した人格を持つことに大いにつながると思います。</p> <p>長い文章を読んでいただきありがとうございました。四日市市が人間とともに同じ土地と一緒に暮らしている動物たちのことを温かく受け入れられる市になりますよう願っています。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
⑨都市経営の土台・共通課題	
218	<p>現在若者特に若い女性のシビックプライドが低く、それがもとで東京など都市に流出しており、今後のリニア中央新幹線開業により、さらにその流れは加速するとみられる。よって若者の人口流出を食い止めるには市内に在学する学生、高校生だけでなく、市に関心のある市内在住及び市内の教育機関に通う高校生や学生の意見を聞き、学生自身が市役所等と協力、協働してまちづくりに参画できる場や市を盛り上げるサークルの様な組織を市役所等に作り若者目線の取り組みを行う必要がある。</p> <p>例として福井県鯖江市「鯖江市役所JK課」(以下JK課)と言う鯖江市役所内に設けられたサークルがある。JK課は卒業后市外の大学に通う比率の高いかつ情報発信力の高い市内在住、市内の教育機関に通う女子高生と市役所職員が協力して中心市街地商店街とコラボしたイベント、市内の企業とコラボした商品開発、市のシティプロモーションなど楽しく新しい目線で市を盛り上げる活動を行っているサークルである。このサークルの活動では、市役所職員は学生のサポート、アドバイスなど後方支援に徹し、女子高生が企画運営、実行、広報まで全てを行っている事により、フレッシュな若者目線の企画が、自主的かつ持続的に行われている。また、卒業後の部員は大学でまちづくり関係の学部に進学、商店街の振興会の活動に参加、鯖江市役所職員に志願、入庁するなど、ただまちづくりについて関わるだけでなく、市についての意識の高い人材を育成できており、1ターンで鯖江市の企業に就職する方や鯖江市役所職員になる方がいるなど若者の流出防止策として効果がある。</p> <p>四日市市役所採用試験の志願者は年々減少しており、市外に流出する若者も増加傾向にある。また意識が高い学生でも活躍できる場が無い、もしくは認知が低い事により、他市区町村にて活躍している学生も多く、若者にとって魅力がありかつ誇りを持てる街にしていくために「鯖江市役所JK課」の様な学生や高校生が自主的に市と協力、協働して活動できる場もしくは組織を創ることにより、シビックプライドを高め、若者の流出に歯止めをかける事が出来ると思う。以上の理由から総合計画に「若者参画についての取り組み」と「若者主体で活躍できる場や組織創成」に関する記述や取り組みの内容を加えることを要望する。</p>
219	<p>2. 細かいことだが、「四日市市の存在感」の“シビックプライド”との表現(伊藤香織氏等からの引用)に異和感があった。civicのニュアンスは、似た意味のあるcivilとかcityと少し異なり、市民を“そこに住んでいるとか、異民のグループ”と市民というものを“限定的”狭義の意味でとらえている。</p> <p>四日市市内へ通勤していたり、商用で出入りする人等、市に関係のある人という感じで、一般的になじみのある広義の“市民としての誇り”(City Pride)が表現としてはふさわしい。City Hall(市役所)City Council(市議会)という表現もあるように。(※林先生には帰途偶然お会いしたので、この旨伝えておきました。)</p>
220	<p>先日、富田地区にて市長とのタウンミーティングに初めて参加させて頂きました。市長の熱い気持ちや姿勢、応対に感銘を受けました。ありがとうございました。</p> <p>(良かった点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長の話が明快。地元オリンピック選手、ゲストに”こにゆうどう君”登場。 ・受け答えが適切。コストパフォーマンスを意識された答弁。 <p>(気になった点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加者に若者(20,30,40代)が少ない。60-70代の方が多いように見受けられました。 ・参加者の方の熱い気持ちは素晴らしいですが、自分は現在40代前半ですが、ふるさと納税や子育て世代、地元が四日市ではない身として少し感覚が異なります。

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
221	<p>2. コンビナート、半導体業務にかかわる中年層(20、30、40代)に家、子育て、仕事に関するアンケートを取ってみてはいかがでしょう。四日市は高所得者(特に外資)に対する税金が高いと感じます。ですので、自分の上長など高取得者は、名古屋から通います。高取得者層の多い名古屋では税制が極端に高くはないので、わざわざ四日市で住むメリットがありません。土地は安いのはメリットですが、教育レベルがそんなに高くはない、税金優遇がよくないのはデメリットです。むしろ高取得者及び若者を優遇すべきではないでしょうか。</p>
222	<p>3. 四日市のイメージは外から来た人は、"四日市ぜんそく"です。とんてきより松坂牛に興味があります。ただし、調べていくと四日市コンビナート夜景、美味しい焼き肉屋、伊勢神宮にも高速で行きやすい、神話に残る遺跡がある、鈴鹿サーキットも近い、シドニーと姉妹都市と良い点は多く、最大限活用すべきではないでしょうか。</p> <p>(3.1) 四日市や鈴鹿で一度降りると、高速代金が半額になる。</p> <p>(3.2) 四日市ふるさと納税の特典 コンビナート夜景をふるさと納税にする。 やはり松坂牛にする。(三重ですが堅い事言わない。) 伊勢神宮参拝絡みや神話にまつわるものをつける。 鈴鹿サーキット(F1)絡みもつける。 オリンピック選手(名古屋出身者も含む)イベントに参加券がある。</p>
223	<p>4. 四日市出身の一流有名人(三重、東海含めても良い)を最大限優遇し地元に来て活動してもらおう。1につながりますが、四日市に来れば一流の技術やマインドに出会える環境づくりが付加価値を生むと考えます。</p>
224	<p>・P60、マイナンバーカードと市民サービスですが、マイナンバーカードは麻生大臣があれば無用だ、自分は使わないといっています。また現実に、うけとっていない、うけとれないという人が多くいます(配布時からそうでした。)マイナンバーで市民サービスをというの、取り入れない方がよいと思います。不公平にもなり、キャッシュレス化となると他のカードをも扱えない人はサービスからこぼれおち、格差が広がります。マイナンバーが今後他の情報とむすびついたら、個人のプライバシーはすべて、自分の知らぬところでデータとして蓄積され、個人ではどうすることもできなくなると思います。プライバシーは「放っておかれる権利」としての人権と思うので、マイナンバーをサービスや制度と結びつけることは危険かつ不公平と思います。</p>
全般に関して	
225	<p>これは素案ではなく骨子案ですね。 素案ができるのを待っています。</p>
226	<p>1. 大部の資料で時間はかかったが、その読後感としては、(イ)総花的、(ロ)抽象的、(ハ)英語を多用しているとの印象。官僚が作ったような計画ではなく、市独自のアイデアを出すべきであり、量も半分くらいにすべきではないか？統計や図表の出典が書かれていないものもある。現状や予測も数字の裏付けのある方が説得力がある。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
227	<p>この素案が四日市市市民自治基本条令(理念条令)(総合計画)第18条に基づいて作成されたものであると記載がされて居りますが、四日市市市民でありながら(理念条令)の存在と何時制定されたに付いて寡聞にして知り得て居りませんが、この条令が市民に対して周知徹底が為されているのでしょうか。</p> <p>読後に感じたのは、この素案の作成には四日市市の政策推進部の指示関与があったと思われますが、推定を許されるなら大学の研究機関あるいはコンサルタントに作成を依頼されたのではないかと思いましたが如何でしょうか。</p>
228	<p>5、進捗状況を測る主な目標について</p> <p>各計画には、目標が設定されていますが、ほとんどの目標が何かの回数や率などのアウトプット指標です。そろそろ、その施策でどのような質的变化や市民の行動変容が生まれたのかなどのアウトカム指標を入れてほしいと思います。数だけを目指していると、それにこだわるだけの事業になり、実態として何も変わっていないなどの弊害もあります。市民アンケートをするなど、いろいろな手法があると思います。ご一考下さい。</p>
229	<p>提案1. 各政策の進捗状況を測る主な指標に成果指標とそれを達成するのに有効であろう先行指標とを併記したらいかがでしょう。総合計画を見る市民の視点からも目標を達成するためにどのような施策が有効なのかを理解しやすくなると思います。また年数を経て社会環境の変化が生じた場合に当初、計画した施策よりも、より有効な施策が考えられれば随時、有効な先行指標に設定し直す工程を経ていくことが大切であると考えます。</p>
230	<p>まず文章として以下の修正をお願いします。</p> <p>(4ページ)(1)2段目の3行目の文字間隔の修正および4行目の鍵括弧を全角に</p> <p>(5ページ他)名詞「取組」「取り組み」の統一(動詞は「取り組む」に統一されている</p> <p>(9ページ)2行目「行く」⇒「いく」</p> <p>(21ページ)1～2行目の文字間隔の修正</p> <p>(28ページ、38ページ、51ページ、65ページ)図版が小さく読めない</p> <p>(35ページ)図版の③「の対象者」が抜けている(本文と合わせる)</p> <p>(60ページ 65ページ)図版がぼやけている</p> <p>(61ページ 73ページ)本文の右端をそろえる</p> <p>(63ページ 77ページ)②が無いなら①も外す</p> <p>(83ページ)図版の左右入替</p> <p>(87ページ～)使われているマークの説明(凡例)が無い</p> <p>文字の網掛けが濃すぎる(白黒では読みにくい)</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容
231	<p>④ 総合計画策定における市民意見の取り入れについて 今回の総合計画の策定に当たっては、毎年度実施されている市政アンケート(特に平成30年度調査は総合計画のための設問として問2、問3、問4を設定)はもとより、策定の各フェーズにおいて高校生など若者懇談会、フォーラムの開催など、多方面から市民意見の収集を図られてきたことと存じます。市長も精力的に各地区のタウンミーティングを開催され、市民の声の直接把握に努めておられます。</p> <p>しかしながら、基本構造から基本計画へと計画が展開される中で、それらの市民意見がどのように扱われ、取り入れられているのかが不明です。計画内容を検討する中で参考にされているのだと思いますが、むしろ基本構想においてはSDGsやスーパーメガリージョンなど、都市を取り巻く外的要因に重きが置かれているように見え、「市民の想い」が軽視されているようにさえ感じられます。</p> <p>具体的提案としては、基本構想の「2. 総合計画の策定にあたって」の中に「(3)市民の想い」あるいは「(3)市民意見の整理」といった項目を設け、市民のどのような意見の中から「3. 四日市市が目指す『まちづくり』と『将来都市像』」が導かれたのか、明らかにすべきと考えます。</p> <p>以上です。何とぞよろしく願いいたします。</p>
232	<p>6. 私もたいしたアイデアもないが、例えば、(イ)四日市市にちなんで、4億1千万円のクラウドファンด์を創立し(金融型で、内四日市市の本気度を示す意味で、過半の2億1千万円を四日市市が拠出し、無配とするが、残りの拠出金には5%の配当を支払う)、市内でクラスター型のプロジェクトを実施する(ふるさと創生の資金の活用も検討するのもよからう)。</p> <p>(ロ)市内や近隣の河川の中心に位置する旧泊浄化センター跡地に防災資材の備蓄センターを設置し、南海トラフや台風にそなえる。</p> <p>(ハ)国際的に問題となっている廃プラスチックの対策として、全国どこの市もやっていない、市独自の廃プラスチック(とりあえずレジ袋)の使用禁止条例をつくる。日本最初で最大級の石化コンビナートのある市として、工場に生分解性プラスチックの生産と利用促進を図ることも他市の模範となるのではないか？</p>
233	<p>7. いづれにしても、市の予算と人材にも限度があり、選択と集中に徹すべきである。あれもやります、これもやりますといった総花的な計画ではしょせん画餅になる。要はこのような計画で何をやるのか分からなければ、本棚に積んでおかれるだけになるので、少しでも市民がこの計画書を読んでPlan-Do-Seeしてもらいたいものである。</p>

＜参考＞ 四日市市新総合計画(素案)に対する意見

No	意見の内容								
234	<p>素案には総論賛成です。しかしながらこれだけの文章は関係者という方だけになると思います。対象者を住民とすれば難しいと思います。187頁に渡る力作です よくできたと感心しました。</p> <p>まとめ いつも総合計画が出されていますが今回はレイアウトが良く工夫されているということが分かります編集者の皆様に感謝とお礼の言葉と致します。人のためになることをすれば、自分のためになります。私の信条です。</p>								
235	<p>○最後に とてもスタイリッシュな総合計画ですが、人と人が寄り添って、支え合って生きていくイメージがあまり湧いてきませんでした。どんなことにも二面性がある中、限られた予算の中ですべてを網羅していくのは大変高度なことだと思いますが、温かみ・人間味のある町で暮らしていきたいです。私たち市民には、一人ひとりハート(志)があって、それをくみ取るためにソフト(仕組み)があって、ハード(施設)は最後だと思います。 ハリボテみたいな四日市市はごめんです。あるものを最大限に活かすという考えに共感します。</p>								
236	<p>四日市への期待②「生涯 四日市」</p> <p>まだまだ、期待したいことはありますが、「四日市市民」であることを胸を張って言えるよう、また、誰からも「四日市市民」であることを羨ましがられるよう、そして、何があっても「四日市」から離れたくなくなるような街にしてください。</p>								
237	<table border="1" data-bbox="319 1209 1276 1971"> <thead> <tr> <th data-bbox="319 1209 798 1254">総合計画(素案) ♪</th> <th data-bbox="798 1209 1276 1254">意見(提案) ♪</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="319 1254 798 1400">計画の入っていない。 ♪</td> <td data-bbox="798 1254 1276 1400">「障がい」をお持ちの市民の皆さんを守る方針が、全く述べられていない。169ページ(2)に一部記述されているが、不十分です。 ♪</td> </tr> <tr> <td data-bbox="319 1400 798 1724">39ページ ♪ 具体的取組の① ♪</td> <td data-bbox="798 1400 1276 1724">「保々小学校、大矢知興譲小学校日永小学校等の地区では、安全パトロール会が登校時の見守り活動を行っています。この取り組みを参考にされていますか? ♪ 私はこの15年間以上地域の登下校を見守っていますが、警察・教育委員会・市が安全対策を進めている実態が見えない。 ♪</td> </tr> <tr> <td data-bbox="319 1724 798 1971">51ページ ♪ 楽しく移動できる交通環境づくり ♪</td> <td data-bbox="798 1724 1276 1971">この方針は誰の要望で計画されたのか全く理解出来ない。 ♪ 維持管理費に見合った費用も計算されているか?現状では、自動運転は導入すべきではない。 ♪</td> </tr> </tbody> </table>	総合計画(素案) ♪	意見(提案) ♪	計画の入っていない。 ♪	「障がい」をお持ちの市民の皆さんを守る方針が、全く述べられていない。169ページ(2)に一部記述されているが、不十分です。 ♪	39ページ ♪ 具体的取組の① ♪	「保々小学校、大矢知興譲小学校日永小学校等の地区では、安全パトロール会が登校時の見守り活動を行っています。この取り組みを参考にされていますか? ♪ 私はこの15年間以上地域の登下校を見守っていますが、警察・教育委員会・市が安全対策を進めている実態が見えない。 ♪	51ページ ♪ 楽しく移動できる交通環境づくり ♪	この方針は誰の要望で計画されたのか全く理解出来ない。 ♪ 維持管理費に見合った費用も計算されているか?現状では、自動運転は導入すべきではない。 ♪
総合計画(素案) ♪	意見(提案) ♪								
計画の入っていない。 ♪	「障がい」をお持ちの市民の皆さんを守る方針が、全く述べられていない。169ページ(2)に一部記述されているが、不十分です。 ♪								
39ページ ♪ 具体的取組の① ♪	「保々小学校、大矢知興譲小学校日永小学校等の地区では、安全パトロール会が登校時の見守り活動を行っています。この取り組みを参考にされていますか? ♪ 私はこの15年間以上地域の登下校を見守っていますが、警察・教育委員会・市が安全対策を進めている実態が見えない。 ♪								
51ページ ♪ 楽しく移動できる交通環境づくり ♪	この方針は誰の要望で計画されたのか全く理解出来ない。 ♪ 維持管理費に見合った費用も計算されているか?現状では、自動運転は導入すべきではない。 ♪								